最新刊 吾が法學界の快著

京城地方法院刑事部編纂

刑事法實習

本書は判決の實例を基本として刑法及特別法令に於ける凡百の犯罪中通常發生する犯罪に付き事實審たる第一、二審の判決及決定を系統的に掲記し其要所には學說判例を引證して註釋を加へ是に最も穩健なる學說を經とし實際的なる判例を緯として頗る簡潔にして周到なる刑法各論を添へて事實と法理とを對照せしめ尚冒頭には判決の作成に關し改正刑事訴訟法をも參照して懇切精細に其の心得を解き且つ裁判文學にまで說き及びたる刑事判決書作成方一篇を掲げたるものなり。

是れ實に嶄新なる試にして判例研究時代に入らんとする我學界の趨向に恰適し將に法學界に一新生面を開きたるものと云ふべし

本書は京城地方法院刑事部長野村調太郎氏及同部所屬の判事諸賢が自己の參考と司法官試補の實務修習との便に供せむが爲に編纂せられたるものに係る。

然れ共斯は直に以て一般の人士に對しては犯罪の實相を示して戒告を與へ法律を研究する者に對しては刑事法の實際の運用を知らしむると同時に犯罪概念の對象を提供して之が了解に便ならしめ刑事の實際に携はる者に對しては一定の犯罪を如何樣に如何なる程度に記述すべきか證據は如何に說明すべきか又適用すべき法條及其の順序如何等を知るの示針を與ふるものたるや疑を容れず是れ弊店が特に請ふて之を出版し汎く江湖に提供する所以なり

在朝在野の法曹諸賢は勿論實務に執掌せらるる司法部諸君學生及受驗者諸氏並に一般の人士に請ふ速に一本を座右に備へ參考に供せられんことを。

菊判◎全一册 並製◎四百頁 定價 金二圓五十錢 送料書留 十七錢

東京巖松堂書店鮮滿發賣所

京城本町 發賣元 巖松堂京城店 振替口座京城二四五四 電話本局一一六六

土木家養成講習錄 最新式通信教授にて土木學の一般を授け土木技師養成速成五ヶ月修了の講習生を募集す 申込次第詳細規則書無代進呈 東京市京橋區南傳馬町 通信工手學校

文藝倶樂部

新橋情調 夜の雨 川尻清潭
しみじみと降る夜の雨に、四疊半裡の對し向ひ、踊ろの歸さぬとのいきさつは、作者一流の艶情溢るゝ筆致に描いて恍惚とさせる。

天保奇聞 三國の狐 圓玉
狐が人を化かすか、人が狐を化かすか、三國湊の怪しい邸に輿入の婚禮の行列が、大まごつきの往つたり來たりそもそも其の花嫁が狐か、花聟が狐か、用意の滑稽滿談。

十月號
あひのこ萬里子
狸和尚祕傳の灸 背楓
異人斬つた武士 十雨
妹の結婚 落葉
大德寺燒香場 夢山
枝に返る鳥 鳥夢
明石の風待ち 煙人

猿橋佐次兵衛 額の烙印 渡邊霞亭
新長小說 罪の殿堂 岡本靈華
江戶情話 龜戸のお爲 江口稲來

旅
信濃河のぼり…水哉
白馬の絕頂迄…三笑
奥州鳴子温泉…梨軒
旅行用心帳 清秋庵

◆一念の輝き 嶺葉
◆縺れの白瀧 蘆州
◆古馴染 伯山
◆お京が塚 夏聲

懸賞 讀者文藝 六拾錢 東京博文館

京城日報

定價 本紙一部金五錢 一ヶ月前金一圓十五錢 三ヶ月同三圓三十錢 六ヶ月同六圓五十錢 郵稅代引一割增
廣告料 五號十六字詰一行 金一圓三十錢 ▲特別號 同二圓六十錢 ▲四號十字詰
發行兼編輯人 泥谷良次郎
印刷人 小川三之介
發行所 京城太平通一丁目 合資會社京城日報社 電話長六千九番 振替京城三〇〇番

今や辯論の時代也……青年奮起の時代也……

青年雄辯 速成會員募集

演說の上達を望む人は來れ。
一寸した席にも顔を赤め挨拶も出來ず恥をかく……眞に辯舌の勇者は一代の德……
ては一言半句も出し得ざる人多し 現今の言論時代に辯舌の力ある者

▲平素多辯の人も一度壇上に起つ 之れ平素修練の足らぬ結果で、年は將來非常の强味である
▲併し演說は練習せずは何時迄たつても上達せず。又練習せんにも良書なし茲に於て本社が特に中年の人の爲尤進步せる現代式の教授法に依り演說講習錄を發行し僅々四ヶ月で立派に演說の出來る樣に素養を作りたいと云ふ仕組である
▲今回は第八回の新會員募集であるが毎回共熱心者多く非常に好成績を示してゐる。其教授法の特種なる全く從來なき新工夫にて何人も意外の利益に驚嘆さるべし。四ヶ月會費全部二圓八十錢
▲外地一錢も要せず。修業證あり一日二三十分づゝ練習せば可也
▲各地青年會役場學校よりも好評を受く。希望者はハガキで入會し御申込あれば直に規則書を送り金は後より樂金郵便で取立す
◎東京赤阪丹後町 振替東京四九一番 雄辯學會

和漢御手本類は何でもあります
習字 （目錄送呈）
東京市神田區南神保町九番地（九段電車通） 精華堂法帖店

純毛極上本セル地投賣
過去十年間精製の良質を以て内外に信用を博した東京市日本橋區本石町一丁目毛織物問屋駒谷商店にて政府の物價引下げに共鳴し半永續的大安賣をなす其品質に於て舶來製品を凌ぎ價格に於て市價の約半額也 責任保證上質上げ後と雖も此宣傳に反すれば直に返金する事を公約して發賣す

◆純毛一等本セル地 十一圓均一
◆並製二等本セル地 八圓均一
◆同本セル本仕立袴 八圓均一
◆半毛セル地 五圓五十錢均一
◆半毛セル仕立袴 五圓五十錢均一
◆別上瓦斯セル 三圓均一
◆内地製ネル地 二圓五十錢均一
◆友染モス新製品つき 大巾三反各種色合 三圓九十錢均一
◆無地モス新製品つき 小巾三反色合各種 三圓均一

以上特價品は何れも柄合本年度式新流行品にして擬點數箱か一千點内外賣切れぬ内今直に男女別年齡を記し申込まれたし

物價調節 奸商撲滅 大値下げ 一割引券呈す
見よ本機の成績は到る處にて他機を皆驅逐す

未設地特約店急募 一切型錄送呈 見本機提供の申込に應ず
大阪 大正橋西詰 帝農社 電櫻二〇五六

嫁入簞笥 東京式精功品 物價引下げの先驅機を逸せず御求め下さい 京城劇場裏 村瀬商店

价川輕便鐵道 朝鮮平安南道价川郡見龍里
大正十一年五月一日改正

北行

驛名 列車番號	一	三	五	七
新安州發	前七、四〇	前一一、〇〇	後二、三〇	後六、五五
安州著	八、〇〇	一一、二〇	二、四〇	七、一五
安州發	八、〇二	一一、二二	二、四三	七、二〇
北松里發	八、一七	一一、三九	二、五八	七、三六
館興里發	八、四〇	一二、〇二	三、二〇	八、〇〇
雲興里發	八、五七	一二、二〇	三、三八	八、一五
价川著	九、二五	一二、四八	四、〇八	八、四〇
价川發	九、四五	一、〇八	四、二六	
巣鶴里發	九、五五	一、一八	四、三六	
泉洞著	一〇、一〇	一、三三	四、五三	

南行

驛名 列車番號	二	四	六	八
泉洞發		前一〇、三〇	後一、四四	後五、〇一
巣鶴里發		一〇、四六	一、五九	五、一七
价川著		一〇、五六	二、〇八	五、二六
价川發	七、四〇	一一、二五	二、四〇	五、四五
雲興里發	八、一〇	一一、四五	三、〇〇	六、〇四
館興里發	八、二五	一二、〇八	三、二三	六、四〇
北松里發	八、四五	一二、二五	三、四四	七、〇四
安州著	九、〇二	一二、四〇	四、〇五	七、一九
新安州著	九、二〇	一、〇二	四、一七	七、四二

美術石版印刷 レッテル專門 大谷印刷所 府廳前 水源 電話本局二七五九 振替京城九一五一番

貴金屬 時計 村木時計店 京城本町 電話本局一七〇 振替京城一九一三

最新刊
科學を基礎とした文化生活 二、二〇
一般經濟學講話 一、六〇
近世社會思潮 一、一〇
自然界に於ける人間の位置 一、七〇
復興亞細亞の諸問題 四、六〇
西洋社會運動史 四、九〇
大道訓 一、五〇
住宅及土地問題 四、四〇
黑柳式ペン自習手本 九九
國語教育の理想と實現 三、一〇
尋常六學年の算術教授 二、七〇
現代思潮の根本思想と宗教 一、九〇
國語教育の思潮と其批判 一、六〇
京城振替二五七三 京城 大阪屋號 本局電話 六八四、二〇八六

碧瑠璃園著

阪本龍馬 二・五〇 ・二〇	赤埴源藏 二・五〇 ・二〇
聖德太子 一・九〇 ・二〇	鏡山のお初 二・三〇 ・二〇
幡隨院長兵衛 二・五〇 ・二〇	高杉晉作 二・五〇 ・二〇
小三金五郎 一・五〇 ・二〇	親鸞上人 二・五〇 ・二〇

内藏助が特に節して主稅を暇乞ひに寄越したのも、表面は冷たく見せて熱い情から親子一生の名殘を惜しませやう爲であることを夫人（主稅の母）は厚く感じました。……岩を嚙む圓祐川の水の音に夢破らるゝ毎に、主稅は母の寢顔を見ては無言の中に暇乞を致しました。松が枝に吹く夜風が颯々と鳴る度に、夫人は目を覺まして主稅の寢顔を窺つては、これが今生の別れかと子を思ふ親心、涙の露に寢卷の袖はしとゞに濡れました。……こゝに永の別れを告げて、主稅は義の道に進むのであります。夫人は我子の健氣な旅を見るにつけても先だつものは涙であります。――（骨肉の別れより）――（新著發賣）

定價二圓二十錢 送料二十錢

大石主稅

東京京橋區南 大阪三休橋 振替 東京三三六一八 大阪二七一五五 東京 大阪 大鐙閣

最新出版目錄進呈

内科・小兒科 仁川仲町 高木醫院 電話七一九番

都山流 尺八指南 京城旭町一ノ二 佐藤令山

碧瑠璃園著

偉人の幼年時代

第一編	豐臣秀吉・木村長門守	大楠公・光明皇后
第二編	源義經・大石内藏助	二宮尊德・レオニダス
第三編	乃木大將・渡邊華山	ネルソン・春日局
第四編	加藤清正・吉田松陰	山中鹿之助・ナポレオン
第五編	西郷隆盛・熊澤蕃山	ビスマルク・乳人政岡
第六編	德川家康・上杉謙信	コロンブス・鏡山お初
第七編	一休和尚・武田信玄	日本武尊・ジャンヌダーク
第八編	水戸光圀・曾我兄弟	ワシントン・靜御前
第九編	源賴朝・伊藤博文	フレデリック・孝女白菊
第十編	和氣淸麿・高山彦九郎	親鸞上人・ナイチンゲール
第十一編	北條早雲・ペートル大帝	錢屋五兵衛・細川忠興の妻
第十二編	明治天皇・ハンニバル	紫式部・新井白石
第十三編	源爲朝・ウエリントン	小督局・貝原益軒
第十四編	後藤又兵衛・キリスト	佛御前・井伊直弼
第十五編	木曾義仲・成吉思汗	神功皇后・菅原道眞
第十六編	柳生但馬守・グラッドストン	正行の母・弘法大師

全廿四卷 三版 六美本 定價各八十錢 送料各二十錢

兒童讀物研究會編 理科物語叢書 全十二卷 定價各六十五錢 送料各十錢

松平道夫著

發明物語 全十二卷

第一編	エヂソン	電燈と蓄音器	（近刊）
第二編	ステブンソン	汽車	（既刊）
第三編	マキシム	自動機關砲	（新刊）
第四編	フルトン	汽船	（新刊）
第五編	コロンブス	アメリカ發見	（新刊）
第六編	ライスとベル	電話	（近刊）
第七編	ツェッペリン	航空船	（近刊）
第八編	マルコニー	無線電信	（續刊）
第九編	フランクリン	電氣と避雷針	（續刊）
第十編	ライト兄弟	飛行機	（續刊）
第十一編	モールス	電信	（續刊）
第十二編	ニュートン	引力の發見	（續刊）

全十二卷 定價各九十五錢 送料各十二錢

お待ちかねの十月號と臨時號

五六年の小學生

本誌を讀めば學校の成績がふしぎによくなるので大評判です。まだ本誌を御存じない方は、この十月號を御覽の上、新學期の初からぜひ御愛讀下さい。この十月號には特別の大懸賞もあります。（定價一册卅錢 年分四圓五十錢）

入學試驗問題練習號 特別增刊

この臨時號は全國の中等學校の今年の入學試驗問題を科目別に選び集めたものでその中算術には特に解答が附いてゐますから、算術の立派な參考書と同じねうちもあります。來年の入學試驗の合格不合格はこれからの勉强で定ります。どなたもこの臨時號で練習して首尾よく合格して下さい。（本號に限り五十錢）

發行所 東京市麴町區富士見町 振替東京二八六〇一番 研究社

受驗と學生 十月增大號の壯觀

受驗準備開始號

全國學校入學試驗問題の新研究（各科の程度・傾向・特色・豫想）
◎明年新開校の七校評判記
◎虐げられた商業出身者へ
◎苦學の意氣に感激して
◎高等學校を經ずに學士になる途
◎男女中等學校卒業生への一新路 ◎實業學校教員檢定試驗の紹介 ◎續々開校した高等學校 ◎無線電信などの技師になるには ◎明年度海軍生徒募集要項 ◎中等教員檢定試驗受驗注意 ◎大阪外國語學校別科募集要項

全國學校各科試驗官の 實力主義の改造的準備法 準備より答案迄の教示
◎明年度高校試驗法の改正 ◎十四年迄に開校の學校 ◎過去五年間の商事要項試驗問題集

◎各高等學校最新入學案內 ◎各帝國大學選科入學案內 ◎高校（高商・高工・其他）の受驗實記 ◎獨學者の高檢・專檢奮鬪の跡
▼いろいろの試驗問題 ・愛知醫科大學豫科入學試驗 ・帝大文學部選科入學試驗 ・專門學校入學檢定試驗 ・高等試驗豫備試驗

過去三ヶ年の全國學校志願者增減一覽表

本號に限り五拾錢 送料二錢 發行 東京市麴町區富士見町 振替東京二八六〇一 研究社

職業 熟練日三圓位 說明書進呈 特約店 豐國總本店 大阪玉造舟橋町電車通

姉妹校 公認 京城自動車學校 生徒募集 京城府黃金町三丁目
入學無試驗 規則書送呈
東京市京橋區 東京自動車學校
福岡市中島町 福岡自動車學校
大阪西區市岡町 大阪自動車學校
運轉手收入多大唯ノ技手需要毎月一日十六日開始何人も直に運轉せしめ確實就職必ず申出免許證を取る設備あり 卒業生は鮮內は勿論內地にも就職大成を指導す

朝鮮水害御下賜金

【東京至急報】天皇皇后兩陛下には去八月中朝鮮の水害少からざる趣きを聞こし召され二十二日左の如く御救恤金御下賜の御沙汰ありたり

一金五千六百圓也

近東講和會議不日開會
―日本も參加せん―

【紐育廿一日發電】二十日巴里來電に依れば不穩の噂行を墨したる近東問題はカーゾン卿渡佛して首相ポアンカレー氏と會談の結果右問題は武力に依らず會議に解決する事に諒解出來差當り希土講和會議の條項を取極めるため八國より組織されたる平和會議を三週間內に開く事に決定したり參加國は英、佛、伊、希臘、ユーゴースラビア日本等にて露國は除外されたりと

近東會議と土耳其

【巴里二十日發電】英國外相カーゾン卿は近東講和會議に於て土耳其を含ましむることに同意したり而して會議は近日中に開會さるべしと推せらる

ワーヒビ族風を望んで起つ

【倫敦二十日發電】カイロ發電に依ればワーヒビ族はケマルパシヤの勝利に刺戟せられて蹶起し東部エジプト沿海諸都市を威嚇し居るが砲兵隊は何時にても是が鎭壓に出動する準備成れりと

佛首相中立言明

【巴里電報】諸新聞紙の報道に依れば佛國首相ポアンカレー氏は下院財政委員長バレンアップ氏の質問に對し佛國は如何なることあるとも君府に駐在する佛軍をケマル軍に對し攻擊的行動に使用せずと言明したり

希臘スレースに增兵

【アゼン二十一日發電】希臘はスレースを防禦すべく五萬の兵あるに係はらず更により增援兵を送りたり

英勞働者開戰抗議

【倫敦二十日發電】六百萬の勞働者を代表する委員會合の結果英全帝國に亘り開戰する事に抗議する會合を各地に開く決議を爲したりと

土耳其軍正式布告
スミルナ在住者全部を俘虜とすと

【雅典二十日發電】君府海軍派遣隊司令官ブリストル少將は土耳其軍が正式なる布告を發したる旨國務省に報告し來たれり通はスミルナに在る總ての者にして年齡十八才より四十五才迄の者全部を俘虜とすると云ふにあり

基督教徒君府撤退

【君府二十日發電】數千のキリスト教徒はスミルナ事件の二の舞が演ぜらるべしと豫想し君府を撤退したり

人命財產の損害

【紐育電報】スミルナ來電に因く英國保險會社員の調査に依ればスミルナに於ける財產の損害總額は一億五千萬弗にてその中保險に入り居りしは六萬弗に過ぎず而して英國人の財產の損害高は一千三百萬弗にて其大部分は保險に入り居れり尙土耳其不正規軍の爲め殺害されたるものも恐らく數百人に達すべしと

近東危機と仲裁應諾切言

【倫敦二十日發電】國際聯盟に於ける濠太利新西蘭加奈陀の代表者は英首相に宛て近東の危機に關し國際聯盟の仲裁に應ずることを可とすると切言したる電報を送りたりと

獨、白の要求を容認

【ブラッセル廿一日發電】白耳義首相チュニス氏は獨逸入說諾務に關する交涉は白耳義の要求を全部承認し有利に解決されたる旨言明せり

長春會議の經過
我が政府の回訓
露國側讓步せざれば我代表引揚か

【東京電報】二十日夜松平代表の提議に對する回訓は目下外務省にて審議中なるが其內容はサガレン駐兵基本協定の效力範圍及效力發生時期に付き既定の方針を一步も讓步すべからずと云ふに決せりと信ぜらる何れ會議決裂を豫想して日本代表の引揚にも及ぶ模樣なるが會議再開の際露國代表讓步せざれば日本代表は直に引揚げる事とならん此の回訓は或は訓令を俟たず二十二日中發送さるやも知れずと

露國側訓電未着は電線故障

【長春二十一日發電】長春會議は露國側の訓令到達せざるため依然休會を續け居れるが聞く所に依れば哈爾賓莫斯科間の電線に故障あり今明日中に訓電到着の見込なしと

北京財政遣繰苦心

【北京二十日發電】王寵惠內閣の第一次閣議は目睫の間に迫り居り差當り財政遣繰問題につき討議したるが結局鹽務署に對する墺和會事件賠償金を抵當とする特殊債券を發行して二百萬圓を得之に他の小借款より收入を加へて仲秋の難關を通過すべしと云ふことに決したりと

張孫兩氏提携成る

【上海電報】張作霖氏の活動盛んにして既に孫派と完全に連絡を結び更に西南諸省と了解を遂げ漸次準備を整へ居れりと

間島方面警備充實注意

【北京發電二十日】間島方面に於ける日本警察官撤退要求に對し十九日本公使館は外交部に向け公文書を以て該近同地方の不穩なる實情を明し支那に於ても一層警備を嚴にせられたしと其の注意を喚起したり

太平洋會議と我提案

【東京電報】日本側より提出せらるべき事項の主なるものは左の如し

一、布哇に自由港の制度を施行する事
二、太平洋沿岸諸國殊に諸島は凡て港灣貿易自由の原則を認め之を實行する事
三、國際商業紛議仲裁の方法を設定する事
四、海底電線及び無線電信の增設改良を圖り國際間の通信を便にし其料金就中新聞電報料金の低減を圖る事

行整委員會の成案
局課廢合及事務簡捷と豫算

【東京電報】行政整理委員會の內容につきては當局は絕對秘密主義を執り今春來二十數回に亘り愼重審議を遂げ一部成案は政府部內の參考となり現に來年度豫算編成に關し加藤首相始め閣僚に對し之が實施方を促進し就中市來藏相は本案實行の可否は直に財政行政整理に影響すること大なる所より豫て了解濟みとなりたる局課の廢合及び事務簡捷に就いて既に一部を實行すること〻なし豫算面にも現はれ居れるもの尠からず第二次及び第三次の成案に依る郵便電信局區裁判所の整理及び各稅關大小林區の廢合に就きては商務省の關係上より考慮を要すること勿論なるを以て目下審議中なるが政府の實行案內の事項として具體化するは到底來年度豫算案中の編成として組入れらるゝが如きことは無しと云はれ居り從つてかの農商務省分省及拓殖局の復活若くは國勢院廢止等は大正十二年中には行はれずとの事なり注目すべきは國勢院を廢止して之を社會局に移管し同時に國勢院總裁の如き親任官を廢して總理の一助たらしむるとの說あるより聯合に依りては社會局設定の進行により國勢院のみを切離して整理されずとも限らずとの事なるが多分十二年度には實現し難き模樣なりと觀測せられ居れり

社會局官制要綱
―十一月より實施―

【東京電報】社會局は十一月より實施する豫定なるが其の官制案骨子左の如し

一、長官一名を置く（勅任一等又は二等）一、局內に勞働及び社會の二部を置き（部長は勅任一等又は二等）外に統計課を置く、一、勞働部は勞働事務及び遞信省關係のものを取扱ひ之を三課に分つ　一、社會部は現社會局の取扱事項を扱ひ之を三課に分つ　一、統計課は國勢院の勞働統計其の他の事項を取扱ふ　一、各課には課長一名宛外事務官一名乃至三名を置く（事務官の數は總計十三名乃至十四名）

陸軍相當官待遇改正

【東京電報】陸軍省にては從來本官に比し相當官は非常に虐遇せられ居たるが軍縮と共に此の點に付いて改正し本官同樣公平に待遇する事とし差當り之が改正を實現する事に決したり其の要點は（一）服制統一（二）禮式の統一（三）名稱の改正等にして尙本官は金筋相當官は銀筋なりしを同一にする事相當官の陸軍禮式を統一する事相當官の名稱は本官と等しく軍醫中將（現軍醫總監）主計大佐（現一等主計正）の如く改正する事とし目下陸軍當局に於て夫々陸軍の各機關に於て研究の上陸軍首腦部の諒解を經て法制局樞密院を經て勅令及び陸軍省令軍令等を以て公布實施の筈なりと

關東廳阿片令制定延期

【東京電報】關東廳阿片令は獨り內地との關係のみならず對外的にも關係あるより本案に對しては樞密院に於ても問題に激し大衝突を惹起へたるが關東廳と雖も本案に對し反對ある筈なく本年中何迄にか樞府本會議に回附する運びとなり一應伊集院長官に諒解を求めたるが『自分としても勿論異議なきも關係地の狀況を調査の上意見を申告すべし』と云ふ事に附て樞府にては之れを諒とし兎に角伊集院長官より申告を見る迄本會議に附する事を延期したりと

土、夕海峽開放の意

[illegible]

講和會議稍々阻害さる

【巴里二十一日發電】講和會議に至る迄土耳其に於てスレースを占領せ[illegible]

[illegible]出子の席次

[illegible]十六日横濱出帆の天洋丸にて[illegible]布哇に向ふべしと[illegible]

大連會議の二の舞か
日本の强味は武器問題
ヤンソン代表一言も發せず
代議士 林田龜太郎氏談

【釜山電話】長春會議視察の爲め過日北行せる衆議院議員林田龜太郎氏は二十二日朝釜山通過歸東せるが車中同氏は語る『短き日子にて詳細の模樣を觀察する能はざりしが大體に於て今回の會議は兩者間に

根本的相違 あり即ち日本は極東露國を主眼とせるに對し相手方は勞農露國を認めしむることに努め居れるより既に其の出發點に於て多大の相違あり結局大連會議の二の舞に終らざるなきか頗る疑問とせざるを得ず會議に於てヤンソン代表が殆ど沈默なる態度にて一言をも發せず全然ヨッフェ代表一人舞臺にて大に奔馳し又我松平代表も會議の進行に努力しつゝあるが此會議が何れの點迄進行し得るや之れ

疑問とせざ るを得ず殊に松平、ヨッフェ兩代表共世界的に晴れの舞臺に馴れざるため多少遠慮なき能はず唯日本に取りての唯一の强味は武器問題なるが露國側は假令日本軍の手に落つるも遠からず赤軍の手に歸するものなりと豪語し居り武器に對しては甚だしく執着心を持ち居れり要するに今日迄長春會議が決裂を免れつゝあるは此の一點に外ならず』

第二回棉作狀況
九月一日現在―槪して良好

本年の棉作は發芽狀況良好にして五月中旬以降旱天連續し地方に依り多少旱害を蒙りしも六月下旬の降雨以來生育を挽回し特に陸地棉栽培地帶たる南鮮地方は七八月中比較的高溫多雨なりし爲め棉は關健なる成育を遂げ作況良好なり、在來棉栽培地帶たる西鮮地方は七、八月中霖雨多く恰も開花結實期に際會せるを以て作柄稍遲延せられたるも被害輕微にして概して良好なり棉作獎勵地帶內（江原、咸鏡南北を除く各道）に於ける九月一日現在實收穫豫想高は陸地棉八千八百二十萬七千三百二十六斤（反當八十五斤）在來棉三千九十九萬一千四百十四斤（反當七十二斤）合計一億一千九百十九萬八千七百四十斤にして之を大正十年の收穫高に比すれば陸地棉に在りては二千三百三十七萬八千三百二十七斤の增收（增收步合三割）在來棉に在りては四百九十八萬三千八百三十八斤の增收（增收步合一割九分二厘）合計二千五百卅六萬二千百六十五斤の增收（增收步合二割七分）を豫想せらる之を各道別に示すれば左の如し

道名	陸地棉	在來棉	合計
	斤	斤	斤
京畿	…	一五四七、〇四四	一五四七、〇四四
忠北	三五四八、七〇四	一〇六八、三三五	四六一六、〇三九
忠南	四三〇九、六八三	…	四三〇九、六八三
全北	六九五三、四〇〇	…	六九五三、四〇〇
全南	四七一三、三三三	…	四七一三、三三三
慶北	一六〇〇、〇〇〇	一五六、〇〇〇	一七五六、〇〇〇
慶南	一三六八、三七一	…	一三六八、三七一
黃海	…	六九六、九六六	六九六、九六六
平南	…	一五八二、六六八	一五八二、六六八
平北	…	四三三、七〇三	四三三、七〇三

水產會社合同具體

朝鮮に於ける水產會社は三十三箇所に達せるが去る九月十五、六兩日元山に於て開催せし水產同業者總會に於て合同議起り實行委員として釜山、元山、三千浦、京城等の代表者選ばれ目下設立準備中なるが更に來る十月七、八兩日京城に於て實行委員の會合を催し具體的計畫を立つべきが資本金は一千萬圓とし本店を釜山に置き既設會社の本支店を出張所となすべしと（商通）

水產トラストに就て
某當局談

全鮮水產會社が合同して一大會社を設立すべきことは元山に於ける同業者會議に於て決したるが總督府の之に對する態度は殖產局長東上不在中にて未だ決定せず其の趣意には贊成なるも合同の結果魚價を壟斷し不當の利得を貪るが如きことなきかと齊しく疑問としつゝあり趣意は資金を潤澤にし貯藏設備などを充實するにあるを以て之には異論なきも會社が合同せし曉に於て魚價昂騰し一般需要者を脅かすに至りては物價調節問題の喧しき折柄問題とならざるを得ず、さればとて會社の撤廢せられし今日、其の合同を阻止する能はず、若し其の後に於て魚價を壟斷せんとすれば市場規則に依る魚市場は會社より離して公共團體をして經營せしめ、又漁業組合を經營せしめ仲介者の手を經ずして公設魚市場に供給せしむる方法を採らざるを得ず、斯の如き狀態にてトラストを組織して魚價を高める虞れあれば市場を以て調節に努めしむべし（商通）

總督學校視察

齋藤總督は二十二日午前中普成高等普通學校、普成法律專門學校、中央高等普通學校、京城幼稚園を巡視せり

兩江拓鐵
十一月より着手
稲原專務談

【釜山電話】兩江拓林鐵道專務取締役貴族院議員稲原俊丸男は二十二日朝高麗丸にて著釜直に十時發にて北行せり車中同氏は語る『鐵道解散非解散の議論にて行惱み中なりし兩江拓林鐵道も今回愈々非解散に決定したるを以て工事開始の要務を帶び京城に急行すべし工事は取敢ず來る十一月より古茂山を起點として茂山迄[illegible]三十七哩を開始の豫定なり先づ第一期線はゲージを二フイート六インチを延長して五十哩迄成とする筈なり尙一部にては會寧を基點とすべしとの希望申出であれど總督線として古茂山線を取る外なかるべし本工事の竣成は二ケ年計畫なるが途中一大隧道ある筈なれば古茂山より工事を開始するや彼の地に到着の上更に充分調査研究の結果により決定する筈なり』

全鮮規約貯金狀況

貯金管理所の規約準則物價調節の大波が全國各地に押寄せられんとする折柄全鮮の規約貯金組合等各地に續々設立されたる規約貯金組合數は總計三千七百十一これを

各道別に見 れば京畿道の五百七十五箇頭にて次は慶南の四百四十三慶北の四百二十六忠南と全南とは一つ違ひの三百七十三と二百七十二次は江原道の二百五十四咸南の二百四十五全北の二百二十七平南の二百七平北の二百五十六黃海道の百六十七忠北の百六十六咸北の九十一といふ順序なるが又之を組合員の種類別に見れば最も多きは諸官衙の九百九十九內地人團體關係のもの六百六十五其他は邑又は面の九百九十八學校三百四十四各種貯蓄會六百八十六納稅組合二百三十二小作人組合二百二十二貯蓄組合百四十四軍隊七十三鐵道二十九金融組合三十三なり尙貯金管理所にては今後組合を組織する場合の參考として一般にこれを公表せる由其全文左の如し

聖旨傳達
十九師團に對し

[illegible]田第十九師團長は二十一日管下旅團監督視察の爲め差遣されたる中田侍從武官より次の通り御沙汰を拜受せり

天皇陛下に於かせられては今回第十九師團勤務狀況視察施行の趣き聽こし召され特に實況視察の爲め本官を差遣せしめ且つ國境の地にある師團長以下將卒一同の勤務を深く苦勞に存ずる旨御傳へと御沙汰あらせらる

右謹て政府閣下の命を奉じ謹みて傳達す

貯金組合規約準則

第一條　何々組合員は本規約に從ひ郵便貯金を爲すものとす

第二條　本組合は何々貯金組合と稱す

第三條　本組合員は左の場合を除くの外脫退することを得ず

一、他に轉任したるとき
二、休職又は退官となりたるとき

第四條　本組合に左の役員を置く

一、幹事長　一名
二、幹事　若干名

幹事長は何々を以て之に充て幹事は幹事長之を指名す

第五條　幹事長は組合に關する一切の事務を總理し且外部に對して組合を代表す幹事は幹事長の指揮を受け庶務に從事す幹事長不在の場合に於ては幹事長に於て豫め指定する幹事代つて其の事務を掌理す

第六條　本組合員は每月各自受くる所の給料賃收額百分の何以上又は何分何以上を貯金する義務あるものとす、但し貯金十錢を下ることを得ず

第七條　本組合員は每月俸給受領の當日又は其の他臨時の給與を受けたるときは其の當日一定の貯金を幹事長又は幹事に差出すへし

第八條　幹事長は每月組合員の貯金を取纏め各組合員の名を以て郵便貯金に預入の手續をなすへし

本組合員の貯金通帳は幹事長之を保管するものとす

第九條　組合員は何時にても幹事長に請求し自己の通帳を閱覽することを得

第十條　本組合員は左の場合の外何等の事由ありと雖貯金拂戾を請求することを得ず但し此の場合に於ても幹事長の承認を經るを要す

一、疾病に罹り三十日以上引續欠勤したるとき
二、家族（同戶籍）に死亡者ありたるとき
三、天災其の他非常の災害ありたるとき
四、軍籍にあるもの徵集又は事變に際し召集せられたるとき
五、前各號の外特に拂戾の必要を認めたるとき

第十一條　幹事長は前條に依り貯金拂戾を請求するものありたるときは其の事實を證明するに足るべき證憑を提出せしむることを得

第十二條　第一條に依り貯金拂戾を爲す場合と雖も貯金元金十分の七以上の拂戾を請求することを得す

第十三條　組合を脫退したるもの及第十條に依り貯金の拂戾を要するものに對しては左の方法に依り郵便官署に其の證明をなすものとす

一、組合を脫退したるものには幹事長又は其の代理者に於て記名調印ある脫退證明を交付して之を證明すること
一、貯金拂戾を要するものには幹事長又は其の代理者に於て拂戾請求書の余白に「拂戾承認」と朱記し之を證明すること

第十四條　本規約の變更は組合員過半數の同意を得て之を定む

第十五條　本規約に加盟したることを證する爲め組合員は左に署名捺印す

貯金實話に就て
當局者談

遞信局にて募集中の貯金實話はいよいよ來る二十五日を以て〆切るべきが現在應募數は約百通に達し居れり併し實話の趣旨を誤解して貯金に關する論文や標語體のもの多き由此事は度々新聞にも出て一般に知れ渡つて居る筈なるに其後も尙同樣の投稿ある爲め遞信局にてはこれが取捨てに少からず困難して居れりと今後の投稿者は十分この點に注意し短くてもよき體驗實の實話を主眼として書いたしと遞信當局は語れり

泥炭利用方法
石垣鑛務課技師談

平北近喰州郡一帶及び慶尙北道方面には多數の泥炭埋藏され鑛務課にても時々調査しつゝあるが未だ如何程あるや判明せずそれに

利用方法も 未だ確定せざるより現在にては鑛物とせず土石の中に入居れり產地附近の住民は之を燃料として使用しつゝあるが一立方尺のもの二つ位あれば優に一日の燃料として充分なりとのことなり併し何分濕氣を吸收し易きより他地方迄移出して引合ふや否やは大に疑問とせざるを得ず外國にては之を燃料とせず廄舍に敷きて牛馬の糞便を吸收せしめ居れり京城の如き汚物の始末に窮し居る所には充分研究せば一方には之等の始末を便にし他方には良き肥料を作ると云ふ

一擧兩得の 方法發見さるゝやも知れず、但し外國の泥炭と朝鮮の泥炭と果して同じ過程にあるものかそれらの點も考究せねばならず輕々に云々する事は出來ず、然し兎に角多數に存在し居るものなるを以て何とか利用方を發見したきものなり又近年金鑛其他の有用鑛物探險許可願は件數に於て大分減少したるも其代り投機的出願者は全然絕無となりたるが之は半島鑛業界のため喜ぶべき現象なり

蔬菜實收狀況

本年の蔬菜實收狀況を聞くに北鮮地方に於ける春蒔蔬菜たる甘藷、馬鈴薯、甜瓜等は播種當時より降雨適く旱天打續きたる爲め發芽生育共良好ならず中部以南地方は播種當時降雨の分配概して宜しきを得て發芽良好なりしも其の後に於て旱害を蒙りたる地方あり、又秋蒔蔬菜たる大根、白菜は播種當時天候順調にして、一時發育好況を呈したるも其後氣候不順の爲、生育阻害せられたるのみならず、蟲害を受けたる爲め各種蔬菜は春蒔、秋蒔共に前年に比し成績概して良好ならず實收概は甘藷優良品二千四百六十五萬一千六百三十二貫、同在來種百八十七萬七百三十七貫、合計二千六百五十二萬二千三百六十九貫、馬鈴薯は優良品種五千七百七十六萬百五十貫、在來種七千五百四十八萬一千四百六十一貫合計一億三千三百二十四萬一千六百十一貫、大根一億五千八百十一萬五千七百三十七貫、白菜九千八百二十二萬五千七百六貫、甜瓜三千四百十三萬二千四百三十貫にして之を前年に比すれば甘藷優良品七分の增加ありたるを除き同在來品七分、馬鈴薯優良品一割五毛、同在來種九厘、大根九分九厘、白菜三分二厘、甜瓜六分三の何れも減少を示せり

全鮮漁業者數

總督府水產課の調査に係る全鮮漁業者數及之が使用に係る漁船數左の如し

漁業者總數　內鮮人共約五十四萬人

漁船總數　二萬七千五百十三艘

內地人所有　五千八百四十艘

朝鮮人所有　二萬一千六百七十三艘

但し日本型漁船一萬二千四百八十三艘朝鮮型漁船一萬九千二百十艘其他發動器漁船四十四隻あり

定例局部長會議
宮殿下奉迎打合

二十二日午後零時半より總督府第一會議室に於て定例局部長會議開會總督以下各局部長出席來る十月六日御來城の閑院宮殿下奉迎其他に關する打合せをなし同四時散會せり

京城商議提案
鮮滿聯合會に對し

來る十月十日より安東縣に於て開催さるゝ第五回鮮滿聯合商業會議所聯合會には京城會議所よりは鈴木會頭と有志議員として渡邊定一郎氏出席すべきが京城會議所提出議案は去る九月十五日の議員會に於て決定せる第三回聯合會の決議に依り建議せるも未だ目的を達せざるものなりと

建議文

在滿洲朝鮮人に對し精神的救化の普及並に經濟的保護施設に關し要望の件

理由

近時朝鮮人の滿洲に移住する者年々增加し現今にては八十萬乃至百萬人と稱せられ候是等鮮人の多くは農業出稼と少數の商人に有之其他は無職の者多數を占め居り而も彼等は概して無資の徒に有之折角農業に從事する者にても耕作其他の關係上基礎確立せず從て恒心に乏しく自ら浮動輕躁を免れざる事實不尠候今にして彼等に經濟的施設の保護を加へ正業を與ふるの途を施し又一方に於て精神的敎化を布くの法を設けざれば其將來害恐るべきもの有之べしと存候然るに現在にては間々不逞の徒と化するもの有之哉如斯現狀に鑑みる時は速かに精神的敎化普及並に經濟的保護を加ふる爲に左の事項を施設し彼等を指導して精神上生活上の安全を期せしめるは現下緊急の喫緊の事項に屬すと存候

一、農業經營者に安定を得せしむるの途を講ずること
二、特に鮮人教育機關を設置すること
三、滿洲各地に領事分館を增設すること
四、滿洲各地に宗教的傳道布教所を設置すること
五、特に鮮人に對し經濟的保護法として滿洲に限り抑奬付債券の發行を特殊金融機關たる東洋拓殖株式會社に許可し其の吸收したる資金を充當せしむること

朝鮮法規類纂發行

今般朝鮮本部を設置したる帝國地方行政學會にては其後機關誌『朝鮮地方行政』を發刊し地方自治の啓發に全力を注ぎ來りたるが今又朝鮮法規類纂を發行し法令の普及を圖る由なるが此種の事業は文化政策上一般知識を開發する上に於て尤も有益なるを以て總督府方面に於ても同會に對し種々の便宜を與へ居る由なり

エデー博士講演會

北米基督教青年會同盟東洋局長として印度、支那、日本に於て屢々講演を試み名聲嘖々たるエデー博士は今回入城廿三日午後七時三十分より京城メソヂスト教會に於て歐洲大戰中の經驗又最近世界に於ける人種、階級、勞資問題に關し研究したる結果を講演すべく來聽隨意なりと

佛教大會役員會

朝鮮佛教大會にては去る二十一日午後五時より本會館に於て役員會を開催し來年度豫算編成に移り種々協議したる後同八時散會せり

鮮滿支視察團

鮮滿支視察團一行二十六名は九月三十日京城出發十月二日夜北京着北京、天津、奉天等を見學し同月十九日歸京の豫定也

中田侍從武官

羅南師團勤務狀況視察の爲め差遣されたる侍從武官中田騎兵大佐は二十二日清津著二十三日朝羅南に向ふ

前田司令官視察

前田憲兵隊司令官は滿洲國境內巡視の爲め二十二日午前十時發南鮮、全州、公州、光州、順天、木浦の各地を巡視し十月二日歸任の筈司令部よりは河內、李の兩大尉及中村書記長三氏隨行する由

和田局長歸任期

和田財務局長は二十二日東京發二十四日夜京城歸著の豫定なりし處都合に依り變更し二十三日京城歸任の事に決定

竹內局長動靜

竹內遞信局長は二十一日朝釜山より清津に赴き二十二日離船夫より朱乙溫泉に赴き折返して二十三日平壤丸にて歸任の筈

出張命令（二十二日附）

總督府法務局長　横田五郎
開城及新義州へ出張を命ず

京城醫學專門學校長　志賀潔
奉天及大連へ出張を命ず

鎮南浦稅關長　渡瀨富[illegible]
出府を命ず

人事消息

▲澤尾榮太郎氏（七十將軍參謀）二十一日夜京城通過下關へ
▲內田律三氏（帝大教授）外小根三田、倉田、田中、谷氏等各教授と共に二十二日朝入城

本日十二頁

九月二十四日（日）[illegible]

電氣透熱治療器
日英佛瑞專賣特許
エッチカーレートンデテルミー
幾多の難病が僅に二三回の使用でシツカリなをつた
爲めに神効的奇蹟である救世の靈器であると實驗者から寄せられたる感謝狀及本器の此の驚く可き治療力と健康增進に缺く可からざる眞價を辨述せる說明書はハガキにて申込次第無代進呈
本器の治療範圍
諸種の肺病、喘息、感冒、貧血、諸種の胃病、腸病、腹膜炎、肋膜炎、便秘、痔疾、神經痛、脚氣、ヒステリー、關節炎、婦人病、眼病、各種耳鼻咽喉病、小兒病、神經衰弱、リウマチス、肩のコリ[illegible]
定價 一組拾八圓 送料內地五十錢 海外七十五錢
東京本鄉區天神町一ノ六六 日本電解工業所
朝鮮京城本町一丁目 日本電解工業朝鮮出張所
（特約店募集申込れたし詳細回答仕候）
京城三越吳服店、平壤九天時計店、群山星野藥局、新義州嶋田支店[illegible]

ホルモン
靈灸發見者 中島晴石來京
一時天下を風靡セシ靈灸現下社會を震動セシメタルほるもん靈灸ノ大家院長晴石師ハ今回京城府有志者ノ懇望ニヨリ來京セラレ左記ノ日時場所ニ於テ診療ニ從事セラル此期ヲ逸セズ其靈灸ニ接セラレン事ヲ希望ス
ホルモン靈灸院執事
適應症 ●肺病、●腦病、●神經痛、●胃腸病、●肋膜炎 ●喘息、●脚氣、●淋病、●婦人病子宮並月經不順難月經過多
場所 本町一丁目 清光館
滯在 九月二十日ヨリ十月十日迄
一受付午前七時ヨリ午後五時マデ

小資致富新機軸
◎官吏、軍人、教職員は勿論男女何人を問はず只の五圓を有する者は急讀せよ◎理想年二割以上の利殖を容易に得得し生存競爭場裡に優勝者たらん
忽十一版
くらべ 貯め方 利殖 わかり
▼中判洋裝美本紙數八拾餘頁▲
◎社會奉仕の爲五千部限り印刷實費半額にて頒布す希望者は賣切れぬ內二錢切手五枚封入申込め直ぐ送る
東京市京橋區出雲町十五番地 振替東京一四三四五番
貯金一新組合出版部

男女衛生 サック 特製一打 上六拾錢
堺市中央町五 辻天生堂

慢性結核性に大効有り全治者多數
ふくまく
無料詳報す 播州明石市森本神樂院

一、京城義州線開城平壤間第九工區道路改修工事
右工事請負入札ヲ希望ノ者ハ大正十一年九月二十一日以後ノ朝鮮官報ヲ見ラルヘシ
總督官房土木部 平壤出張所

一、大邱慶州線西川橋架設工事
右請負入札ヲ希望ノ者ハ九月二十一日以降ノ朝鮮總督府官報ヲ見ヨ
土木部大邱出張所

職業 日給四拾圓
三晃本店 東京小石川[illegible]

新柄揃
京城本町四丁目 みのや京染店
電話本局一四六三 振替京城六三三八
秋來ル 京染ノ最好期

電話問題最後の策
此の提案にして聽かれねば 仁川の電話改善は全く駄目

【仁川】仁川の電話改善郵便局舍の新築問題は民間寄附の四萬圓に行き惱むで危い瀨戸際にあるが此のまゝにして問題を葬るは餘りに遺憾の事とせられ茲に最後の提案として從來のそれに多少趣きを代えた寄附方法が提示された、まだ遞信局の諒解も得て居ないので果して當局が其の方法を是認するか否やは疑問だが

仁川の寄附 さへ纏まる事となれば恐らく諒容するだらうと豫想さるゝが若し仁川の加入者側が之をしも聽き容れないとなると仁川の電話改善局舍新築問題は先づ當分駄目と云ふ事に決するのである、即ちその最後の提案とされた內容は現在の架設申込者に對して一時に增設する事を見合せ大正十二年度の最初の年度に於て百名十三年度に五十名十四年度に五十名と區分し振うした結果から約一萬圓の架設費を節約すると共に最初年度架設希望者百名に對しては百三十圓の寄附を條件とし十三年度を百十五圓十四年度を八十圓とする而して現在加入者約七百名に對しては一般に對して

十圓の寄附 を仰ぐ斯くして約三萬圓を得ると云ふのである、若し此の方法にして快諾を得れば別に電話改善期成會を組織して寄附金全額を一時借り入の方法によつて受納付し寄附者の事情によつては拂込みを翌年に廻し或は月賦との便法も講ずる事とし此の間に於ける借り入れ立替の金利其他期成會の諸經費は別途の寄附を豫想すると云ふ方法である、急設架設申込者並に一般加入者が果して如何なる態度に出るか仁川發展に資する問題の瀨戸際であるから兎角の理論は別として先づ府民は愼重に考慮するの必要があると因に先づ委員會の意嚮を確め所謂御高話を聽くべく二十二日午後六時から東洋軒に委員會を催ふした

自然の景趣を背景に 南浦の遊園地施設
礦泉の湧出量は龍岡溫泉以上だ

【鎭南浦】來年度新規事業の一として計畫された鎭南浦の海水浴場は當初の發展の爲め一層具體化せられ當初の計畫を改め更に規模を大にし數十萬圓を投じ

四季を通じ て四方より浴客を誘致する大遊園地を設ける事となつた、海水浴場は四千餘坪であつて之に完全なる人工を加へ夫れに滊水浴場や湖湯、溫泉、浴場を設け浴客に充分愉快と慰安を興へる丈けの設備を施すさうである、第一候補地は龍港であつたけれど背後に小高き山を受古木雅樹綠を湛えて秋は紅葉によく龍岡は黃波洋々たる大同江に臨て、黃海道連山を望む

一幅の好畵 趣をなす自然の一大遊園地である、故に當局でも出來得る丈け此の自然の情趣を基礎として人爲を加ふる方針であるが夫れには又莫大なる費用を要するので或は之が經營を滿鐵に一任するやも知れない若し否らざれば當然府營として新年度には必ず完成せしむる積りだ、冷泉の方は府の長谷川土木主任技師が總指揮官となつて人夫を督勵して

水脈を索し て居るが廿日の正午迄には略目度が附いたと喜んで居た、孰れ近日中にはボーリングを入れて見るさうだが今の所でも龍岡溫泉の湧出量よりも多量であるから大に有望だと語つて居た尙此の計畫にして成功せば鎭南浦の繁榮策であるから西崎川添の兩氏を始め一般有志家も大いに後援する由である

奉天鮮人問題 一段落

【奉天】先般來奉天朝鮮人協會の幹部不信任とか或は川本協會長總務の排斥とか云ふて騷いで居た問題は其の元兇とも云ふべき洪成の處罰によりて一段落を告げる事となつた、元來事の起りは昨年の鮮人救濟資金を協會の幹部が横領着服したとか何とか云ふ事からで其れから本年に入つて鮮人副領事の著任するあり又總督府內務局並に密務局からの派遣員が來着署任するあり、是等新來の官憲をたよりて協會幹部を押し退け

協會を乘取 り更に本年五月開設した株式會社協濟公司を手に入れんとする野心が平隊ひ部分戰線の…なる戰術や手段を講して居たのが所謂有志團なるものであつた、其の內容に就いては稍々仄聞した事もあり又少々聞いて見たいと思ふ事もあるが今は是を差し控へる事とするが要するに例の鮮人同志の內訌と陰謀と縱横談とから來たもので云はゞ其の地に波瀾を卷き起しアワよくば其の野心を滿足させんとしたのに外ならぬ、それが當初から當局の目には明かに映じてゐたものだから最近其の擧動が愈々

露骨に猛烈 になつたから遂に互魁洪成兩氏は退職處分を受ける事となつて先づケリはついたが要するに渉の處分なるものは表示上の問題で協會側に飛躍してた賊の巨頭が居る、是れ等は何とか方法を取るか乃至は改悛の情が顯れない以上は何とか相當處分さるゝであらうと

共濟無盡成績
十月十日迄に拂込

【仁川】下府金融機關として仁川に設立された共濟無盡株式會社は資本金十萬圓を以て組織確定引受決定口數二萬株は六十四人に於て夫々保證金の拂込を了したので愈々第一回四分の一拂込みを來る九月二十五日より十月十日迄の間に終了し十月廿五日を以て其の創立總會を開くべき順序に進行した營業所は宮町東屋向ひ側に事務所を設けて直に營業を開始する運びとして居るであるが支配人として殖銀支店を辭した韓氏就任の豫定である而して其他の會社重役に至つては勿論創立總會に於て選任せらるべきもので豫想するに難いが社長に白神壽吉氏を置き專務を當設す

特產上場協議

るとせば稻葉鑛雄氏之れに當るべしと云はれて居る

【安東縣】安東取引所は同所振興策の一助として有名無實となり居る特產物の取引を實現すべく去る十九日在安東の銀行業者取引所附屬仲買人信託會社從事者の參集を乞ひ種々協議する處ありしが特產取引の前途は遼かに實現し得べきや否やは頗る疑問にして殊に支那商人が同取引所を利用するか否かが大なる疑問なれば銀行業者に於ては十二分の研究をなすの餘地ありとなし即答を與へずして散會したり

鎭南浦 貿易展協贊會 委員長會議

【鎭南浦】來る十月二十五日始政記念日開催の貿易品展覽會開催の件に就ては其後着々事務進捗し內地方面よりの出品申込者續出するの盛況なるが一方協贊會に於ても二十日午後五時より會議所樓上に於て各部委員長會議を開き各部豫算の割當を協議決定し夫々各所關係事務の進捗を圖る可く備同夜は川添協贊會長の饗應があつた

昌寧郡大合面 軍用地買收終了

【晉州】慶南昌寧郡大合面にて一千五百八十七町歩を軍用地として買收に從事中なりしが買收終了し在住者七百〇三戶も他面に移轉し陸軍當局者との間に授受を結了せり買收總額は五十萬圓にして移轉費三萬圓である同地は將來馬山重砲隊の演習地として使用する筈である

富川 稻作收穫豫想

【仁川】富川郡管內本年度稻作收穫豫想高は約五萬四千八十一石で昨年度七萬三千八十三石に比し約二割六分の減收である之が主なる原因は過般八月二十日より二十二日に至る三日間の豪雨の爲めで加之風害が之に伴ひ沓丁浦桂陽面一帶は最も甚だしく約六割當內桂陽面は凡そ三割の減收であらうと云ふ

柞蠶取引未解決

【安東縣】柞蠶絲先物取引に就き發起人安東商業會議所仲裁となり日本人柞蠶絲商組合と支那絲商組合との間に交渉中なりしが既に解決せしやに傳へられたるも事實は然らず其後日本側及び支那側より各三名の委員が總商會に會見し其の解決方法に付協議の結果、將來柞蠶の先物を取引する場合は買主に對し二割の前金を交附する事、若し買主の都合によりては八割迄を前金にて仕拂ふも現物引渡しまでの期間に相當利子を付けて決濟すべしとの條件を提出したるが其後支那絲商組合は絕對に反對し從前の通り前金制度を固執し居る由なるが結局日本柞蠶絲商組合の主張貫徹は或は困難なるべしと

全州面長留任運動
鮮人有志三百名市民大會を開く

【全州】既報の如く全州面長問題は今や兩派相對峙し圖らずも物產品評會にまで影響を及ぼし物產品評會を目前に控へたる協贊會は面協議會長久永氏に辭任して後任副會長の大木良作氏は品評會長を接けて眼覺しき活動を試みんとて着々準備中の處川副面長は十七日辭表を提出し同時に同評議會長をも辭せるが未だ後任面長の目星も附かず若し適任者あるも紛々したる全州面長の後を襲はんとする者容易になく更に全州面としては水道問題其他の諸事業を控へ面長問題なる今日能く前途を睹照ならしむるものなりとて前途の過ぎを憂いてゐたが二十突然鮮人側有志約三百餘名公會堂に集會し市民大會を開き面長の留任運動を試み午後二時頃代表者三十餘名は多角知事を訪問し留任の請願を陳述した

安東ホテル買收

【安東縣】安東驛前安東ホテルは船津房吉氏の個人經營なるも目下不景氣の爲め經營難なる爲め資金調達の保證人たる滿鐵に對し其の買收方を申請中の處建物夜具を除く一切の器具を纏めて金十四萬圓に評價し來りたるを以て船津房吉氏にして異議なきに於ては近く其讓渡を見るに至るべしと

南滿製材整理難

【安東縣】合資會社南滿洲製材公司主任三輪久一氏積に長春に於て客死せし爲め公司は一大整理をなすの必要に迫られ居るを以て其の關係者は善後策に付腐心中の由なるが同公司の經營方法は兎角放漫の嫌ありしに拘らず其の所有財產評價と借務とは多少の餘裕あるを以て單に同公司の整理のみなれば例の梅井の整理の如き困難はなき筈なるも前主任三輪久一氏が株式會社伊佐奈商店の總務と同公司の經濟とを混淆し居る由なるを以て外部の整理よりも內部の整理は頗る至難のとありと噂せられつゝあり

鮮銀人員整理？
後見平壤支店長談

【平壤】鮮銀人員整理に伴ひ平壤支店にても行員の一割が解雇する事となり行員間には不安の念に閉されつゝあるが如く噂ふるものあるも當支店には未だ內命無く強ひに減員したる時總裁より近く人員整理すべき由は聞きたるも平壤支店に於て多數を首さるが如き事は斷じてあるべからずと信ず、假に淘汰さるべきものありとするも僅に一二名に過ぎざるべく是とて予の想像にて果して幾人淘汰さるべきや少しも與り知らず又行員が不安の念に閉されつゝあるが如く噂ふるものあるも何れも勤務に精勵し些しく能率を上げつゝあるは予の寄かに感謝する處なり、何れにしても大した事は無きものと信ず云々

富士紡工場擴張

【安東縣】內地に本社を有する富士瓦斯紡績株式會社安東工場は目下二千五錘の機械を据付け專ら柞蠶絲の製造をなし居れるが其原料は滿洲全體に於て約三十萬貫即ち百八十七萬五千斤に達するも現在の裝置にては約三萬貫を要するに過ぎざるを以て來年四月頃の解氷期を俟ちて更に二千五百錘を增加する事に決定したるが其機械類は同社中津工場に使用せるものを解除して輸送し來る豫定なり尙同社は原料と販路の前途に鑑み第二期計畫に於て一萬三千錘まで擴張する計畫を進め居れりと尙同事業擴張に伴ひ新築敷地に付目下事務所選定中

及び工場の模樣換へ工事中なるが工事は大昭洋工務所の請負にかゝる本月初旬より工事に着手したるが本年中には全部の竣工を見るべく其の工費は約五萬圓なりと

釜山給水制限

【釜山】釜山の水道は最近殆ど降雨らしき降雨を見ず爲めに夜間の給水を斷ち居れるも益々減水する一方にて目下高嶺見九尺餘、聖知谷五十一尺を示し非常の渇水に比し甚だしく心細き狀態に瀕し居れるを以て更に二十二日より午前中は六時より十時迄四時間午後は四時より七時迄三時間の二回に給水を制限する事となつた

秋蘭走り取引

【安東縣】安東縣地方の秋蘭は既に七分方上簇を終りたるが九月末には凡ての上簇を終るべし目下新繭現物の出廻りは僅かに去る十九日頃より蠶商內にあり一千粒に付三兩一二五にて日貨換算四圓三十錢見當なるが柞蠶絲の相場に比し割高なりと

一段の盛況を見る 秋の仁川神社祭典、
明治天皇の鎭座祭も兼ねて
取引を中心に當番町の意氣込み

【仁川】秋愈々深くなつて各地とも秋の祭典氣分が濃く漂かになつて來た、仁川神社では例年十月十日、十一日の兩日を以て大祭を執行せられ一日の神輿渡御の式が行はるゝので年中行事として當日は全市業を休み極めて盛大に擧行せらるゝのを例とせるが本年は不景氣來の擬頭の一策にもと殊に景氣を添へて盛んに行はうと各町何れも非常の意氣込みでゐる、殊に祭典當番は仁川の中心である第三區即ち海岸町、本町、仲町、山手町の諸區で取引所、仲買其の他有力者の多く網羅されて居るので例年に比して更に盛大に擧行せらるゝは勿論を出すと云ふので鄕が上にも人氣を昂る譯であらう、以外の各町は例によつて大舞臺を設らへた境內の芝居や人氣物の素人相撲などの計畫があり其他奇想天外的催ふしが秘密裡に考案されて居るとさへ傳へらるゝので本年の秋祭は一段の賑はひをみるだらうと因に當番町其他の委員は一兩日中に社務所に會合して打合せをする筈であるから愈近く具體的に準備が進めらるゝ事となるのであるが尙當日兼ね行ける明治大帝の鎭座祭をも當日兼ね行はるゝ筈だから神事は一層盛大に執行せらるゝと

平和會救恤金交附

【鎭南浦】平和會主催鎭南浦水災罹災救恤慈善大會は既報の如く大成功裡に終了したが之に依つて得たる純益金は全部平和會より水災救恤金として寄附する事となりたるを以て近く罹災者の救恤に充つる由である

鳳凰城分校創設

【鳳凰城】鳳凰城在住の兒童は從來遠距離小學校に通學し來りたる處へ在住者の增加に伴ひ就學兒童も增加し來り現狀の儘にては不便甚だしきを以て來年度より鳳凰城分校を創設する事となりたるも其の內は附屬地自治會の家屋を教室に代用する事となるべしと(安東縣)

柞蠶絲先物弗々

【安東縣】柞蠶絲は目下盛況の…

山 不正米商發表

【釜山】既報の通り釜山警察署に於ける第一回不正白米商の處置に於て處罰せられたるもの等の氏名は今日迄秘密に附せられたるも他の白米商と混同して正當商人等の迷惑一方ならざるに鑑み左の如く發表せられたり
釜山西町三丁目共立精米所東利太郎過料金二十四圓、釜山草場町中川三郎同三十八圓、釜山富平町矢野伊吉同十九圓、釜山草梁町…同十九圓、富平町村田常柳同十圓、西町遠藤竹藏同十九圓、本町一丁目江崎多吉同十五圓、外に戒告を受けたるもの五名

物の在荷は殆ど底にスッ物三四十擔の現當なるが手合せの見るべきものなし先物にありては上海方面にて相當の手合せあり去る二十九日は七百擔の賣買が成立せり是は何れも本年十二月渡しなるが安東に於ては十月末渡しは七百六十五兩見當にて橫濱着直貨換算一千百圓見當なりと(安東縣)

金組事務所竣工期

【平壤】工費二萬圓を投じ起工中の平安南道金融組合聯合會事務所建築は二階建洋館にて外部の工事は一通り終つたので是から內部の設備に移り來月中には完成し其の諸聯絡務課の一部が移轉の運びになるであらうと

孟山江東學新築

約六十坪の土地をトし工費一萬一千餘圓を投じ此程新築工事中の江東學校舍は其後工事進捗し來月末には竣成を見るべく又此程新築工事中の江東面事務所廳舍は工費約一萬四千圓でこの建坪五十六坪本年末迄に竣成せしむべく工事を急いでゐる(平壤)

北面水利竣工式

北面水利組合は客年五月二十三日を以て設立認可せられたものである

が其灌漑面積は三百四十町歩總工費金卅二萬圓を要し今回全工事の竣功を見たるを以て來る十月一日盛大なる竣工式を擧行する相である(馬山)

釜山下水調査

【釜山】釜山の下水は其上水設備と共に最も急を要するものゝ一つとして之が施設を急ぎつゝあるが從て府の依賴により土木部技手上田政義、奧居宗太郎兩氏來釜約一週間の豫定にて調査設計をなす筈(釜山)

南 商工校運動會

【鎭南浦】公立商工學校に於ては來る廿四日秋季皇靈祭の佳日を卜し同校々庭に於て午前九時より秋季運動會を開催す可く當日は父兄其他一般來賓等多數の參觀者ある可き筈である

仁川南商發火演習

【仁川】仁川公立南商業學校では來る十一月初旬例年の如く朱安富平方面に於て全校生徒の發火演習を行ふ筈で目下盛んに射銃教練を行つてゐる

武德館劍道部小會

【仁川】秋季劍道大會を控へて仁川武德館劍道場では每夜猛烈なる稽古を續け竹刀の音騷しく秋の夜に響いて居るが來る二十四日午後一時から秋季小會を開催して劍士の腕を練り以て晴れの大會の準備をすると組合せ其他の事は二十二日夜委員會を開いて決する筈であるが此際一般劍士の多數出場を希望すると

慶山產業視察團

【慶北】慶山郡に於ては產業視察團を組織し九月廿五日より產業開發の狀態を視察する事となりたるが一行二十名である而して日程は二十五日大邱二十六、七日水原、二十八日永登浦二十九日三十日及十月一日京城等であると(大邱)

島村孫一郎氏

全北水利組合理事東務取締役島村孫一郎氏は此程腸窒扶斯に罹り群山慈惠醫院に入院治療中であつたが十九日午後病勢革り藥石の効なく逝去した(群山)

地方人事

△大庭軍司令官 二十二日正午發歸任(平壤)
△矢橋本社平壤支局長 同上京城へ(平壤)
△無能雄次郎氏(新義州稅關監視課長) 鎭南浦稅關に出張中の處二十二日歸新(新義州)
△片倉府庶務課長 內地旅行中の處二十一日歸任(新義州)

讀者慰安 巡回活動寫眞

‖上映プログラム‖
總督府學務局、大邱中學校 慶尚北道廳、大邱府廳 馬山府廳 後援
本社員八島柳堂脚色 教育美談『死の輝き』(全四卷)
全鮮自轉車競走大會
其他活劇滑稽數種
‖巡回活動寫眞日程‖
二十一日より(三日間) 大邱座

日	地
九月二十四日	馬山
同二十五日	晉州
同二十六日	蔚山
同二十七日	金泉
同二十八日	大田
同二十九日	江景
同三十日	裡里
十月一日	群山
同二日	全州
同三日	井邑
同四日	光州
同五日	木浦
同六日	鳥致院
同七日	公州
同八日	清州
同九日	天安
同十日	水原
同十一日	京城
同十二日	同
同十三日	同
同十四日	龍山
同十五日	永登浦
同十六日	仁川
同十七日	鐵原
同十八日	元山
同十九日	咸興
同二十日	休
同二十一日	開城
同二十二日	沙里院
同二十三日	兼二浦
同二十四日	平壤
同二十五日	鎭南浦
同二十六日	定州
同二十七日	新義州
同二十八日	義州
同二十九日	安東縣
同三十日	海州

以上

いつしか秋は來たりぬ
高等京染
京城本町三 あらぎ屋 電話二〇六八

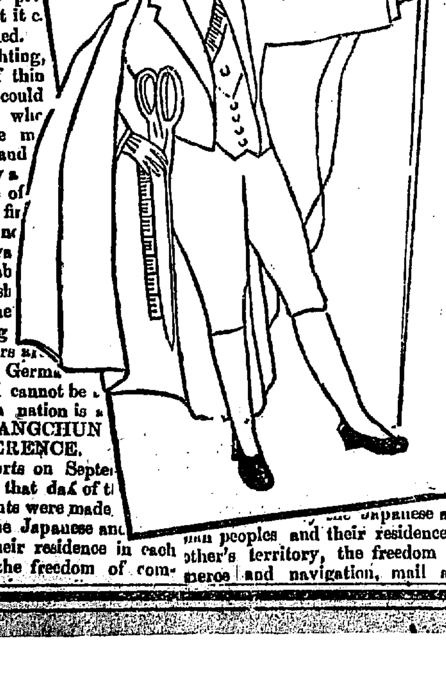
廿五圓で金もうけ
東京牛込區榎町 日本製藥株式會社

千代田香油
清いかをり 黒い色つや 艶いお髪
山澤三之助

新荷著
新田式ベニヤ板(在庫豐富)
諸機械材料部 釜山埋立新町 大池商店輸入部
見本定價表御一報次第御送付可申候間多少に拘はらず御用命願上候

赤玉白葡萄酒
高級無比として斷然世界的定評に立つ本品！輸入して其名を赤玉白葡萄酒と云ふ
壽屋商店

元氣のみなもと ほまれみそ
釀造元仁川港 日本醬油株式會社



▲洋服界の一新紀元▼
大正十一年式 紳士用高級 レデーメード賣出
▲セビロ▲オバー▲トンビ
▲モーニング▲フロック▲エンビ
定評ある弊店の高級既成服は茲に全く多の準備が整いました更に一段の進歩せる十一年式の內容が如何に堅實でありましょうか
是非一度 御來觀を希ます
▼物價問題の解決▼
京城南大門通二丁目 株式會社 丁子屋高級既製品部 電話本局二・三一二〇番

長野地方 三券番の

財界不振と『いぬ年』で 今年は結婚が尠い
京城神社で八月までに取扱つた 新郎新婦が僅に四十五組

秋の季節であるが冷氣につれて次第に氣勢を添へてくるのは結婚で之から九、十、十一、十二の三ヶ月が先づ年を通じての繁忙期である 京城神社社務所について同社で取り扱つた今年の結婚數やら昨今の申込み狀況をきいて見るに九月といふも既に末つ方結婚季節をうけてゐる爲め滅切り夏の間さびれてゐたのが此の頃漸く一つ二つの申込みがあり多少は振ひ出してきた模樣であるが之まで同所で取り扱つた結婚數といふは(尤も京城に於ける結婚の一部ではあるが)數の上からいつたら極く少數で一月から八月までに漸く五十四組、月に割り當てゝも七組にも當らず之を昨年に比較すると人の增殖してるのに反比して昨年より先づ一割方は減少してるが、この事實は矢張り現下の社會狀態を語るもので今年は『いぬ年』の事とて或る一部の人にはいぬ年の結婚は不吉だといつて嫌ふ人もあるが一部の人には方言の「いぬ」から縁起をいふ向きもあるといふ工合で幾分は此の關係もあらうが、多くは財界の不振に基因してるので兎角娶る方も又嫁入りの方でも支度の關係で自然のびのびになり又最近は財界不振につれ政府の行政整理だのと盛んに官界といはず會社銀行筋にも淘汰風が吹いて時によつたら紙一枚でお拂箱といふ樣な不安な生活裡にある事とてつい要ある男子の方でも結婚氣分にまで行きつかぬといふ狀態で今年の結婚は大體之から先づ一般の纏りと共に大した氣勢も添へまいだらうと某氏は語つてゐた

兩陛下 還幸啓
廿五日に日光より

去る七月中日光田母澤御用邸に御避暑あらせられた 天皇 皇后兩陛下には來る二十五日栃木驛日光より還幸遊ばさるべき旨二十一日を以て仰出された(東京電報)

皇室御寶物保存
委員制を非公式に設置

皇室御保藏に係る貴重なる寶物の保存に就ては嚢に帝室博物館總長股野琢翁を中心として非公式に保存委員會を組織し保存法を講じつゝあつたが股野翁の死去後は大谷正男氏總長として其の事務に當らしめて居たのであつたが近頃時局に附せらるゝ狀態にあるより去る十九日より二日間に亘り帝室博物館の神谷初之助、關保之助、參事官、其他の職員寶內省に參集會議を開き公式には將來せざるも委員制度を復活して寶物の徹底的保存に努力することに決定した(東京電報)

騰貴せる物 下落したる物

農商務省の調査に依る本年七月中の都市物價は六月に比し總平均二分四厘の騰貴にして其の內譯は
イ、騰貴せるもの 八分五厘、飲料及び調味料二分四厘、肉類魚類六分一厘、衣服料品一分六厘、肥料一分
ロ、下落せるもの 建築用材一分四厘、其他四厘
等となつてゐる(東京電報)

電車の人混に乘じて 婦人の手を握る色魔
不良少年の跋扈は秋口から 婦人の心得べき事

屋外に於る不良少年少女の跳梁跋扈する夏季も過ぎて追々と袷の時季に入るに隨つて電車の時節と學齋の時節になる……不埒にも電車や人混の中で婦人の手を握るものが增加して來るのは勿論一種の

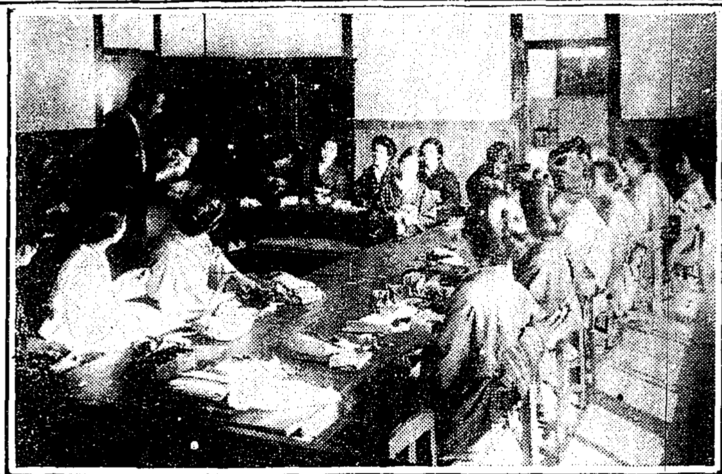
變態性慾 だが非常に警戒性を持つてゐるだけに是を犯す者が多い、處が大等不良少年等の言ふ處に依れば是はそれを許す婦人の方が惡いのであつて十人中の九人までは敢て斥けず恥々ながら彼等の弄ぶがまゝになつてゐるといふ時代婦人達が此の話をし合ひ『甚は據に觸つたから怒鳴りつけてやつた』といふ樣なを言ふのを聞くことがあるが思ふに是は

婦人達が 自分の心弱さをかくさうとする一種の虛榮の現れであつて、大抵な婦人は默つて握らせ、或は反對に女の方から、斯うした機を待つてゐたと云ふ風に、喜んで弄ばれ、又は卻て握られた手を握りかへしたりするものがある、それが爲めには却て不良少年の色慾を助長せしめ

遂に惡癖 となつて了ふまでに立到らしめるのである是などは特に婦人達が心すべきことで恥かしいからとか怖いからとか言ふ問題ではなく大にその不法を詰つて叱責すべきものであらう、處が中には是以上の事を平然とやつてのける者がある是は或る不良少年が語つたが某男は此の惡癖を電車內でやつてゐる中に遂に或る事を考へ出し同婦人の手に接觸を感じると同時に『突如何をするんです』と頗る眞面目腐つていふのである其れを言ふや否や

婦人の手 を持つたまゝ自分の手と共に公衆の前に差上げ婦人が周章狼狽して眞赤になりながら次の停留場から降りるのを見て何とも言へぬ快感に醉ふのださうである是は言ふ迄もなくマソヒズム(被虐性變態)性慾の影響から來たもので其罪や憎むべきものだが一種の病氣と思へば之れにも感ぜられる節し是とても結局は婦人が

最初拒絶 しなかつたことに歸するのでそれが彼の良くない行爲を卻て助けたのである殊に是から直ぐ寒の季節にはいれば此の惡癖は容易に人に見付らるものではなく從つて彼等の跳梁も猛烈となる譯であるから此際一層の御用心あつて然るべきことであらうと某署の警部は語つた



補綴法と置縫の講習會=(明治町愛婦幼稚園にて)

新作童話 兎はたらき
—(上)— 大庭利生

月の世界で兎が每日のやうに、餅を搗いては賣つて居りました。兎の餅屋に昔から習慣となつてゐるのは、兎の餅屋は正直なものでなければ、出來た餅の味が惡いので、決して繁昌しませんのでした。

それで若しも惡い兎が、月の世界に生れでもすると、その兎は餅屋を始める處か、寄つてたかつて皆から邪魔にされ、月の世界を追拂はれねばなりませんでした。

さてこんなよい世界に、一匹の可愛らしい兎が、生れました。その兎には『はたらき』といふ名前がつけられました。親は云ふ迄もなく近所のもの達も、『大きくなつたら、立派な餅屋になるやう!』にと、每日子兎が太るのを首を長くして待ち草臥ました。

皆さんの內には御存じの方も多いでせうが、月の世界には兎が極少ししか生れませんのです。それで一匹生まれると大事に育てゝ善い兎にするのでした。

その內にも日數が重なるにつけ、『はたらき』はすこやかに一人前の兎になりました。

ところがこのはたらきが大きくなつたのと、仕事が誰よりも上手に出來るのとで大變高慢になりました。自分は誰よりも賢いと思ひ、人を人とも思はず馬鹿にしてかゝるのは、お互に愼まねばならないことですのに、この兎は親や他の者の心も知らずに勝手な自慢許りするのでした。今日になる迄世話をした兎達はがつかりしました。月の世界をお治めになる月姫樣は、このことを誰よりも痛く不憫に思はれ、或日そつと『はたらき』をお呼び寄せになつて『お前は近頃あまり良くない心を持つてゐるさうだが、いけませんぞ!改めやうぢやありませんか?』と。兎は何とも答へることが出來ませんでした。お月樣は尚言をついで、『人の迷惑するやうなことをしては月の世界に居ることは出來ません』

お月樣は立ち上つて襟を明け、右の手を延ばして左手で『はたらき』をまねき、『それ、下界を御覽ん!地球の人達は、この月の世界を神樣にして、拜んでゐるではありませんか』

お月樣の顏にはおもゝち深い憂の影が光つてゐました。惡れな兎は唯々首をうなだれて、鼻水をすゝり上げるのでした。『人から拜まれるものは、それにそふ丈けの善いことをして報いねばなりませんよ。わかりましたか?。解つたなら、さあ!機嫌よくせつせと仕事をしませうネ』

女のお方丈けに月姫のお月樣は極柔しい人でした。惡い者でも、重い罰を與へるのはさておき、きつい聲でお叱りになることさへありませんでした。

お月樣からこう言ひ聞かされたのを、有難く思はない『はたらき』は、なんと可愛想なものではありませんか。

少しも聞こへない體、いゝへそれよりもつと惡いことをするのでした。けれど他の眞面目な兎達はこれの相手になりませんので、獨り無くおもつて、はたらきは、或る日のことお月樣に獻上するお餅が搗いてあるのに毒を混ぜてやうとしたのを見た一匹の兎は、吃驚して、『もう許せない!』とかんかんに怒りました。

仲間を非常招集して、仕末に終へないはたらきの處分について寄合を始めて、月の世界から惡魔拂ひをすることに一決しました(つゞく)

郵便局長 公金橫領
費消額十三萬圓

德島縣阿波郡八幡町三等郵便局長內田治三郎(三〇)は株式相場及各種の事業に手を出し失敗の結果昨年來取扱へる官金約十三萬圓を橫領費消した事發覺德島監獄に收監された(德島電報)

橫領犯人 餘罪發覺
煩悶中を捕はる

既報仁川宮町ミシン會社外交員佐藤萬兵衛(三〇)のミシン代金橫領費消事件は其後嚴重取調の結果餘罪を自狀した夫に依ると萬兵衛は本年五月十五日當局三日月細佐藤回漕店に雇はれ中鐵兵上等兵坂倉來の印を僞造し購買會より同人名義にてセル浴衣地等價格三十七圓を詐取したのを手始めに七月には大邱土木局出張所留守宅に忍び入り現金並に短靴を竊取し釜山方面に逃亡八月十五日釜山驛前町自轉車商山中商店に雇はれ中同店の名を騙り釜山驛前林木商田口方より現金七十餘圓を詐取して遊興に費消し直に仁川に來り前記ミシン會社外交員になり從しも九月十五日迄に二百七十九圓を橫領し敷島遊廓に遊びつめ居たのである罪狀發覺と同時に該金の撒償に苦しみ主任今井氏に宛て自殺する旨の遺書を殘して煩悶しつゝあつたのを警察の手に擧げられたのである(仁川)

商業生遠足

京城公立商業學校では廿三日漢江河岸を西氷庫鷺島を經て鷹塲里に至り河岸の景を賞して晝食を採り往十里を經て光熙門にて解散する由

明渡しを請求されても 無期限に借家に住める
大阪區裁判所の新判決

大阪市南區末吉町浦田花子はその家主山崎某から家明渡しの契約申し入れの日から判決の日迄月百圓の割で損害賠償請求の訴を大阪區裁判所に提起されたが同裁判所で被告の勝訴言ひ渡しを受け花子は無期限にその家に住めると云ふ珍しき判決を受けた【大阪電報】

藝妓置屋から 出火して
三十戸を燒く

二十一日午前三時三十分鹿兒島市大門口藝妓置屋冨久春方から發火し附近民家三十戸十九棟を燒拂ひ同四時三十分鎭火した、損害約十萬圓、原因につきては未だ詳かならず目下取調中である(鹿兒島電報)

新潟縣下の 大時化
漁船三十隻遭難

新潟縣知事發二十日午後八時內務省着電に依れば同縣下一帶は十九日午後時頃より北東の風强く能生町名立町磯部村近海に出漁中の漁船三十隻は遭難轉覆の結果行方不明の者十七名並に行方不明の漁船一隻を出し目下搜索中だと(東京電報)

補綴法講習會

廿一日より愛婦幼稚園で補綴法及び置縫模樣の考案者下田千里氏の入城に就き在城各婦人會に於て講習會開催に就て種々斡旋中の處、柴田、深田、有賀、佐々木、植村五夫人が發起となり愛國婦人會及び白揚會後援の下に二十一日より三日間明治町愛婦幼稚園內にて講習會開催さるゝ事になり廿一日は其の第一日として午後一時より開會、の五婦人はいふまでもなく岩井、松村學務課長夫人、山口高等課長夫人矢鍋參事官夫人其の他在城の上流夫人約三十名は門を並べ列ねて或は布地のつぎ合せ或は燒けぬき繕ざげの補綴等熱心に講習をうけてゐた、

勞働會館竣功期

芝公園內に建築中の勞働會館は連日の好天氣に工事着々進捗し豫定よりも早く來年三月迄には竣成すべき見込となつた、同會館の一部には協調會が居て階下の全部は勞働者の集合所に充つることを目的とし館內の一部には社會問題研究者の爲めに內外の凡ゆる書籍を設備して自由に閱覽を許す筈である(東京電報)

株券僞造犯人
嫌疑者捕はる

既報多數の上海取引所株券を僞造行使せる犯人につき其の筋で搜查中の所此の程大同信託會社加古川支店長石井藤藏方に二千五百株隱匿しあるを突き止め同人及び連累者四名を逮捕取調べ中である(大阪電報)

執達吏を毆つて 懲役四ヶ月

部下の巡査を毆つて免職となつた元大阪府保安課詰巡查部補溝渕清(三〇)が差押へに來た執達吏を毆り差押へを妨害した事件は二十日大阪區裁判所で懲役四ヶ月に處せらる(大阪電報)

當局が思案投首の間に 病毒はますく蔓延
平壤のチブス患者六百を超ゆ

平壤府內の腸窒扶斯は二十一日に至りても依然猖獗を極め眞正疑似患者總數實に六百餘名と算せられ平壤八萬市民の不安の的となり豫防注射や假隔離病舍も既に時機を失した爲め最早如何ともすべからざる狀態に陷り、益々蔓延の有樣である、府隔離病舍、慈惠醫院傳染病室は依然滿員にて平壤演武場內假收容所には二十一日正午までに十五名を收容し、其他隨處に交通遮斷の赤紙は貼附され貼附されざる家にも注意患者が病床に呻吟してゐる、府でも假收容所建設に急いでゐるが考慮の中に病毒は繁殖しつゝある、稻葉公醫は語る 目下既に時機を失したので現在健康體の人にも保菌者がないにも限らない患者ばかりを隔離しても病毒は隨處に蔓延してゐるから病舍に隔離したからとて全然患者の發生を杜絶する事は出來ない。此際徹底的に豫防注射を急ぎ一日も早く八萬市民全體に注射を行ふ事が最大急務とすべきである。目下注射を施して居ない人は是程危險な事はない(平壤)

龍川の奇病は 疑似虎疫
新義州署の警戒

龍川郡に發生した疑問の患者は吐瀉激しく數日間に同一場所に九名の發生を見然も內六名は發生後四五日で死亡した其症狀は頗る怪しいので所轄署では勿論平北道からは山內衞生課長等出張、埋葬した患者を發掘して檢診した結果疑似コレラと判明したので目下大騷ぎである右に就て新義州署長鈴木警視は語る『本道に於ては未だコレラが發生した然も發生地は鴨綠江上流の龍川郡龍川面たから何時江の流水使用を禁止するか解らない、當府としては遺漏なき迄に取締つてゐるが何しろ船夫中には衞生思想の無い鮮支人が多いから之等に撒布されては大變だから之等には全部命令的に注意を喚起させてゐる』(新義州)

主婦の爲に
日用品の品質鑑識法 炭と木と罐詰

◇罐詰◇ 罐底に膨脹のあるもの(細菌の爲に膨脹したもの)がなくとも一ヶ所に穴を穿ちたると空氣を吸ひ込むものは概して腐敗して居ないが之に反して腐敗したものは加熱後に穴を拔かない物(は別)水中へ入れて細かな泡を出すもの、罐の一ヶ所に穴を穿つたとき瓦斯が內部から出るものなどは多くは腐敗した不良品である罐詰には正味の目方が表記してあるから果して實量が正確にあるかを吟味せねばならぬ、牛肉の罐詰の如きものゝ中には寒天を混ぜ込み殊更正味量を多量に見せた不都合なものもある。

◇木炭◇ 目方が重くて硬いのが火持ちよい、太さで評へば同材のものでは直徑一寸三分以下の小物の方が直徑一寸三分を超えたるものよりも良く又製法で評へば白燒きのものが黑燒きのものよりも良い、點火を妨ぐる性質の緻密なもので色澤と艶の麗い木炭は火付きも惡く立消えし易い、燒き損ひのものは木口に黃色味あるもので燻る、栗の炭、黑燒きの楢の炭は老木の炭又は纖維に脆れ易く碎け易い炭は爆る、水を掛けた炭は爆すれば木口から泡を吹き蒸氣が立ち又小炭を混ぜず外見は立派しく目方の足らぬものがある、之は多くは俵の詰替へをして小炭を拔き取つたものである

◇家庭覺帳◇

赤皮の靴 赤皮の靴は六箇月はけば黑くよごれるために思ひきつて黑靴に塗りかえる方があります。しかしそれほどに思ひきることはありません。古い靴墨の固まつた表面だけのよごれにすぎないのですからぬるま湯と强いしやぼんとで洗ひ乾かし、ぶらしでこすればよごれは完全にとれます。其上で普通のクリームで手當てすれば殆ど新しい靴に返ります

優良宣傳 金千代一升壜詰
景品付大賣出 自九月二十日至十一月二十日
景品總額六千壹百五拾圓

◉生活改善に清酒は金千代!

▲賣出方法
◇賣出數 參萬六千本
◇賣出區域 朝鮮及滿洲
◇景品券 一升瓶詰一本につき一枚進呈(外に二打入一函につき副景品券一枚添付す)
◇販賣店の裏印なきものは無効につき御注意願ます
◇抽籤方法 全數を『イロハ順』十五組に分ち二千四百本を以て一組とし抽籤す當籤番號各組共通す
◇抽籤期日 大正十一年十一月二十五日平壤公會堂にて
◇當籤發表 同年十一月二十七日の新聞紙上に掲載す
◇景品引換方法 大正十一年十二月一日より向ふ二十日間 (期限經過無効)
◇景品引換場所 各御買上店にて

品質は內地優等酒に遜色なく

價額の廉は時代の要求に適合す

景品內譯

一等	白地小濱縮緬	一反宛	(單價)三十五圓	十五本
二等	純金調刻白金入指輪	一個宛	十五圓	四十五本
三等	ローダス皮製紙幣入	一個宛	四圓	七十五本
四等	右同煙草入	一個宛	一圓五十錢	三百本
五等	賀川便箋	一冊宛	十錢	全數

但五等景品は引替の便宜上御買上の際景品券と共に全部に進呈しますから四等以上當籤の方は二重景品になる譯です

副景品金額六百圓

釀造元 平壤 齋藤酒造合名會社

◉特約店及び到る處の酒店雜貨店で賣つて居ます

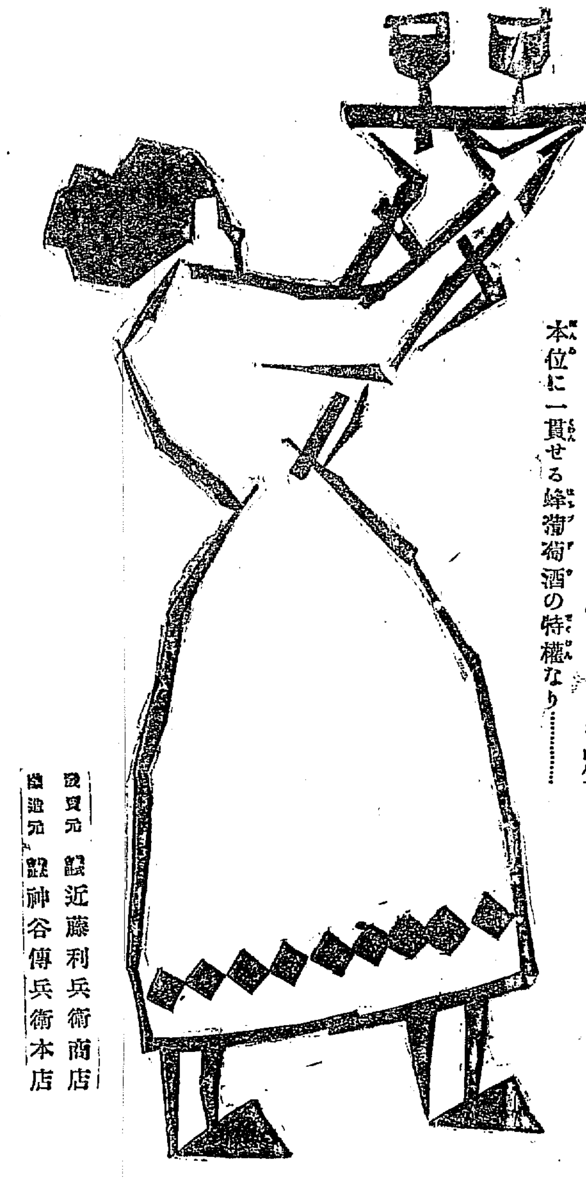
特約店名(次第不同)

哈爾賓モストワヤ街 日盛洋行
哈爾賓埠頭區 朝日洋行
長春吉野町二 丸德商店
開原 高松洋行
鐵嶺 伊勢作支店
奉天浪速通 伊勢作支店
奉天柳町 小杉洋行
撫順明石町 山崎洋行
撫順元町 松岡洋行
遼陽 久保田洋行
大連市東廣場 齋藤商店
旅順乃木町 大嶋商店
安東縣大和通 村木洋行
新義州旭町 貝沼商店
新義州榮町 永井商店
義州 東順成
江界 小畑豊次郎
熙川 瀧澤商店
北鎭 布施陸平
定州 前山小太郎
安州 藤村恒三
平壤府大和町 桑田信助商店
同 上 江口支店
同 本町 梶川醤油店
同 上 大和屋商店
同 櫻町 清藤商店
同 八千代町 津田商店
同 南門町 藤井商店
鎭南浦三和町 植田幸右衛門
同 上 山岡國太郎
兼二浦 木元龜吉
同 上 宮野商店
新幕 山本商店
開城大和町 植田酒店
京城府本町二 前田合名會社
同 上 藤田米三郎
同 姫町 金千代京城荷捌所 播本恒松
仁川府本町 井上藤吉
水原 平田商店
烏致院 吉田庄太郎
裡里 土車仁作
大田 幸嶋商店
群山港全州通 橫山商店
木浦 タミヤ商店
釜山草梁町六 西村壽一
元山府上里 中川四郎
城津 姫野長太郎
永興 高倉支店
咸興大和町 高倉榮太郎
清津港 高杉良助
羅南生駒町 井上辰次郎
雄基港 今木傳太郎

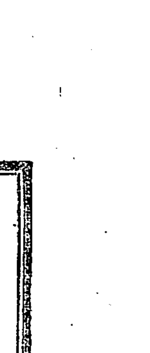
日本電報通信社朝鮮發展記念

品質本位

蜂印香竄葡萄酒



美味と滋養 正に天下一品! 一杯にして氣分を爽やかに 二杯にして疲勞一蹴 更に一杯 元氣を恢復して健康を促進す これ品質本位に一貫せる蜂葡萄酒の特權なり……



美味─最も快美にして萬人の嗜好に適し
滋養─最も豊富にして氣力と体力を増す

發賣元 登録 近藤利兵衛商店
醸造元 登録 神谷傳兵衛本店

東京 天下一品藥

小松ぢの藥

◎痔疾患者の苦悩不快は實際に痔病に罹つた者でなくては迚も分らない。それに引續へ永年苦勞に苦勞を仕抜いてトテモ藥などでは駄目、若し治る時がありとすれば自然と治るか又は益ヒドク亢じて壽命を縮めるか二つに一つより道があるまいと斷念てゐた痔疾をあまり評判が高いので東京小松痔の藥を用ひて見て一回毎にメキメキと効果を感じ『ヤレ有難い』と感じた時の愉快さは本藥を用ひた人でなくては分らぬ愉快さであらう。藥は決して僞を構立てたとて永續するものでない、用ひて見れば効くか効かぬはスグ分る。若し効かなければ其藥は自然と廢れる、見よ世間にいろいろの痔の藥が發賣されるけれどドレ一つとして長續きがしたものがありますか。小松痔の藥は今や天下に公認され醫學上稀に見る良藥として民間の治療には此上無く適確なものとして推奬されて居ります。同病者はスグ試み其日より光明の人となられよ。

◎東京小松痔の藥には小松痔退膏(貼付藥)小松痔退座藥(挿入藥)小松痔快丸(内服藥)の三種あり併用せば速妙

◎主治効能として、痔核(いぼぢ)裂痔(ガッチャキ)痔瘻(あなぢ)其他肛門内科痔一切專門藥 脱肛(はしり痔)

◎其他患者の友(全一冊)ハガキで御申込次第治療法全部分つた本無代進呈す

本舗 東京市 小松喜一郎

◎全國藥店及各地方藥舖にあり

室伏高信著

靈の王國

(新刊) 定價一圓五十錢 送料十五錢

本書は、ラーテナウの思想の精髄を傳へたものである。

◇私は、私の半生のうちで、彼の著書を讀むだ時のやうに、驚異と感激とを覺えたことはない。一言一句、私には驚きと感激とであつた。誰のやうな鋭利さで底にまで徹する深さで、各種の學問を包括して、一切の偏見と闇執とから自由で廣大な智見を奔放な直觀に托して、深遠な哲學の花園を織り、遠く人類の歴史を俯瞰しながら、大膽な豫言と信仰と暗示と生命とが、全卷に溢つる。愛と美と自由の精神が全紙に流れる。(著者)

◇彼は現代獨逸に星の如く輝く最高の政治家、豫言者、哲學者であり、科學者である彼は、人の心から、世界の未知の天地の中に匿れた。獨逸政治の全責任者としての彼は、人生の目的だといふた。資本家も、勞働者も、人も物も、獨逸に二人しかない大金持の彼は、現代の一切のものは列を呪つた奴隷制度である、と彼は論じた。靈の王國を建てよと叫んだ。魂の夜明の時代がきたと彼は豫言した。

賀川豊彦著 星より星への通路 三十六版 定價二圓 送料十七錢

饒平名智太郎編

ガンヂ審判の日

(新刊) 定價壹圓五十錢 送料十五錢

地上に於ける偉大なる人格者が現はれることに依つて、聖者、預言者、ブッダ、基督の再來と見られるべき我がガンヂの存在は神聖の存在そのものと同一だ。三億印度民生のために彼は囚はれて獄囚の人となつた。本書は彼が今回印度官憲に審問され以後の彼及び印度の行動を描くて現在獄中の彼の悠容たる人格の光りに接するとき我々は地上に投げられた二つの太陽あることに思ひ至つた。「理想主義的革命」「眞理の把持」その二つは既に彼の神格よりの分化された光輝ある二大文字である。本書は、ガンヂと眞理の把持の意義として我國民の必讀に値すべき書である。

國子木貞信 饒平名智太郎 共著 ガンヂと眞理の把持 八版 定價二圓三十錢 送料十九錢

島田清次郎著

戯曲 革命前後

(新刊) 定價壹圓六十錢 送料十七錢

若き熱情の天才思想家は風雲の動くところを如實に凝視した、そして現代日本の青年男女の心がいづかたに開拓されゆくかを默念した「大化維新」の結晶は實に絢爛花の如き激情が時代の底に潜み、英風颯爽たる鎌足さが心亂る、楊岐が岡の寺廟に、花はづかしき乙女の語らひに根を下ろした「革命前後」を讀むものはそこの哀しき戀に堪へなる、であらう。しかし雄々しき中大兄皇子と鎌足の牛面にまた悲しき血の上下したであらうことを追念するとき、この創作が如何に我々の心をシッカリ捉へて離さぬことに氣づかれる。

島田清次郎著 勝利を前にして 二十版 定價二圓四十錢 送料十九錢

谷崎潤一郎著 愛すればこそ 廿五版 定價一圓六十錢 送料十五錢

中西伊之助作 (九版) 定價弐圓 送料十九錢

長篇小説 赭土に芽ぐむもの

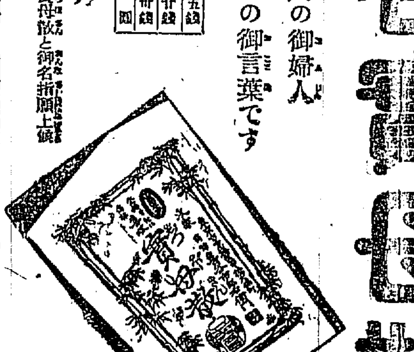
プロレタリア文學の代表的傑作として、雄大の氣魄と深刻の陰影から湧み出た本作は市中に散在するセンチメンタリズムの徒に見られざる精悍、熱動の結晶になる。其所すんだ血はどうして流れる。鮮人の獨立の惱みはどうして發展する本作を手にせずして且對が何の意義であらう如く彼等の惱みは一に本作を讀む我々にあらずは救はれないのである

發行所 東京市芝愛宕下町 振替東京八四〇二 改造社

くさくさする時に これさへあれば とは

喜谷實母散

を平素御愛用の御婦人方が心からの御言葉です



定價	
三日分	金五拾五錢
七日分	金壹圓廿錢
十四日分	金二圓卅錢
廿一日分	金五圓

△全國到る處の藥店にて販賣す
△僞物あり御購求の際は喜谷實母散と御名指願上候

主治効能		
血の道	こしけ	足腰冷え
産前産後	難産流産	經閉腫痛
子宮病	白帯赤帯	下腹痛み
氣ふさぎ	逆上頭痛	月經不順

本舗 東京市京橋區大鋸町 喜谷市郎右衛門 電話京橋五五番五六番 振替口座二一五四番

安中草三郎

第一〇三回　猫遊軒伯知講演

額に疵の男

内儀「此處ぢや度々失くなり物がしやす、その度にお客樣が門屋迄へ掛り名主樣へ掛つて探しやすが、ツイぞ出た事がござりやしねえ、ヘーエ御難澁でござりやすからお止しなさりやし、誠にお氣の毒樣でヘーエ」牛「何うしても知れんかの、ハテ困つたなア」幾ら掛け合つてもヘーエヘーエと許りで要領を得ませんので、流石の悟助も懐中には昨夜宿錢を拂つた殘りがある切りで後へ歸ることも出來ず、不見不知の茶屋の女房に路銀を貸して呉れとも云はれず當惑したが、サテ何時までも此處に居る譯にも行かず、仕方なしに潤と餡飩の代を拂つて出たがサア足が進まない何う爲やうかと思案をしながら和田峠へ登つて參りました、折しもパラ〳〵雪が降つて參りまして、肌を切らるゝ程の寒さ、霧峠上りに北の方へ折曲つて行くと左は谷に負ふ間木岩、さながら樹を植つとなく積重ねたやうな岩石のある處、突き當りが、德本立戻りと云つて、其昔德本行者が行き過ぎ兼ねて立戻つたと云ふ記念の大石塚があります、割に凄じい所で此山の根方の處に牛小屋がございます、此屋は牛方が幾多の牛を牽いて峠を越します途中雪や風が降ると止むを得ず牛を風除けにグルりと四方の木に繋ぎ、其中に入つて一夜野宿をいたすのを俗に牛小屋と申しますので、其牛小屋の中で牛方を相手に話しをしながら焚火をして居る旅人があります、是幸ひと牛三郎はツカ〳〵其側に進み寄り」牛「少々御免下さい、火を一つお貸し下さいませんか」牛方「サア此方へ入らつせえ」牛「誠にお寒いことで……今まで晴れて居りましたが、マサカ雪が降つて來やうとも思はず峠へ掛つて來ましたが、大分降つて來ました」男「こりやア山峠でな、今晴れたかと思つても少し霧が懸つたかと思ふと直に其霧が降つて了ふのだ、夫れが醜へ打

男「少し位の寒みや寒さは取られても路銀さへありやア困りもしやすめえが、何うも此道中にやア胡摩の蠅が多うござりやすからな」牛「着物や護付けばかりじやアない、路銀を少し許り入れて置いたが、それを失つたので何分にも道中が出來ん」男「夫れは嘸お困りでござえんせう、大分お顔の色も悪いやうで」と牛三郎の顔を穴の明く程見詰めて居りましたが」男「旦那え、久し振でお目に掛りましたね」牛三郎は怪訝な顔をして牛「お前は何處の何誰だ」男「御免なせえ」と三度笠を取つて頭巾を脱くと年の頃三十二三、色の淺黑い顔の嶮い口元の締つた目のギロリとした大男、なれども眉間から頬へ掛けて刀瘢があります」男「旦那え、誠にお久し振で定めしお忘れでげせうね十二年前にお目に掛つたことがあります」牛「失禮ながら人違ひではないか」男「御冗談何有つては不可ません旦那はお忘れか知らねえが、丁度十二年前九月の初め頃、追分け通りの原中でお前さんの持つて居る鞘生流の脇指を強ひ取らうと思つて身の先へ砲ヶ島を突付け、懐中物を渡さなけりやア默殺すぞと云つた時に、侍の足を掴つた小僧があつて前へノメつた途端に彈丸が外れてズドンと一發、幸ひに彈丸が外たから怪我はしねえが、こりや堪らねえと逃げ出すとお前さんが追つ駈て來なさつた、捕まつちやア一大事と崖から飛び込む所を旦那に斬られた此疵も俺ア十五年經やしたが、お前さんは忘れたかは知らねえが俺ア死ぬまで忘れやア爲ねえ」牛「オヽ左樣か」

つかると何でもかんでもげて了ふ旅馴れねえ客人は隨分難儀をするだ此方へお掛けなせえ、俺は此邊に居馴れて居る者だが、餘り寒さに堪りかねたから粗朶や木の實を拾つて一燃あたつて居る所だ、サア暖りなせえ……オヤお前さんは先刻富士見屋に休んで居なすつたお武家樣でげすね」牛「爾う云ふお前は先刻側に居での旅商人」男「へい御困りでせう」牛「イヤ酷い目に逢うた」男「酷い目に逢うたとは」牛「彼處での大切な柳行李を盗まれた」男「それは御災難の事で何ですかえ途中の着替でも入つて居ましたので」牛「そんなものなら惜い事はないが、大切な品物を入れて置いたので實に當惑いたした」男「夫れはマア飛んだことで、何うも道中は油斷がなりましねえ」牛「如何にも」

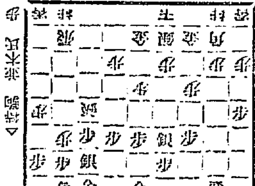
將棋新手合【三】

於千葉縣五井町將棋會

半香交　△牧野宇一（五井）
平手番　▲並木重三（濱野）

（讀賣前號指了迄の局面）

△持駒　牧野氏　歩



▲並木氏　持駒▽

▲八六歩△同銀△同銀▲同飛△七七銀（〻）▲八四飛△八七歩▲七三桂△三五歩▲五五歩（下）△同歩▲三五歩△七九角▲九六歩△同歩▲九七歩△同香▲九八銀△八八金▲八七銀ナル（以下次號）

講評木七段講評

△（〻）七七銀直し八七銀八四飛八六歩三三銀六十金右四四歩六九玉と徐々に駒組を整へる處なり

▲（下）五五歩の突き捨て輕き良手なり

京城本町三丁目　山城園　電話本局一九九四番

曉名らら

近頃珍しき二人組の鮮人が市内を荒し何程…別に押賣し何程…ぬと斷つても十二月に集金に來る迄預かり置き與れと申す故左樣な物預かる事出來ず持ち歸る樣申し聞かせしに聞かぬ振して品物を投げ込み逃ぐる樣にして立ち去つたので直に件の藥袋を持ちて門外まで追ひかけ持ち歸られたしと云ひしに毒口雜言を云ひながら立ち歸つた男子不在中に婦人は皆この手に罹り困つてゐる何卒押賣商人に對して當局の取締の程願ひます（大和町生）▲士左衞門とか云ふ先生の選評を讀むに何が何だかサッパリ判らん徒らに冗談滑稽を弄する鼠云々の文字評を連ねてそれで我柳界の爲に盡して居ると思つてゐられるのか我々は自然に離れて行かざるを得ない見よ少しでも川柳を解してゐる者は一人も投句する者がない爲を覺悟なゝ士左衞門氏は氣附かざるか（岡目生）▲洋服の襟垢又はシミの附着せるを揮發油アンモニヤ等にて拭いて見たが一向に効果がありませんが地質を損せずに拭ふ方法はないでせうか（困却生）▲川路柳虹氏の妹さん（ロシヤ人に嫁つてゐらつしやる方）の御住所を御存じの方はお知らせ下さいませ（波許香）▲荒川綾子さんの御住所は東京小石川區音羽町（鳩山邸横丁）グリゴリエフ氏方で今はベノーと改名して居ます（係）▲京城郵便局郵手錢の女事務員さんそう公衆に對してまで威張つて下さるな（十五日生）

關釜連絡船

釜山發午後（八、六、二〇分）

廿四日　朝、新羅丸　夕、新羅丸
廿五日　朝、景福丸　夕、高麗丸
廿六日　朝、對馬丸　夕、新羅丸

胃腸を若返らすタラの力

四年目にはじめて笑顔
十一年の痼疾一月で治る

小説家として また食道樂の著者として名高い村井弦齋氏が、健康問題の研究者としての方が更に有名なのは世人周知の事實であるが、氏がそれよりも靈効ある藥物の發見者として專門の大家にまさる功績を擧げつゝあることは更に不思議なやうな事實である。げに理論は實際にしかず、近世醫學はいはゆる微に入り細を穿つての進歩の跡を示してゐるけれどもそのなすところは多く理論に偏して實驗に乏しく、たま〳〵成績のよい特効藥として發表せられる新藥といつても、一二の學者が數ヶ月又は數年の間に僅に動物に試驗して得た結果に過ぎないのだから、その初めて天來の福音としてつたへられた名藥も久しからずして無用の長物となつてしまふのである。然るに弦齋氏はこれとちがひ一たび或藥物の有効なるを知れば、まづ自分がこれを試み次ぎに家人に及ぼし、更に知人に勸め、遂に進んで天下に及ぼし、幾百千の經驗を重ねていよ〳〵その効果を確めての初めてこれを社會に紹介するのであるから、かつて誤まつたことがなく、一たび筆を振るつて所信を發表すれば天下翕然としてこれに從ふのもまさに理の當然である。さきに氏が

玄米有効論を 發表したとき、數年の議論やかましかつたが今や全國至る所これが實用を實驗するに至つたではないか。また同氏が難病に有効な藥物のよを説けば、高貴の方々もこれを實用されるに至つたではないか。さらにまた氏が脚氣に有効なるをとなふるや、帝國議會でまづ否認し、遂に斯界の大問題となり年々歳々全國の醫家の大會において盛んに議論をたゝかはされたが、實驗に立脚する理論はなく、多年反對論を主張して來た博士諸士も遂に兜をぬいだから、氏の振論は遂に帝國醫學界全體の確認するところとなつたのである。弦齋氏の

熱烈な研究心 は何事でも徹底しなければやまぬので氏が五週間の斷食や德富蘇峰山に一年間の穴居生活や三年以來の火だち斷ちの生活の如き何人も容易に行し難きことであるがその偉大なる研究心は遂に胃腸病の靈藥タラコンの發見となつたこの藥は去る明治四十五年の夏、日光山中で發見し家人親戚知友に實驗してその靈効あるにおどろき、進んで廣く天下に施與すること數年、難症の患者でこれがために救はれたもの一千五百人の多きに及んだ。そこで東京市小石川無量壽藥園において製藥を得、漢洋藥の各專門大家と謀つて更に研究を積み、特に秘法の特方を得たから、今は病症に應じて藥劑をえらび、如何なる難病苦痛もこれを救ふやうになつた、タラコンの藥效價に驚嘆すべきものがある。從つてその需要も大いに加はり內地は勿論、朝鮮、支那、臺灣、南洋諸島から北米南米をはじめ、凡そ地球上至らぬ土地はない有様となつた。タラコンの靈効は果して如何ほど確實なものか、今ここに最近における

實驗者の書面 をかゝげて、事實によつて證明することゝする。

一日千秋の思をして待ちかねて居た靈藥タラコン本月十六日到著しました早速御送り下さいました御厚情を深く御禮申上げます、本日で二日服藥しました處四年以前からの頑固猛烈な胃腸加答兒も大變心地よく起床の際の腹心地のよきことは御話になりません幾十人の醫師の施藥、幾十種の賣藥を連服して何一つ効の現れざるのみか病勢日に加はりたゞ恐ろしい灰色の死を目前に見て終始悲鳴の傍に呻吟苦悶し妻も子も自分も焦心懊々として四星霜の其間笑顔一つも見せなかつた私が始めて昨日笑つたので家族一同の者が辨天の喜びに一家の幸福が一時も早く來らんことを神佛に祈つてくれました、永い間病苦になやみ今や腸胃の妙藥あるも到底奏効なき迄の病弱が只兩日の服藥によつて快癒の遠からん光明を認めることを得たのは全く御藥の賜として先生の御恩の大なるを知つたのであります日本人病中から救ふためタラコンの宣傳を天職として大いに勉むる決心であります

拜啓　自分儀胃腸病多年にて本年迄十一年苦悶罷在、此期間中内幸町胃腸病院を始め京橋木挽町南胃腸病院、神田錦町杉本胃腸病院長の診察を受け入院も致し引續き先月迄外來にて一ヶ月三四回づゝ往復致し居候所本年は一月以來近年稀なる爽氣と陰膨等のため常大重症に趣き特に夜分は胃痛にて半夜位は背中をたゝかせ、一時凌ぎを致し居り餘り困難の餘、何か良藥を得たしと存じ候所、自分の知己人のタラコン散を、所持致し居候故、右廣告を披見仕り候處、特方タラコン湯の用法及び其他の調劑も記入致しあり候故苦しまぎれに直ちに振替にて特方十五日分御注文申し速服致し候處漸々一枚紙をハガスが如く自然何時となく胃痛を忘れ今日にて二十日服用致し居り候に殆んど九分通り快方に赴き候間あと十日にて全快する事の確信を得候實に十年餘りの長年月苦悶致し候胸疾、而も二十日、藥價四五圓にて如斯效果を得しは、不思議の效驗と申すの外言葉之れなく候、實は三四年前タラコンを友人より推められ候へ共博士にも容易に全治せざる病氣が僅か二回か三回の服藥位にて全治してたまるものかと、一笑に付して用ゐざりしが其時服用致し候なれば、今日迄幾個と往復費用にて千圓も助かりしものをと、今更自分の愚かを後悔致し居候さりながら斯る物質的は如何ともよし只再生の喜びの餘り、是までの經歷を御謝禮申上ぐると同時に熱誠を以て御禮申上候段は將來世間の人々の大膽せられん事を希望致し居候　早々

手紙の主は何れも地方に名ある紳士である氏名はわざと省いたが事實の相違なきことは本新聞社員保證する

この手紙を一讀した人は誰でもタラコンの靈効を驚嘆せずにはゐられまい。しかもこれは決して稀有の事實でなくより以上の難病より以上の重病であつて九死に一生を得たものはかぞへるにいとまがない。病狀の如きも山なすばかり來てゐる。本社前は幾千萬中の一に過ぎないのである。昔から

胃腸のくすり は幾百種あつたか知れないが、すべて一時的の鎮痛劑に過ぎぬ。デヤスターゼの如き消化劑やケンチアナの如き苦味劑や、或は重曹の如き中和劑や、苦性マグネシア、ビスミツト、石灰、アトロピンの如きその他幾百種の藥劑が多いといつても根本的に幾ばくの効果のないことは實に現代の一大假事といはなければならぬ。然るにタラコンは胃腸を若返らす力靈藥であつてゆるんだ胃腸の筋をひきしめ、その活動を敏活にし、胃液の分泌を整正して消化を促し、腸の蠕動運動を順調にして大小便通を整へ、且タラの一種強烈な刺戟は胃腸内における病菌のやうな異性物を攻撃して驅逐してしまふすなはち胃擴張胃癌の如き重病も卓絶した偉効を奏するのである。ありふれた普通賣藥とは同日の論ではない。そんな次第であまり評判が高いので多くの博士や醫士がきそうて研究にかゝつたがいの一番に化學的研究の結果を發表したのが帝大教授の近藤博士で正に化學的にタラの靈効を發揮したのである元來和漢藥をば草根木皮とあなどる人はまだ

藥物の眞性を 知らないもので共に語るに足らぬそも〳〵洋藥即ち化學藥は一種の有効成分だけを抽出したものであるから、效能的には卓効があるけれども、治療の上にはかへつて害を來たすことがある。日本でもドイツでも有名な藥學醫學の博士が自身また今はかへつて掘り出し漢藥を用ふる人のあるのは面白い現象ではあるまいか。殊に和漢藥は數千年來の實驗を基礎とするものでどんな病氣にも熟練しても相當の特効藥があるが、洋藥にはその例が殆ど稀である。例へば姙婦のつはりの如き喘息の如き、現在の醫學に何等の妙藥はないけれど、弦齋氏の推賞した靈藥胃腸病の異藥にかゝる、つはり湯、ぜんそく湯はその靈藥神の如くで、西洋醫家の驚嘆しておかざる所である。またここに最も

面白ろき一例 は百日咳の藥であつて今日の醫藥としては第一にブロチン、次ぎはゼネガ根に過ぎないが、ブロチンは櫻の皮を粉末にしたものだし、ゼネガ根は遠志と同種で卽ち萩の根である、櫻の皮や萩の根の効力はこゝに論ずるの必要もあるまいか、無量壽藥園の百日咳湯の如きは、勿論ブロチンを含有してゐるばかりでなく、和漢の妙藥を配合したものであるから、更に更に數等の確効のあることはいふまでもない。終りにのぞんで婦人病に難病の醫者であるとは既に世人の周知するところであるがたゞ婦人病もその病症は同一とはいへない。だから、一種の振出し藥や加減藥位ではなほる者でないが、無量壽藥園では容體に應じて各種の方劑症に從つて投藥しその効能は常に專門大家を驚かしてゐる。詳細を知りたい人は、直接藥園に照會なさい

胃腸の藥　タラコン

數かぎりなき胃腸の藥が皆一時おさへに過ぎぬ中にただ一つ此タラコンが根本的に胃腸を若返らすのは決して自畫自讚でないお病症によつては特方の外もあります故の恐るべき結核性の下痢・盗汗・熱などでも特方タラコン湯は驚くほどのききめがあり、またタラコン糖尿湯は難治の糖尿病に効果があつて服藥一週間目に糖尿をなせば能く明白です

◎定價　散藥瓶入各五十錢、一圓廿錢、二圓五十錢、五圓、十圓　タラコン糖尿湯　特方タラコン湯各一圓五十錢、三圓、六圓、十二圓、送料十二錢但外四十五錢

◎ぜんそく湯　たん、せき、息切れ、今にも死にさうな病症の喘息でも一度とおに癈根となく注射をしても治らぬ人さへ此ぜんそく湯でサッパリとなり二度とおこらぬので喜んで居る方が澤山あります、功能の確實なることは決して他に比類なく而も何等の副作用なき天下一品の妙藥は專門のお醫者でも此藥を御推賞になります喘息に苦しむ人は是非御試め下さい

◎特方寶湯　婦人病の妙藥で病症に依り各藥劑があります、其中で無二特方寶湯は普通血の道で頭痛、逆上、眩暈、腰痛りなどする人に無三特方寶湯は月經の過多又は長引く人に無八寶湯は帶下が多く尾籠の匂つる人に卓効がある姙娠を欲んで初めて子寶を得喜んで居らるゝ方が幾人もあります

◎盲腸湯　盲腸の靈効は專門家の驚嘆せらるゝ所で如何ほど重病でも手術を用ゐずしてなほります

◎つはり湯　本藥は即効がありますので今にも死にそうな患者が二三服でケロリと癒る人さへあります、他に比類のない妙藥です

◎百日咳湯　即効は受け合ひ難いのですがゼネガ根やブロチンなどに比すれば遥に確効があります少くとも今日において唯一、無二の妙藥です

前記各種藥價何れも六十錢、一圓五十錢、三圓、六圓、十二圓、送料十二錢但外四十五錢

東京市小石川區下富坂町廿番地

本舗　株式會社　無量壽藥園

電話小石川二九五六　振替東京二〇〇二

MITSUWA QUINA-IRON WINE

being prepared from the best materials after thoroughly scientific investigation, is absolutely free from all defects will be found in general tonics. It contains two powerful specifics: Quina and Iron, which we may affirm it without exaggerations, are the most efficacious remedies for regaining energy to persons of weak constitution, inappetence, poverty of the blood, nervous diseases and general debilities in the organism. The wine is greatly nourishing to all people, without exception, whose mode of life, both physical and intellectual. Mitsuwa Quina-Iron Wine is very delicious and agreeable to take and moreover, easy to be absorbed and assimilated.

Price ¥2.00

病者の食慾を催進して榮養を佳良ならしめ治病の完璧を期し回春の喜を迎へしむべき滋養強壯料

◎ミツワ規那鐵葡萄酒（みつわ・きなてつぶどうしゆ）

定價一壜金貳圓（內地以外は關稅運賃を加ふ）

香味色佳良滋養力偉大　健胃補血興奮作用卓絶

本品は由來規那鐵葡萄酒の天然葡萄酒を原料とし、純良有効なる規那鐵に鐵を特種の操作を以て配合し、周到なる用意の下に精製せるものなるが故に、容易に吸收する要なく、規那、鐵及葡萄酒の健胃、補血、興奮、强壯等總ての効力を遺憾なく發揮し、天然の佳香、美味を具へ食慾缺乏、榮養不良、慢性の發熱症に下痢、貧血、萎黃病、貧血より起る神經性疾患、殊に神經衰弱、ヒステリー、ヒポコンデリー、産後並に病後の衰弱、一般の虛弱者に際して適用すべき無比の滋養的飲料なり。

▽如斯人は強壯料◎ミツワ規那鐵葡萄酒を適用すべし

一、食物の進まぬ病人
一、發熱の後へたる病人
一、元氣の無い病人
一、貧血して居る病人
一、是と云ふ病は無くても何となく病弱に困り易い人
一、産前産後の滋養を取りたい人
一、病後の衰弱を早く回復したい人
一、色蒼く肉瘦せ活潑ならぬ人所謂腺病質の人
一、腺病即ち腺病に罹つて居る人
一、頸腺腫を常に腫らして居る人
一、頸腺良く頭痛咳嗽や痰の多く出る人
一、結核性素質の人
一、肺結核や肋膜炎、其の他結核性の病などに永く苦しんで居る人
一、右の如き病で發熱の永く續いて居る人
一、下痢の永く續いて居る人
一、ヒステリー俗に云ふ血の道に惱されて居る人

GENUINE COLD-PRESSED MITSUWA SESAME OIL

品質優良、香味卓絶、消化吸收容易なる食料油

小平理學博士推奬　理想的滋養食料用

◎冷壓純粹ミツワ白胡麻油（みつわ・しろごまあぶら）

定價　壹升罐入　金壹圓拾錢　壹合瓶入　金參圓六拾錢

冷壓製ミツワ白胡麻油は普通の胡麻油とは全然其製法を異にせるものにして、精製せる白胡麻の種子を完全なる冷壓法に依りて搾取せるものなり、香味頗る佳良にして永く貯藏するも變敗の虞無く、消化吸收容易なるを以て、サラダ油として食料に供し、殊に天ぷらの揚油として最も好適なることは、其輕快なる風味の他に優れる所なり、元來食料として攝取すべき脂肪は榮養上必要なる條件なるが故に、ミツワ白胡麻油の如く品質優良にして消化吸收容易、而も滋養價甚大なる植物性脂肪の攝取は、榮養の完全を期するに最も肝要なるものなり。

試驗成績報告

一、◎冷壓製ミツワ白胡麻油　本品ヲ試驗スルニ新質色ノ佳ニシテ特有ノ香味ヲ有シ胡麻油特有ノ反應ヲ呈ス其ノ試驗成績ハ左ノ如シ

比重（攝氏十五度）[illegible]
酸價 [illegible]
鹸化價 [illegible]
沃素價 [illegible]
ライヘルトマイスル價 [illegible]
不鹸化物 [illegible]

右ノ成績ニ依レバ本品ハ胡麻油トシテ品質優秀ニシテ食料用ニ供シ極メテ適當ナルモノトス

大正九年八月

◎ミツワ化學研究所　技師　理學博士　小平[illegible]

天ぷらの揚油に就て

天ぷらを食して胃腸を害するは其の油が消化吸收せられぬ故である、ミツワ白胡麻油で揚げた天ぷらは美味にして而も決して胃腸を害せぬから、暖氣中で又は下痢する際の憂ひが更にない、これは從來の油と其製法を全く異にして、容易に消化吸收せらるゝ「冷壓純粹」の白胡麻油であるからである。

天ぷら用　サラダ用　調味用　食料油

賣捌 ― 和洋酒食料品店、藥舖、化粧品店、雜貨店

精力

見本として九月號拾万部限り無代進呈

雜誌界空前の大斷行

◎定價五十錢にも相當すべき大雜誌を二十五錢の廉價にて提供し而も記念號十萬部は大擴張の爲め見本として無代進呈す。一擧にして斯界を壓倒せる本誌の偉觀を見よ。

◎精力を旺盛ならしむるに日常如何なる事を心掛くべきか。◎精力に最も有害なるものは何か。◎精力主義の模範的人物は誰か

——代議士 根本正　——代議士 横山勝太郎
——子爵 石黒忠悳　——朝日新聞記者 杉村廣太郎
——法學博士 添田壽一　——實業之日本社長 増田義一
——醫學博士 近藤乾郎　——文士 南部修太郎
——醫學博士 長尾美知　——醫學博士 永井秀太郎
——醫學博士 中原徳太郎　——醫學博士 遠山椿吉
——醫學博士 林春雄　——醫學博士 竹中繁次郎
——參謀總長 上原勇作

◎體力よりも精力を作れ ◎體質劣惡なる日本國民を救はんとする吾人の事業……會長 野口正八郎
◎有名無實なる衞生講話會……中田愛羊
◎普通選擧よりも國民の質の改造を……入野把圓
◎鐵道省に呪はれたる國民……上田相州

精力主義の人物 法學博士 花井卓藏……海雲樓主人

◎精力主義の眞髓と吾人の態度……主幹 柳田一九郎
▲宇宙の精力に關する希臘人の解釋……石川桃谷
▲精力の濫費たる惡生活を改善せよ……柳田九郎

趣味津々痛快を極むる長編記事

◎劍聖塚原卜傳……青龍刀吟客
塚原卜傳の傳記は多けれども斯の如き壯快なる記事を見ず、げに毎端火を吐き、記述眼前に躍るの思ひあり

◎悲壯勇壯 四股之響……橋本筑州
精選院の長兵衞が「市郎兵衞、今度はどうでも命がないと思つて行きなせえ」と云へば夢の市兵衞「それ呑み込まれえでどうするものか」と唇を嚙む。明石の女房は黒壁をフツと切つて神棚へ供へれば、一同「出かした〳〵」と口ではほめて心で泣く。明石志賀之助嘆の土俵、勝負は如何に

◎精力主義の權化 猛犬チエローキ……ジヤツク・ロンドン作 大西牛山譯
壯魂を奪ふ一大格鬪を眼前に見るが如し、流石は文豪の大文章

◎天之窟戸（戲曲）……紀之國屋中車作
建國の昔手力男命が天之窟戸に金剛力を奮ひたる前後の事を題材とせる正氣溌剌人に迫る新戲曲

◎小說以上事實描寫 大森の夏……嵐月山人
◎鉢の金魚（詩）……KY生
◎新富座の盆興行を見て……夢の素浪人

家庭必讀 衞生記事滿載

◎健康に大切な諸成分の研究……ドクトル 伊藤年男
◎迂遠極まる學者の榮養論……附屬研究所員 酒井函山
◎人體榮養の基礎……理學博士 三宅驥一
◎健康本位の食物……附屬研究所員 田中二瓶
◎滋養率の高い物ほど消化は困難……附屬研究所員 岩間北海
◎何處の家庭でも必要な家庭藥……ドクトル 西川文夫
◎誰でも出來る無病強健法……國分洋堂
◎頸から上の衞生……ドクトル 森川透石
◎精力を破壞する酒の害毒……ドクトル 沼田明四
◎色慾は精力の大敵……嵐月山人
◎精力の用ひ方—集力と放心と……XYZ

◎懸賞大募集　定價二十五錢 送料不要 但し本號に限り無代進呈

精力素（せいりよくそ）

健康素の分析比較（精力素 一九、二五% 鶏卵 一、〇一% 牛乳 〇、七四%）
◎一日僅に四錢

◎精力素は我國民の理想的健康劑にして、カルシウム、沃度、燐、鐵、ヴアイタミン等、健康の要素を悉く含有し、その健康素は牛乳の二十六倍、鶏卵の十九倍強に相當す。虚弱者病弱者、精力氣力に乏しき人は、速かに精力素を用ひて蘇生の思ひをなせ。精力素は藥毒副作用なく、香味佳快何人の嗜好にも適す。

定價	
一ヶ月分	金一圓二十錢
二ヶ月分	金二圓三十錢
四ヶ月分	金四圓四十錢

全國藥店にあり

體質改造劑

登錄商標

◎今や國立榮養研究所あり。國立體育研究所あり。民間にありて之に對立する者は我が國民體力改造同志會にして、理想的健康劑精力素と、月刊雜誌「精力」とを以て、靈肉共に大改造を期す。見よ、如何に民間事業の徹底的なるかを。
◎本會の趣旨を知らんと欲する人には雜誌「精力」を無代進呈す。

にせ物あり 登錄商標 發賣元に注意

精力發行所
精力素發賣元
國民體力改造同志會
東京市芝公園十四號地
電話芝一七九六番
振替東京五五二五九番

懸賞當選小說

潮鳴る半島 (46)

馬場明作
鶴田吾郎畫

交響（六）

『はあ、實は私も、あなたのおうわさは、妹さんから始終、承はつてゐましたので、一度お眼にかゝつて、お話をしたいと思つてゐたのです。それで、今日は、一寸ひちよつと暇ができたものですから、こんなに突然おたづねしたのです』

謙一は、自分の無意味な訪問を、相手に怪しまれやしないかと思つてかう云つた。

『さうですか、それはありがたうございました』

謙一は、さう云つてゐる相手の言葉を聽きながら、ものたらなさうにあたりを見廻した。黒い周衣が、その壁にかゝつてゐた。そして、ふとその横を見ると、いつも玉藥の着てゐた、純白の簡袍がかゝつてゐた。謙一は默つとそれを眺めてゐたが、

『いや、まだなんにも考へてゐないのですよ』

と、安成植は、謙一の顔を暫て、妙に不快な表情をした。それで、一寸默つてしまつた。すると、

『僕はあなた、なんにもできませんよ』

安成植はまた、なにか考へながら云つた。

玩具卸問屋 京城本町一丁目 電話二六九八番 大正琴特約店 織田東洋舘 振替京城二五六七番

『はあ……』

と、謙一は、その言葉を、解しかねて、

『あなた方が、學校を出て、』かうしてお歸りになつても、すぐ手のつけるやうな仕事を發見するのは、困難でせうねえ』

『妹さんに、どちらへおいでになつたのです……』

と、かうその兄にたづねる言葉が、咽喉もとまで出て來たが、默つて、またその顔を、あらぬ方へ向けてしまつた。そして、

『あなたは、東京には、ずい分長くおいでになつてゐたさうですね』

と、心にもないことを、相手に話した。

『えゝ、かなり長くゐました』

と、安成植は、謙一の顔を眺めて云つた。そして、その長い間の、苦しかつた生活を、回想するやうな眼をした。

はやるコレラを尻目にかけて 一家仲よくたべるパン（明治町木村屋電話二八七〇）

『やはり、政治科だつたさうですね』

『えゝ』

『昨年御卒業になりましたのですね』

『えゝ』

『それで、只今は、どう云ふ方面のことをおやりですか？』

『なあに、まだ別になんにもやつておりません、ぶら〳〵してゐます』

『はあ……それで、これから、どんな方面に……』

と云つた。

『いや、それは、』かうした過渡時代ですから、私のやうなものを需要する事業はいくらもあります。だから官吏や、會社や銀行へ這入らうと思へば、それはすぐですが、僕はもつと意味のあることをしてみたいと思つてゐるのです』

『……それは、結構です』

と、謙一は、一も二もなく、贊成した。

『さう云ふことを考へると、ちよつと、手がつきません』

安成植は、謙一が、どこまでも謙遜で、そして純朴な風が見えるので、やゝ打ちとけて、かう云つた。

『いや、御道理です……僕も實は學校を出てから、恰度あなたと同一の考へをもつてゐるのです』

と、彼は、瞳に血を濺らした。

『はあ……しかし、あなたなどは、いゝぢやありませんか、財産はあるし、知識はあるし、それでどんなことでもできるでせう……？』

『いや、決して、そんなことはありません！』

と、謙一は、昂奮して云つた。

『財産や、知識は、青年のためにはむしろ墳墓です』

『墳墓？』

『えゝ、墳墓です……そのために、青年は、きつと亡びてしまひます』

俳句 本社編輯局選

佳作〔蜻蛉〕

○龍山 稻村
赤とんぼ草喰ふ馬の鼻の先
○同 臥牛
蜻蛉や泥鰌見せて池の杭
○京城 丹山
庭石を輕く拘ゆる蜻蛉かな
○同 季雨史
蜻蛉輪に飛べる夕のポストかな
○高知 此水
大翅に蜻蛉とまりて庭靜
○京城 月小夜
蜻蛉日和の旅日を官舍訪るゝ
○仁川 鶯郷
露につく木の葉草花蜻蛉隼
○不湖里 栄
蜻蛉や乾き切つたる羽根の音

人（賞五十錢） 鎭海山吹町五 吉永 涓水
午砲ゆれて居直る線の蜻蛉かな

地（賞一圓） 仁川新町三二 菊池 露郷
禿頭に蜻蛉大きくとまりけり

天（賞一圓五十錢） 釜山寶水町三の六九 小森 鷗雪
脱け殼に細る蜻蛉や旭の汀

清州行 大久保醫堂子

漢江附近
秋河岸掘立小屋の逗朝餉
隣舗場朽ち枕木や秋櫻
軍浦場附近
秋の湖に浮座して釣る長煙管
平澤附近
形變へて湖太し秋出水
小井里附近
鵲のとまる大樹や畑の黍
尾を振つて草喰ふ牛や秋の山
松亭附近
汽車に迫る山腹岩に女郎花
歸路休む社稻の中に立つ
水足りて事なき稻や秋日和
轍て降りる人に何もなき秋の旅
（二、九、中旬）

ドクトル 齒科醫 中村安子 明治町二ノ五（フランス教會下） 電話一五八三番

子規忌句會終了

鷗鳴木兎兩吟社主催

新義州鷗鳴吟社安東縣木兎吟社主催で去る十七日安東縣鎭江山臨濟寺に子規忌俳句會開催の筈なりしも生憎當日大暴風雨の爲め中止延して十九日午後七時より新義州眞砂町西本願寺に於て開催した。當夜の出席者は龍し、梧骨、南塔、樂天、牛風、梅兇、無漏、農夫郎、球川、明六、靜山、諸子、先づ瑞岡孝融師の讀經あり次いで當場持寄りの各一句宛を手向け終つて兼題落草三句吐の互選後よせ書等を行ひ同十二時頃散會した（新義州）

新刊紹介

アインスタイン全集（全四冊） 改造社發行＝豫約募集

東京芝區愛宕町一改造社では今回多大の犧牲を拂つてアインスタイン教授を招聘し石原純博士に乞ふて同教授の著書全部及論文を翻譯してアインスタイン全集四卷を發行し豫約で頒布することゝなつた。第一卷には特殊相對性理論、第二卷には通俗講話及雜文、第三卷には分子論電子及星子論、第四卷には一般相對性理論を收め。本年十一月以降隔月一冊を刊行し來年六月を以て完結する筈。豫約價は一時拂金十九圓送料一圓、分拂每回五圓（申込金五圓及送料每回二十五錢を要す）豫約締切期日は來る十月末日迄である。

最新應用速記術 著者櫻井鄕三氏は斯界の權威者として知られ實際の實行者であるから本書の價値は贅言する必要はない。本書を座右に供する時は獨修を得て生活の安定を得る事は確かである（金二圓三十錢仙臺市教樂院丁在北印刷株式會社）

▲婦人界（十月＝苦惱より歡喜へ）節約問題と現代の經濟組織に關する北澤早大教授並に現代人の生活とその宗教觀念に對する帆足早大教授の論說に次いで絕對への追求（田山花袋）波の如く去來す（小川未明）救ひと文學（谷崎精二）其他趣味。知識に關する讀物及創作物五篇を收めてゐる（本號五十錢東京京橋區疊町東京社）

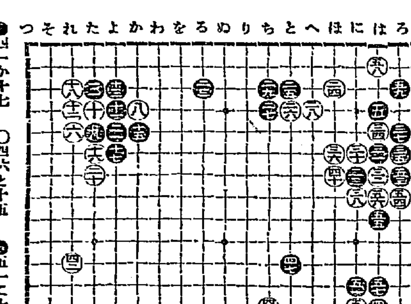
▲女性改造（創刊號）從來の規矩に因はれず習慣の因襲を打破するために新しく生れた本誌は幾百萬姉妹の解放のために率直で正義ある好箇の言論機關雜誌である（本號七十錢東京芝區愛宕下町一改造社）

▲娛樂世界（十月＝怪談そろひ號）秋の夜永の讀物として相應しく講演名人や文壇の大家を網羅した百三十頁の秋季特別號である（本號七十錢東京日本橋區檜物町其社）

▲東明＝議文（週刊）十五錢京城貫鐵町二五社 ▲オペラ（十月＝露西亞舞踊號）五十錢東京下谷區櫻木町活動倶樂部社 ▲衞生會雜誌（九月）六十五錢東京麴町區大手町一大日本私立衞生會 ▲富須之友（九月）四十錢東京京橋區南金六町共社 ▲警務彙報（九月）二十錢朝鮮總督府警務局內警察協會 ▲婦女新聞（毎日曜發行）十二錢東京淀橋角筈共社 ▲工學（九月）二十錢東京日本橋區本石町一工學社 ▲たんぽぽ（七月）四十錢東京小石川區白山御殿町抒情詩社 ▲鑛業講錄（第三號）會員配布京城長谷川町朝鮮鑛業會 ▲支那時事（九月）五十錢東京京橋區日吉町東方通信社 ▲児童と宗教（九月）十五錢京都烏丸通七條上ル大谷派本願寺社會課 ▲新布教（九月）三十錢京都東六條中珠數屋町法藏館 ▲角力雜誌（九月）三十錢東京本所區千歲町角道奬勵會 ▲ジヤパンタイムス學生號（九月十五日）二十錢東京日比谷公園前共出版所

圍碁新局（三）

初段 佐藤伊祇（京城）
先 酒見利平（同）



●四一か十七 ○四二れ十一 ●四三り十七 ○四四と十七 ●四五り十五
○四六と十五 ●四七と十一 ○四八ち十三 ●四九は十三 ○五〇に十三
●五一に十二 ○五二に十四 ●五三ろ七 ○五四ろ八 ●五五は九
○五六は八 ●五七は十二 ○五八は二 ●五九ろ三 ○六〇る十七

天佑を逸する勿れ 淋病患者

リン病にて痛み劇しく放尿涙泣くほど辛く血、膿出で晝夜何回となく尿意を催すも出澁りて尿水出でず夜間安眠も出來ぬ程苦しみ惱む人もトリートを服せば一日にて即効顯はれ痛み止まり三四日も服用せば膿も淡く尿水も快よく通じ如何なる惡性のリン病と雖も數日を出ずして快治すべし又慢性病にて痛み少く膿も淡く三五年も治らず時候の變換期毎に再發し種々の藥劑を服用するも根治せざる人はトリートを服用せらるべし然る時は粘膜深く侵せる病菌と雖も之を撲滅し數年の病患も忽ち一掃する眞に天佑的神藥なり

リン病新藥

トーリート

トリートの三大特長

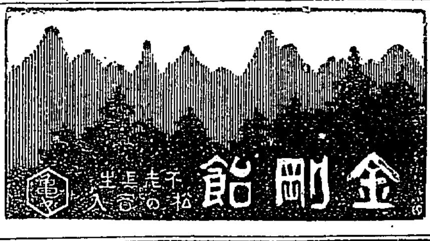
リン病に對する完全なる藥劑たるや必ず左の三要件を具備せざるべからず
一、殺菌力旺盛にして防腐鎭痛消炎の効力を兼有せるもの
一、尿の排泄に際し腎臟に障害を來さゞるもの
一、服藥後胃腸に害なく且其他の副作用なきもの
然るに古來治淋劑として採用せられたる藥劑又は近世續々として發見せらるゝ新藥と雖も之を具備したるもの殆ど稀なり獨り本堂發行のトリートは醫藥學上最新の發見に係り該要件を完備したる模範的淋劑なり
故に不幸リン病に罹りたる人は疑はず遲はず速かに……
トリートを服用し早く病害を脫し給へ

定價 三日分金壹圓 七日分金貳圓 十五日分金四圓

大阪市堂島元賑橋
本舗 高橋盛大堂本店
◎其他各地到る處の藥店に販賣す

そこひ目

そこひ目にて永年困難の人は如何重病と雖も服藥にて効能正しき良藥有り同病者は切手封入申込あれ委しく知らす
播磨明石鍛冶町 横山博齋



なんと云ふても

漆器は輪島

器具として其品位と云ひ丈夫さと云ひ漆器では第一との定評のある石川縣（能登）輪島特産の會席膳、お吸物椀、お重箱、其他の器具類一切を今度同地第一流の製造工場と特約し此際出來得る限り低廉に御下命に應ずる事に致しました鮮內各地に於てこの漆器の購買會等組織せらるゝ向きに對しては品物には責任を持ち最大の御便宜を計り場合に依りては代理部よりも囑託を派し御援助もし見本も持參して御覽に入れます

尚地方はそれ〴〵時日を定めて出張しますが市內は電話本局六〇〇九番二七四八番へお掛け下さいますれば見本持參御伺せ致します。見本に限りがありますので折角代理部へお越し下さいましても見本が出張して居る場合が多いですから御用は電話か葉書でそうすれば御申込順に御伺致させます

京城大平通
合資會社 京日代理部
振替京城三〇〇番 電話本局長六〇〇九番 二七四八番

品質よし 能率よし
使ひ易し 値段安し

川北モートル

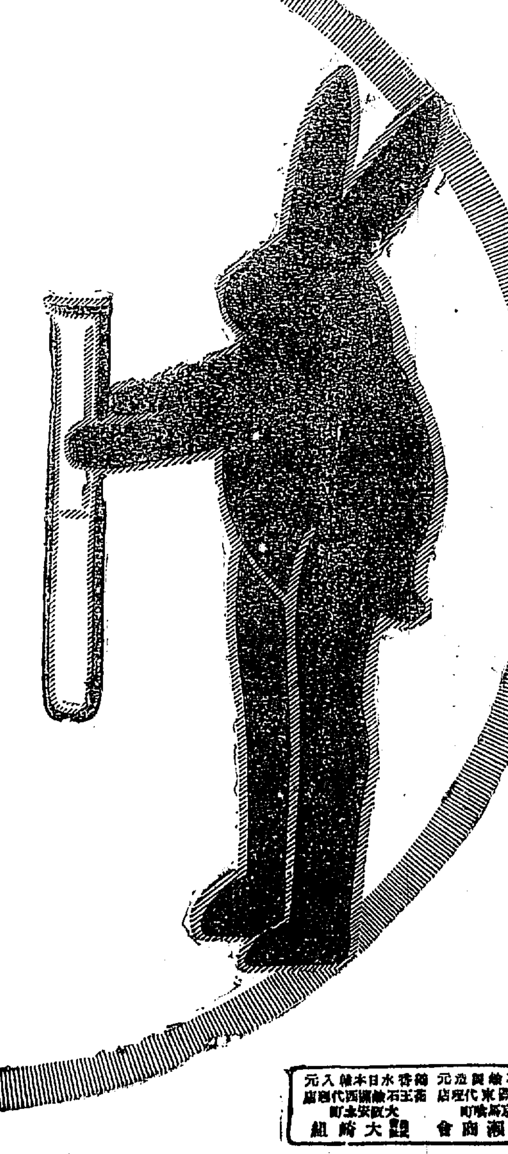
京城府黄金町二
川北電氣京城出張所
電話六〇八番

品質本位

花王石鹸

卯の毛の尖で突いた程も一點不純の混合物無い

選ばれて
帝國陸海軍 帝國大學醫學部 慶應大學醫學部 鐵道省 赤十字病院 慈惠病院 各府縣立病院 御用



長瀬商會
大崎組

…二十二日朝日本アルプスは初雪が降つた（長野電報）

…が近づいて來た、三業組合では…來る七日から向ふ三日間京城劇場に…[illegible]…である

初日 …[illegible]…

攝政宮

御前飛行

航空學校に成らせられ を台覽あらせらる

光榮の操縦將校決る

明ケ野ケ原航空分校教官大栄中尉外三名は來月末攝政殿下所澤航空學校に行啓の際御前飛行をなすに決した使用機は甲式三型百二十馬力で之れに機關銃を裝置して空中射撃を行ふべしと（東京電報）

閑院總裁宮

滯城日程決定す

閑院宮殿下京城御滯在中の日程左の如し

十月七日

午前九時四十五分南大門驛御着

李王殿下と南大門驛貴賓室にて御對面總督主催午餐會に御出席

朝鮮ホテルに主なる官民（有功章特別社員等を含む）に賜謁

八日

總會台臨

李王殿下御訪問午餐會御出席

總長主催茶話會台臨（景福宮慶會樓）

九日

朝鮮神社御造營地、赤十字衛生展覽會御視察

總督府醫院、醫專、高商、高工、京城中學校御成

社長主催晩餐會台臨

十日

日出小學校京城松洞普通學校京城高等普通學校御巡覽

殿下一行を主賓とする總長の午餐會台臨（ホテル）

朝鮮駐剳軍、衛戍病院御巡視

平壤には成らせられず

・チブス猖獗の爲め中止 新羅の舊都を訪はせられん

目下平壤に腸チブス猖獗を極めつゝあるを以て近く御來鮮相成るべき閑院宮殿下には同地お成りを中止慶州を御視察あらせらるべしと

京城神社の秋季大祭

委員打合會

京城神社の恒例大祭も愈よ接近したので同神社主任神職金光氏同惣代の幹事長大垣丈夫氏同大祭委員長三上豐氏は大祭に關する種々の協議を爲さんが爲め二十一日午後七時から京城ホテルに京城醫師會代表者、兩町内組々頭及び各新聞通信記者等十數名を招待して晩餐會を開催し種々懇談の上八時過ぎ散會した因に本年の當番町は永樂町通り以東であると尚各町では種々の催し物を大々的に出さうと目下夫れ〴〵考案工夫中であるが既に決定したのは櫻井町の山車物で同町は參覲交代の大名行列を花々敷出すと云ふことである、

繫船五萬噸

繫船の調査によると八月末に於ける本邦各地の百噸以上の汽船繫船數は二十七隻總噸數五萬二千四百五十九噸にて前月末より二隻總噸數五千五百六十六噸方の増加を示した（大阪電報）

いよ〳〵今日から 秋季競馬大會始まる

騎手の談合を嚴重に取締る

競馬倶樂部主催の秋季競馬大會は既報の如く人氣を煽つてゐるが京城乘馬倶樂部では二十二三兩日に亘り馬十五頭餘を連ねて全市に亘り宣傳ビラを撒布した、いよ〳〵二十三日は土曜であるから各官廳執務者の便宜を計り正午より開始し二十四日は午前十時から開始する、競馬場は新龍山電車終點より眞ツ直に第一人道橋を渡れば右側の競馬場がそれである賞品として既報李王職並に總督よりの外、政務總監からも寄贈があつたので何れも競馬に賞品として出場する筈である、從來此種の催しには中間業者が非常に暴利を貪る弊害があるので今回は主催者側で商人を選擇し嚴重に取締る筈である、尚競馬に就ても惡騎手同志が談合したりして勝負を決する樣なことがないではないが今回は内地公認競馬に出場した猛者も多いので内地公認競馬同樣にする筈である競馬は秋晴を仰いでその時を待つてゐる盛況し土日兩日にかけての絶好の目物であらう、

火焰り事件

問題處分

火焰り事件にて問題をいたした懸北戸署では關係ある署員六名に對し遠慮に處し移動させた（東京電報）

浦鹽 引揚團

農民と勞働者

浦鹽引揚げ第四回は二十一日朝九時に登艦丸にて入港せるが當地に上陸せる者百十六名なり内地人は五名なり引揚地は前回と同樣にて全部農民勞働者なり尚同船にて元山に上陸すべき者二百名あり同船は二十一日午後四時元山に向け出發した（浦潮電報）

兩知事の 啀み合ひ

銚子築港問題で 守屋知事の挑戰

自由教育問題で千葉縣と啀合つた守屋茨城縣知事は今亦千葉縣の知事に挑戰した今度銚子築港の事で十六日農商務省で協議したが守屋知事は千葉の總額九十萬圓（總豫算一千萬圓）茨城、福島、宮城其他分擔に對し茨城縣には他に緊要な事業が澤山あるから容易に承諾されない吾等が千葉縣知事なら他力を借らず勝手する土地の飛躍發りしてやると眼[illegible]

遺骨を載せて 野島歸る

新高の犧牲者

新高殉職搜索其他の任にありし特務艦野島は二十一日殉難遺骨に向ふ遺骨全部九十四を搭載歸還三十日舞鶴に入港十官以下の葬儀を行はれ准士官以上の葬儀は東京で執行期日は未定である（東京電報）

辯護士團 暴行事件

調査發表

京都の暴行事件を調査して歸つた東京日出法曹團の諸辯護士は二十一日（東京電報）辯護士會館に協議會を開き[illegible]の問題を移動するかも計られないと[illegible]なる地方問題とせず中央の問題として首相内相檢事總長を訪問する事に決し尚演説會を隨所に開き法曹團調書を廿三日公表するに決した（東京電報）

海運丸大破す

二十一日横濱港内は北風強かつたが爲め午前十一時日下部汽船の祥保丸（一二六九噸）は明治海運の海運丸（四九三〇噸）の右舷後部に衝突し約二十尺の裂け目を負はし浸水甚だしく損害多大である（東京電報）

貨物車墜落

車掌三名即死

鐵道省著電に依れば二十一日朝十時中央線中野驛構内新宿驛行の貨物車は兼崎の折返し線にて脫線三十丈余の崖下に墜落車掌等三名即死した（東京電報）

白熱化して來た 女學生庭球大會

必勝の意氣を示して 猛練習をしつゝある各校

本社主催第二回全鮮女學生庭球大會は既報の如く各地女學生の間に一種の刺戟を與へ今や各地とも猛練習を重ねてゐるが各地概況を綜合して見ると

釜山 高等女學校は本社からも再三出場方をお勸めしてゐるが未だ決定しないが同校選手連は是非出場の意氣込みで毎日猛練習を積んでゐるといふから或は出場するかも知れない、釜山女學生の出場を見たいものである、

大田 來る一日擧行さるゝ女學生庭球大會に大田女學校より修學旅行を兼ね左の六組が出場する事に決定しました、出發は當日の午前五時四十分發列車で尤も六組の内都合に依つては多少選手に移動をするかも計られないと

仁川 本社主催の全鮮女學生庭球大會も愈よ此處一週間の後に迫つて來た昨年の優勝者仁川高等女學校の選手達は本年も再び優勝の榮を占めんと舊選手に新選手を交へて毎日校庭に於て白熱的の練習を行つてゐる白のユニホーム姿も勇ましく藤田教諭の猛烈なるコーチに流汗淋漓として必勝を期しつゝある有樣は壯觀である此の選手達で行けば來春頃には日本全國の女子庭球大會に出場しても決して恥かしからぬ構成なるクラブとなるであらう事を疑はぬ

本間・內藤　須々木・平野　西垣・岩山　久納・外波　江上・花田　角南・神田　石塚・古賀

京城 公立第一高等女學校では昨年の第一回大會に惜しくも敗れたので本年こそは雪辱の意味もあり彼等各選手の練習振りは一寸眼醒しいものがある、淑明、進明、第二高等女學校なども惜しいと言ふから今年こそは昨年に倍增して猛烈な練習を見ることが出來るであらう、

釋奠祭

二十六日擧行

經學院大學では二十六日午前九時から秋季釋奠祭を擧行し同十一時より講演會を開催する由

セミヨノフ將軍 白軍を提げて最後の一戰か

密使頻りに京城の南北に飛ぶ 新義州で入國を拒まれた怪露人は 將軍自身ではないか

一朝夢想が破れて東洋を漂泊の身となつて目下南方支那に在つて北方伯利の風雲を觀望中の反過激派のアタマンセミョノフは其後杳として消息を聞かなかつたが再び最近セ將軍の一味の者が内地朝鮮を頻繁に來往し何事か畫策中の形跡がある去る十六日セ將軍の股肱の臣として將軍が米國で逮捕監禁せられた當時身命を賭して彼れの出獄を運動した露人シエクター及パラキンの兩名は露國に北方より入城し露人と稱して朝鮮ホテル三階の一室に人目を避けて投宿し何物かを待つて居た所十九日夜密にセ將軍の相談役とも目せられた鶴尾榮太郎氏が突如入京し漢更まで總督府を訪問する所あつたが更に一方シエクター、パラキン兩名の一行と云ふ露人は安東縣より南行の際旅館の爲めに入國禁止され安東縣の一旅館に投宿し兩名が入國運動の吉報を待つて居るが二十日シエクター、パラキンの兩名は安東縣よりの急電に接し午前十時北行の新義州ステーションホテルに入り鶴尾氏を中心に打合せをして居るが一説には入國禁止された怪露人はセミョノフ自身で彼れは朝鮮東萊溫泉附近に永住する希望を有し既に土地の買收に着手したと傳へられて居るが更に他に露軍を擁して兵力を整へ約五萬に近い白軍を擁へて華々しく最後の一戰を試みんと計畫中だと傳へられ容易に判明しないが十九日入京した鶴尾氏は二十二日朝釜山經由内地に急行したが同氏は一際を語らない鶴尾氏は更に二十日露人兩名と別れた後軍司令部を訪問し原田參謀其他と會見した事實あり軍司令部では『只秘密にして具體的の内容は語れぬ』と云つて用件の内容は語らぬが入國のセ將軍の往復は勿論セミヨノフ將軍を中心に何事か畫策せられつゝある事は事實である

東萊に永住せん

總督府の諒解を得て

既報の如く敗餘のセ將軍の安住の地を朝鮮の門戶たる釜山の近くなる東萊に定むとし日本政府及朝鮮總督府に之が諒解を求むべく過般來東上中の所今回急遽京城に向ひたる將軍の參謀鶴尾榮太郎氏は二十二日朝京城より引返し釜山驛前ホテルに投宿したるが愈々事實問題として現るゝの日近きにあるが如く氏は毅然として東萊に向ひたるが愈々の準備に着手するものゝ如し（釜山電報）

鮮人の慘死

二十日朝土木部の岩崎工事場の土取工事に從事せる八名の鮮人が崖の下にて作業中崖の上より約一丈程の土塊崩落し七名は辛ふじて一命を免れたるも遂に一名は其下敷となり無慘の慘死を遂げた（釜山電話）

多大の感銘を與へた 本社フイルム『死の輝』劇

大邱座で晝夜二回公開 滿場襟を正し寂として聲なし

愛する我生徒の危急を救はんとして遂に職に殉れた勇ましき犧牲者――大邱中學の曖田教諭の最後を如實に描寫せる我社の活動寫眞『死の輝き』は豫定の通り二十一日晝夜二回に亘り大邱座で公開、晝間（午後一時から）は學校教職員生徒に限られ故人の教導を受けた大邱中學生の三百名に普通學校生徒七百餘名は教職員に引率されて來場し映畫に現はれた曖田教諭の生立ちから生存中の美しい言行に何れも感激し中には泣く者もあり[illegible]多大の感銘を與へ、引續き午後七時から一般に公開したが故人の徳風に接せんと府民は開場前より續々と押寄せ忽ち滿員札止めの盛況を呈したが觀覽席の正面特別席には藤川知事、松井府尹、和田大中校長その他有力者の顏も見えた、斯くて定刻になり映畫の說明者の映寫が終ると本社大邱支局長の挨拶があつて愈『死の輝き』劇の映寫に移つたが此映畫は大邱に因緣深き[illegible]一齣毎に現れる故人の人格の崇高さに打たれ思はず襟を正し滿場寂として聲なく[illegible]（大邱）

八月中の 勞働賃金

一分三厘下落

東京商業會議所の調査に依れば八月中に於ける市内勞働賃金は調査終了のもの五十種中下落せるもの十二種保合のもの三十五種騰貴せるもの三種で平均一分三厘の下落に當つて居ると（東京電報）

帝國ホテルの 自殺男

或は京城の者か

二十一日帝國ホテルに身元不詳者の自殺男があつた山田三郎（四〇）と稱して居るが判然として身元は分からぬ尤も宿帳には大阪南區大王寺北河堀町としてあるが夫れは出鱈目である又本名が大谷と呼ぶのでないかと云ふ見込もあるが之れも確でない或は京城の者でないかと云ふ見込もあり此の方面を調べて居ると（東京電報）

三校合同の 成績品展覽會

二十四坪の平家もある

京城中高等女學校[illegible]晩秋の空を飾る中央試驗場、高等工業及び工業學校の三者合同の第十四回成績品展覽會は來る十月二十二日に開催の筈で過日來三校校長始め教師が準備に忙殺されてゐる、本年は出品は毎年の呼物たる二十四坪の平家を陳頭に據器は機、鐵、木工等の小物の數を增し殊に電器機械等の陳列器具も今年から發出することになつた其の他例年人氣の可い化粧品紙類は多數に準備されてあるが昨年より贈答券を出して目ぼしいものゝ買占め等を防いだが昨年は前日中に賣り切れて陳列會の本義を沒するので即賣は一週以下のものとし且以上のものは凡て贈答券に依り投票せしめ終日陳列して一般の觀覽に供することゝし贈答券は一人に四枚宛交付し午後二時からは一般に公開する筈である尚生徒の運動競技とか學生の音樂會等の餘興は例年の通り催される筈である

虎疫狀況

各地猖獗を極む、

平安北道 龍川郡楊下面西洞鮮人男一、九月十七日發病同十八日死亡、檢便の結果『コレラ』疑似と決定す。

濟南 濟南商埠地日本人女一、廿日眞症『コレラ』と決定す。（二十一日青島守備軍々醫部通報）

山口縣 昨十九日當報せし『コレラ』疑似本日眞症と決定す 更に[illegible]乘組員男一、昨十九日午後『コレラ』疑似と決定す。（二十日山口縣知事電報）

關東州 遼に『コレラ』患者を出したる大連碇泊中の汽船利丸乘組員三十七名船内に隔離中の火夫一名本日午前四時發病六時眞症と決定。（廿日關東廳臨時防疫部通報）

海上 本月十七日に終る一週間の共同居留地内の『コレラ』公表數は外人患者一、支那人死亡八無病者所にて檢出せるもの一。（廿日上海人倉防疫官報）

福岡縣 縣下筑紫郡太宰府町に女一、博多港第六惠比須丸に眞症『コレラ』發生す福岡縣累計眞症百六十八名。（十八日福岡縣警務部通報）

山東の虎疫

濟南鐵道省著電に依れば山東鐵道龍山驛附近の支那部落に眞症虎列刺發生し八月末初發以來死者三十名餘を出せるも目下は終熄の狀態にあり尚濟南居住の日本人一名も眞症虎列剌に罹つたと（東京電報）

防疫打合

平北龍川郡楊下面に虎疫患者が陽コレラと確定したので二十二日午前十時京畿道衛生課は市内各警察署衛生主任を召集し防疫について種々の打合せをなした

狩獵列車運轉

來る十月一日からは愈々獵季に這入る[illegible]これ等狩獵家の便利を計つて十月一日から明年四月三十日まで毎日曜、祭日に限り龍山、開城間に貨物列車を運轉することとし龍山、開城間貨物七十一列車に三等車を一輛連結の筈で運轉時間は例年の通りで新義州以北は定期列車に接續する

東萊に[illegible]

松嶽山下の偉觀 文化的の幼年監獄

病室教室や圖書閱覽室もある 設備の完全なること東洋第一

開城に東洋一の幼年監獄が出來る――此う云ふ噂が耳に入つたのはもう餘程以前で新しい噂ではなかつた、高い空は紺碧を湛えて涼風が肌に心地よい秋晴の一日記者は松嶽山麓の東北の小丘を登らして倒壁を張つた樣な此の大建物を訪れた、二十四日に開廳式を行ふと云ふので石を摘む音、鑿をひく音の雜然と響いて來る中には既に評判を聞き傳へて參觀する者が引も切らぬ有樣である、齋藤分監長は快よく事務室に記者を迎へ說明される所あつたが、大要左の如くである

◇

本分監は昨年十一月中旬京城組の手で起工本年十一月中旬に落成の豫定であつたが萬事順序に進んだ爲め工事が非常に捗り明二十四日には開廳式を行ふまでになりました、敷地總坪數は約一萬餘坪、建坪は煉瓦二百七十四坪、木造九百二十坪、全部平屋建で此外に官舍五戶、駐在所一戶であります、それに周圍の煉瓦塀の長さ二百二十間で此の總工費十七萬七千圓（官給材料、煉瓦、木材、金具等を除く）であります

◇

朝鮮に幼年監獄が出來るのは總督府として初めで從來金川分監にあるのは少年成年の混合監でありますが、當分監は十五歲乃至十八歲の少年受刑者のみを拘禁し一定の教育を施すと同時に作業規定に依つて動作時間中は仕事に從事せしめるのであります、勿論之は作業教育に適當なる物を選定し規律と共に習慣をなさしむるのでありまして階級を一級二級三級の四つに分ち各々の作業行狀成績等を採點し進級させれば累級せしめて、累進制度に依り囚人の向上心を助長し意志弱き犯罪者達を獨力獨行の氣風に染むる樣にしたい方針であります

◇

職員は分監長一名、看守長一名、監獄師一名、教誨師一名、敎師一名あり全部溫情を以て囚人に接し少年等をして囚人と云ふ惡い感じを捨てさせ分監長は校長の如き觀念を以て絕對に訓育を施し徹底させたいと思つてゐます、故に建物自身が非常に開放的で且つ檢束上には細心なる注意を拂ひ脫衣室等は天井を全部硝子張りにして更衣をなしたる後天日消毒を行へる樣になつてゐます、又病監一棟、圖書閱覽室一教室三と云ふ樣に設備され完全なる設備をなしてあります殊に事務室、應接室、會議室、分監長室の一棟は正面門外に立派なる建物となつて其左右には長く倉庫が續いて後部の獄舍は正面より少しも目につかぬ樣に民衆との接觸を避けさせたいと云ふ文化的の形式で之は全く他に類例を見ないのであります、そして内部及び周圍には樹木花草を植て少年の心を和げ耕作物は全部囚人の食料として自作自給をさせる考へであります云々

◇

監房は中央部を中軸として二方に開き此處に一名の監視が立つて居れば全部が見通さる樣になつてゐる、監房九十二、雜居二十でいよ〳〵收容の出來るのは多分十月下旬であらう

支那紙幣を 僞造せんとして捕はる

紙幣の撲寫石版其他 證據品全部押收さる

京畿道高陽郡[illegible]等は一團となり抱川郡[illegible]にて紙幣の僞造をなさんと企て檢擧されたが大正九年五月頃から僞造を計劃したが資金及び技術がないので思ふ樣に進ばなかつた然るに自己英と云ふ資家を引入れて紙幣を撲寫せしめ其他石版等を買入れ準備を整へこれから大々的に僞造をなさんと用意中を逮捕せられたのである、

有井氏の刺繡

[illegible]時より刺繡に志し柴田俵藏師に就き多年研究してゐた德島縣人有井法月氏は今回南山町二丁目で刺繡の教授をすることゝなつた元來刺繡は支那に於て始まつたもので單純な技術に過ぎなかつたが我國に於て最近著しく進步し大家の下繪に大家の刺繡となると素晴らしい高價のものであるが近頃では學校などでも教へる樣になり良家やお嬢さん連が家庭の趣味として研究するものが多く從つて有井氏の門人も非常に多くなつた内教授出教授ともに多忙を極めて居ると

村尾一靜

小生儀社用ヲ帶ビ歐米視察ノ爲メ渡歐候處御見送リ被下候段奉謝候本月二十日出發ノ豫定ニ候處都合ニ依リ來月十四日解纜ノ靜岡丸ニテ出發ノ事ニ變更致シ候間此段御知ラセ申上候也

年月 京城日報社 村尾一靜

滿洲球界の霸權は 遂に滿倶の手に落ちた

六アルファ對奉天軍敗る 滿洲野球大會決勝戰

第四回滿洲野球大會の掉尾を飾るべき第三勝戰は豫定の通り廿日午後二時十五分前田球場に於て滿倶對奉天軍の先攻で開始された、新進の奉天軍が老雄滿倶に對して果して幾何丈けよく戰ふかゞ問題で場の四方は人山を以て築かれた、滿倶は例によつて先づ投手に立てたが第五回まで無得點に終つたが奉天軍は常に滿倶の二死後に進出して[illegible]四球を利して出て捕手の逸球にて一點を先づ三振に打取り投球を三振手後逸したる際を見て本壘を陷れ最初の得點を擧げた、奉天軍は攻撃に努めたが緊張し切つてゐた氣分はホツトして來た、第六回奉天軍は攻撃に努めたが遂に點をなすに至らず投手俣野一塁に入る時捕手の暴投によりて見事にもんどり打つて轉び其爲め弱かに腰を打ちたる爲め暴投大に衰へ且四球の續發となりたる其期を外さず滿倶は攻撃に移り無死滿塁となつた處を岸田中堅に飛球して退きたるも時田は前進して本壘に入り片岡三塁前に安打して更に一點を加へ、續く眞田沖山の失策に乘じ奉天軍は此の回三點を加へて勝負の敗戰に決したのである、爾來奉天軍は挽回に努めたが滿倶の堅い守りに容易に拔くべくもあらずして鋭き攻撃をなさず、それに引かへ勢ひを得たる滿倶は八回更に二點を加へ遂に六アルファー對零にて優勝旗は再び滿倶の頭上に落ちた、時に午後四時十五分、それから島崎地方事務所長から優勝旗其他賞品の授與は觀衆拍手の内に終り滿洲野球大會の萬歲を三唱し茲に第四回滿洲野球大會は終了した。

俣野投手法政へ去る

全奉天軍をして今期のシーズンに是程までに高職せしめ强味を持たしめた俣野投手は今回法政大學へ迎へられ近かく東上する事となつた、其の爲め滿鐵工務及び奉天野球倶樂部は近く同氏の門出を送るべく送別試合を擧行する豫定である、俣野投手によりて全奉天軍の名は大に認められて居たが同氏を失ふた全奉天軍は實に多大の損失と云はなければならぬ其の上黒川主將も今年を限り引退すると云ふ事であるが、明年の奉天軍を維持する上には又復多大の努力を要する譯である、

硬球試合

二十四日擧行 選手權爭奪

選手權爭奪硬球試合は愈々來る九月二十四日午前九時三十分より新龍山滿鐵社友會コートに於て擧行するよしにて出場希望者は此際至急左記の所に申込まれたしと

申込み場所 京城府南山町二丁目三十五番地 朝鮮體育協會

同 京城中央試驗所內 岡源一吉

同 新龍山滿鐵鐵道部保線課 中川信一

高商劍道部

京城高等商業學校では來る廿四日正午から同校々庭で劍道大會を開催する由

水害義捐金

一金一百圓也 第一銀行京城支店

一金一百圓也 三井物產京城支店

一金五十圓也 住井辰男

一金十圓也 義州武公立普通學校

一金五十圓也 南大門內布木商 朴承稷

一金一百圓也 朝鮮勸業信託株式會社、京城現物取引所、株式會社京城證券信託株式會社、朝鮮信託株式會社、株式會社京城商業信託

一金一百圓也 南大門驛前 [illegible]

一金一百圓也 京城商業信託

一古着八貫 南大門驛前 某

累計金四千六百八十四圓七十九錢也

湯婆入

總督府の各課では叙位叙勳の場合食堂に相當の寄附をするといふ不文律があるげな▲先月末日附で其の御沙汰を受けた人が大分あつた▲自分が叙勳されたのを知らずに居ると云ふ人も滅多にないものだが▲例の俗物局長丸山氏は夫る二十一日の俸給日に給仕から例の寄附を請求されて『何ンだ……そんなことがあつたのか、乃公は些とも知らなかつたが……』と▲廿一日の朝おくれ馳せに勅任拜受に出掛けた局長は勅任の辭令を頂いて、局室に歸つて來て▲脂ぎつた顏や頭をピカ〳〵させてアツハツハ……の御笑ひ……

外科・內科 京城府旭町一丁目四 皮膚花柳病科 島崎病院 エツキス光線及電氣科 院長 島崎龍一 （院隨意（普通及隔離室）電話 院長宅 本局二七三六番 三六九三番）

徵役二年 濱口警察署長 …[illegible]…

●澤田『性』の研究叢書（第壹卷） 四六判洋裝 密圖入美本 ●性學大家澤田順次郎先生著 男女 性慾及性交の新研究 ●性に悶ゆる青年男女よ！一讀解決の鍵を得よ ●性慾は人類の本能にして天の使命なり從つて人生の最大愉樂である、夫を完全にするには先づ性慾及性交の眞理を明かにするを要す 本書は著者が多年の研究を發表せしものにして、內容の充實說明の懇切なる近代の名著なり。（內容一部）●性交の實際●性交と健康●性交の方法●性感の原理と性交感●結婚初夜の注意●性交の年齡●女子の性慾●性交と性慾●性感原狀と其變法●性交の場所●性交に對する要求と節制法其の他 附錄として男女若返り法を附し▲性慾缺乏▲生殖器機能の衰弱に對する自療法を詳細に解說す。正價金壹圓五拾錢 送料金八錢 是非一讀を要す 本書は註文殺到して到底凡て品切れと存じますから至急御申込を乞ふ ハガキで注文送金の場合は代金引換にても送ります 東京府下池袋町 正文社 振替東京一五八番

都の花石鹼

炊事の出來る 川上式ストーブ（特許九三八〇九號允許） 便利で經濟で體裁がよくて價の安い理想的ストーブ官營煉炭の御注文はみなこゝへ（三七九九番） 型錄進呈 官營煉炭開城社特約販賣店 川上式ストーブ發賣元 スミレ屋商店 電話本局三七九九 振替京城七五七四番

ふとん綿きもの綿は勉强と品質の精選を わた專賣 多少に不拘御用命御使用を乞ふ 原産地たる株式會社常島製綿 朝鮮一手販賣 鹽津屋卸小賣部 龍山漢江通三番地京龍館北隣 電話龍長四五七番 御地方の御註文は叮嚀敏速

▲一人から二人二人から四人 アルボース石鹼 好評無比 販路絕大

會場 新龍山電車終點人道橋右側 時日 九月二十三日（土曜日）二十四日（日曜祭日） 秋季競馬大會 ▲入場料 一等金三圓 二等金二圓 三等金一圓 ▲各等勝馬投票付!! 主催 朝鮮競馬倶樂部 （競馬大會事務所龍山電二〇二番）

祝安東支局開設第五週年

支局開設五週年に當りて

安東支局長　横瀨新三郎

我京城日報社が安東支局を設置しましたのは去る大正七年の八月でありましたが本年の八月まで丁度滿五週年に相當致します、支局設置後約一箇年間は前支局長新田新太郎氏によりて經營せられたのでありましたが新田氏は不幸天に夭折されました跡を引繼いで經營して今日に進んだのは私なのです、而して私が着任以來既に滿四箇年餘となります。

安東支局の管轄して居る處は滿洲の第一關門たる安東縣と朝鮮の北の表玄關たる新義州と、平安北道の所在地である新義州及び平安北道に屬する鴨綠江流域の各地でありますが主として兩地方面に全力を注ぎ政治、經濟其他一切の通信事務を取扱ふ使命を一任されてゐるのです、是迄人手が足りなかつたり、又は土地の事情に精通しなかつた爲めに、支局の使命に對し或は大方讀者各位の期待に滿足を買ふことが出來なかつたことであらうと衷心汗顏の至りに堪へません。

然し幸ひにして滿鮮國境地方に於ける官民各位の御後援と御同情によつて滿五箇年間經營した短き歷史を有する支局としては聊か他に誇るべきものある事を信じて疑がひませぬ由來新聞經營の困難なる事は當事者の外知るものはないが如く、殊に支局經營に就ても甚だ微微たる苦心と非凡なる努力を有するものでありますが關係地方讀者の滿足を買ひ得ざる迄も、特に目立ちて大なる過失なく滿五箇年を經過し先づ今日の成績を擧げ得た所以のものは主として地方官民各位の同情と御後援との賜ものである事を深く自覺し且感謝いたします。

滿鮮國境に於ける安東、新義州の兩地は年々の發展の進步を致しまして安東縣のみの一箇年の移出入及び通過貿易は正に一億萬圓に上り又新義州港の貿易も將に三千萬圓以上を突破しつゝある事に見ても如何に兩國國境の經濟力が偉大なる事を知る事が出來るでせう、殊に安東、新義州の木材即ち鴨綠江材の集散、大豆豆粕の集散及び安東縣に於ける柞蠶糸取引の旺盛なる事は、朝鮮産業界又は日本の經濟界に直接間接最大の關係がありますので、新聞記事の正確と不正確、迅速と遲延は斯界に非常の利害關係を有するものであるとの信念の下に以後益々新聞報道に努力する事を期して居ます。

亦大正十三年度末には平安北道廳も義州より新義州に移轉する事に決定しましたので目下道廳の新築中でありますが、道廳移轉の曉は、從來單に經濟的都市としてのみに有名であつた新義州は更に行政、司法、教育の諸機關を具備する國境の一大都市たらんとしてをりますので、本年より更に新義州府に支局直屬の者一名を常置し、近き將來に於て更に新義州支局に昇格しやうとの希望もありますから其實現も一兩年後の事と存じます。

要するに滿鮮國境の內治外交、經濟貿易の將來は益々有望であり多忙でありますので、我々微者は其に從事するもの、使命も亦重且大なる事を常に自覺し、常に念頭に置いて其使命を全ふする事に懸命の努力をなす覺悟を有して居ります、我京城日報に同情を有する大方讀者各位は、より以上御鞭撻と御指導の勞を吝まれない樣に希望いたします。

南滿洲安東縣　貿易商　達磨商會　電話七〇番

營業課目　活版印刷、石版印刷　活字鑄造、和洋帳簿製作　新聞雜誌印刷　和洋紙封筒類
株式會社 安東印刷所　安東縣四番通六丁目一番地　電話長一五四　電略ア又ハ（ヤイ）　大正八年十二月創立　資本金貳拾萬圓

新義州銀行　新義州府常盤町　電話五〇番

滿鐵 安東電燈營業所　安東縣市場通

安東縣 料理屋組合

特產物貿易商　安東縣五番通三丁目　堺喜一郎商店　日本電話六二〇番　中國電話四五二番　電略〇又は（〇キ）

朝鮮郵船會社 代理店　松原運送店回漕部　滿洲安東縣大和橋通り　電話六七〇番　長三四一番

安東縣組合銀行
株式會社 朝鮮銀行支店
株式會社 滿洲商業銀行
株式會社 龍口銀行支店
株式會社 協成銀行
株式會社 安東實業銀行

肥料 雜穀 特約販賣　貿易商　合資會社 竹本商會　日本電話一七三番　中國電話二一〇番

日華生命保險株式會社 安東縣監督部長　今村房吉　安東縣一番通三丁目　電話五三二番

三井物產株式會社機械類販賣
三井物產株式會社營業木材 大口取引代理店
三井物產株式會社保險部代理店
小野田セメント特約販賣店
製材業並木材販賣
新義州鴨川町壹番地　長澤商店　長澤紀司　事務所 電話四四番　自宅 電話二六五番

安東縣市場通三ノ一　輸出入貿易　船舶保險代理　安東天華洋行　電話日一三一　中四一四番

新義州賓町　鴨綠江運輸株式會社　電話二一三番

安東縣市街　裕政號　張驥植　電話一四八番

大阪 野村商店　東京 山叶商會　代理店
公債 株式 賣買 金銀兩替　原田市松商店　安東縣市場通六丁目
電話長四〇番　電話二七〇番　電話五五八〇番　電話五六〇番　電話長八六番　電話一二番　電話五〇一番　電話五九四番　振替 大連五一八二三番　京城五九〇五番

諸貸付 諸積立金 一般信託業　安東信託合資會社　安東縣四番通六丁目　電話四五三番

直輸出入商　株式會社 鈴鹿商店出張所　安東縣市場通九丁目　電略（ス）又ハ（スス）　電話日本三六九　中國四〇番

貿易商　南滿洲安東縣　鈴木商店出張所　電話三七八　四〇三　五四二番

製材原木販賣　新義州鴨川町　（株）材木商會　近藤清一　電話一〇一番　電略（ヒシ）又（セ）

原木製材販賣　安東挽材株式會社　南滿洲安東縣

原木製材販賣　新義州木材株式會社　新義州府大和町

安東輸出貿易商組合（イロハ順）
日隆公司　日東洋行　朝鮮肥料株式會社安東縣出張所　貝原商店　合名會社竹本商會　達磨商會　村木洋行　滿洲商工株式會社　大隅商店　興東公司　三有公司　三省洋行　三巴商店　三信洋行　三龍商店　紀陽商會　三作物產株式會社　安東縣出張員　合資會社西掛洋行　合名會社鈴木商店安東縣出張所　株式會社鈴鹿商店安東縣出張所

新義州米穀商組合　新義州府榮町

株式會社 鴨綠江輪船公司　新義州府榮町

建築材料商　松村洋行　安東縣大和橋通　電話二八番
同 新義州支店　新義州常盤町　電話一七七番

原木製材販賣　朝鮮材木株式會社　本店 新義州本町 電話二四五番　工場 同 鴨川町 電話六二番

大連汽船株式會社
安東縣支店　安東縣財神廟街
安東縣倉庫　安東縣江岸通
新義州倉庫　新義州

營業科目　製函製材　原木賣買　木材委託賣買　木材保管　木材伐採　及流筏
滿鮮製函木材株式會社　安東縣江岸通四丁目　電話日三五二番　中三五六番　電略（セイカン）
支店所在地 新義州鴨川町一番地　電話一三六番　振替口座京城七三七二番

原木製材販賣並に林業營林廠大口取引　株式會社 石崎商店
本店 安東縣市場通　支店及工場 新義州賓町　支店 京城府岡崎町　販賣所 平壤府港町

製材製函家具賣買　鴨綠江製材無限公司　本店南滿洲安東縣　支店 吉林 大連 奉天 京城

滿洲安東縣市場通六丁目　安東晝夜金融株式會社　電話一六〇番　振替口座京城四四〇二番

安東縣四番通六丁目　田中精米所　電話三五一番

鴨綠江製紙株式會社　安東縣六道溝

滿鮮國境唯一の料亭　由良之助　安東縣市場通　電話二三九番　九五二番

安東縣四番通八丁目　貿易商　育田文三

木材各種　朝鮮總督府營林廠

滿洲安東縣　貿易商　三巴商店　森田平作

安東株式商品取引所仲買人　株式 金銀 公債 兩替　滿洲證銀兩替株式會社

日支兩國政府出資　鴨綠江採木公司
一、明治四十一年九月二十五日創立
一、資本金北洋銀參百萬元拂込濟
一、鴨綠江上流右岸山林蓄積參億五千萬尺締
一、年產額五百萬石
一、山林ノ伐採、伐採資金ノ供給、木材ノ買收、販賣及保管
一、帽兒山上流右岸山林ノ伐採並ニ其ノ界外ヨリ伐採シタル木材ニ對シ專賣權ヲ有ス

株式會社 滿洲商業銀行　滿洲安東縣市場通六丁目
資本金 貳百貳拾七萬五千圓　積立金 壹百參拾貳萬七千圓
一般銀行業 預金、貸附、割引、爲替　貯蓄預金 口金拾錢以上
支店所在地 奉天、大連、本溪湖、公主嶺、長春、吉林、開原、安東縣市街
爲替取組先 滿鮮各地及內地要部都市
電話 長六四番　一四三番　一二番

豆油 豆粕 製造　輸出貿易商　海上保險取扱　安東縣江岸通一丁目二番地　日陞公司　店主 金井佐次

銀行と信託會社

總督府參事官 矢鍋永三郎氏談

矢鍋參事官は去る十七日銀行集會所にて催されし實業倶樂部例會に於て朝鮮の銀行に關する講演を爲したるが其中銀行と信託會社に關する一節を左に掲載すべし

銀行と信託會社とは何う云ふ關係を持たなければならないかと云ふ事と銀行業者は信託業者を如何に理解すべきかと云ふ事は現在の經濟界に於ける重要な問題だと思ふ、勿論内地に於ては信託會社が最近非常な發展を遂げてゐる、朝鮮に於ても

茲一ケ年間に 其の數が非常に殖え、現在全道を通じて會社數が五十四で公稱資本金三千七百萬圓拂込資金一千七百四十萬圓となつてゐる、其の行つてゐる業務は各般に亘つて居るやうだが元來信託會社は金融機關と云ふと語弊はあるかも知れぬが銀行といふものと相離れて理窟では十分の發展は望し得られない組織になつてゐる、又銀行としても信託會社を相當に理解し相當に利用する方が營業上利益であると云ふ事を云ひ得る、唯現在の信託業者と云ふのは實質上何れ位の實力を有つてゐるか何の程度の確立を有してゐるかと云ふ事は疑問である爲めに何れだけの利用が出來、信託會社も何れだけ之れに應へ得るかと云ふ事に斷定し兼ねる譯である、理論上から言へば

相互に利用 せぬと不利である現在稍もすれば預金信託の關係から銀行の預金が信託會社の信託預金に顧逃されると云ふ恐れを懷いて居る人がある信託會社の行ふべき業務の範圍を銀行業務とは自ら其處に區別が無ければならぬのであるが分を限つて相援ける處に非常な面白味があると考へる、併し内地に於ても信託業と云ふものゝ觀念が確立して居らなかつたが本年漸く信託法が發布せられ明年から實施される事になつた譯である、朝鮮に於ては未だ信託に關する法規の制定が無いが信託業者としては信託法規を研究し或は内地の信託に關する法規を研究を爲し又一面に於ては信託會社自身も其の精神に注意して取引を行ふより外はない、近來物價調節の爲に銀行業者も

投機資金供給 に就ては相當の注意を拂つて居り總督府でもさう云ふ意嚮を有つてゐるのである、素より朝鮮に於ける一般銀行に於ては投機資金貸出に就ては相當に警戒されてゐると思ふ、信託會社と投機心と云ふものゝ關係は何もさう云ふ理論上存在するものでは無いが信託會社の觀念が明かで無いのと信託業務と云ふものが仕事を行つてゐる關係上、銀行に於て金融をする際に前述のやうな種々の注意をしなければならぬのである、我々も常に信託會社と銀行の關係に就て考へてゐるが銀行實務に當つてゐる人々も是等の點に就て研究する必要があると思ふ、悠然と兩者の關係を結んでゐると云ふ事は將來非常な禍根を持つ事と思ふのである

汎太平洋會議

我代表發期

【東京電報】汎太平洋會議に出席すべき我が代表府縣商科大學長佐野善作同校教授石川文吾の兩氏並に民間代表服部文四郎氏等の一行は來十月中旬出發の豫定なり

變更

【東京電報】内大臣平田東助子は從來大臣官邸の内にありし…

國債應募尠し

【東京電報】めた國債總額五千萬圓は二十二日を以て締切りの筈なるが中央の財界は公社債により難局の状態にて金融の前途も甚だしく懸念せられ居れば應募申し込み極めて尠く結局東西シンヂケート銀行團の負擔となるべく觀察せられつゝあり

横濱生絲相場

總督府入電左の如し
二十一日 至て沈靜休業同樣なり一寸一息機會待ちの委信州、武州格一、九九〇圓見當

東拓檢見開始

東拓京城支店にては、秋收期も近づきたれば耕作地の檢見を開始する事となり來る二十五日より月末迄の豫定をなし十月一日より實施檢見に著手する筈なるが約三週間にて終了の豫定にして同支店所管の小作料は…

東拓金鮮貸出高

東拓金鮮十支店に於ける八月中貸出高を見るに定期一千九百六千八百一千一百二十七萬一千六百七十四圓年賦貸付五千六百八十四口二千九百十八萬二千五百二十三圓合計七千六百五十二口四千一百十五萬四千百九十七圓にして其内譯左の如し

店別	定期(單位千圓)	年賦(同)
京城	一三 三〇八	三三 八七
大田	三七 一〇七	一三六 三八六

雜記帳

▲土地熟も大分下火になつたやうだ、市中でも目抜きの場所は依然高唱へだが地價は… 依然高唱へと云ふことがきの場所は依然高唱へ… [illegible]

商品市況（廿二日）

住宅建設組合設立

京城淺川、萬城、原野、小菅新之助、平田高松の諸氏は今回龍山住宅建設組合を設立せしが同組合は六十名の組合員を募り一口一ケ月掛金三十圓宛を徴し抽籤にて落札し之に千五百圓の住宅を建築し與ふるものにて目下組合員募集中なりと

綿絲布

（保合）米棉六十錢安を入れしも三品の反撥を移し此邊底入れ模樣にて茲許保合の姿なり其の成行相場左の如し
▲粗布三十一一百五十八圓▲九龍二百五十七圓▲大エ一二百四十圓▲金剛山二百二十圓▲金閣二百十六圓▲双鶴百七十五圓▲細布大(13)十三圓二十一錢▲飛大十五錢▲晒金巾進軍十三圓十十錢▲金鵬十三圓四十七錢▲綿絲扇面(16)二百七十圓▲双女(10)二百五十錢▲晒木棉竹一圓四錢

鹽

（强硬）上海及支那方面の鹽內地輸出旺盛なるため仁川入港の原鹽品漸く減少を見るに至れるため各地に需要期に至らば尚品唱へなるが日光需要期に至らば尚品薄を告げ一二十錢方の上値を見る結果を見るべし

叺類

（高見越）本年降雨續きに各地浸水防用に多數の叺使用せられたる結果劇かに相場昂騰し五六日頃より一枚に付二錢五厘乃至三錢方の高値唱へなるが本年刈入時に至り材料缺乏になるも多量生產增加を見るに至らば幾分緩和さるゝ見込なるも目下の處此の儘推移するものと見らる

朝鮮工業【一】

龍山工作常務 田川常次郎氏談

朝鮮の工業界は既往十ケ年間に長足の進歩を示し逐次面目を改めると共に強固な基礎に依つて相當業礎を固めたものも多い即ち是れを大勢の上より觀るに明治四十四年度には工產額約三千萬圓に過ぎなかつたものが大正八年度には二億六千萬圓となつて約九倍に激增し工場數も同期間内に於て百五十一より千九百に資本金も七百九十八萬圓より一億三千萬圓に從業者數も八千四百人より四萬八千に夫々數倍乃至十數倍の著しい增加を來して居る而も此中で最も[illegible]稚視されて居る

朝鮮人經營 の工業に就て見るも工場數六十六より九百六十五に資本金六十三萬圓より七百五十八萬圓に從業者數二千四百人より一萬六百餘人に製產額二百萬圓より三千五百萬圓に五倍乃至十五倍の增加を示して居るのであつて漸く端緒を脱せんとして居る試みに最近の調査に據る朝鮮主要工業の概要を左に掲げよう（單位千圓）

種別	工場數	資本金	年生產品價格
染織業	九	三一	公
製絲業	一三	三、三〇〇	三、〇四〇
製綿業	一四	六、一〇六	五、六四
パルプ製造業	二	六、一〇〇	三、九六
製紙業	三	六	一四
皮革業	三	一、三四	一、〇六
窯業	一〇七	一〇、〇四一	四、八五
蠟燭製造業	四	四九	六六
石鹸製造業	八	四八四	三七
燐寸製造業	四	一、一三	五四
染料製造業	四	一、一四〇	八六三
製油業	四	五六九	二六
金工業	一〇八	三、九七九	三、四四四
木工業	三六	一九六	三二〇
製材業	三	四、三六	三、六二
肥料製造業	七	三三七	九〇
車輛製造業	九	三、六六	四、九二
船舶製造業	一三	六〇一	二八七
貝工業	六	三	五
精穀業	一〇八	一三、七〇	三、九二
製粉業	七	一、〇四	九六
菓子製造業	四	三	六六
寒天製造業	三	五	三
製麵業	一〇	四	一四〇
煙草製造業	一六	三、四五	三、四九
釀造業	一七	八、四〇	六、一七
清涼飲料業	六	六	一八
製氷業	二	三	二
製鹽業	三	一、〇四	八
罐詰製造業	一九	五	四
裁縫業	三	三七	一、六七
精練業	三	三、五	三、五
印刷業	六	一、八	三、〇〇
編組物業	六	七七	七〇
瓦斯電氣業	一九	一六、七五	四、六八
製糖業	一	三、〇	…
其他	二三	六、六三	三、三九
計	一、一五	一四〇、三九	一五、一〇

右表に依り朝鮮工業現況に就き略ぼ其の一斑を知り得るに足るのであつて紡績、中製絲、製麻、パルプ製造、皮革、製紙、金工業、製材、肥料製造、醸造、精練等の諸事業は何れも一ケ年の生產價額百萬圓以上に達し最も驟日に値する物である

株式（廿二日）

現株中値出來値

短期算定日步

出來高

甲 部 計 六百四十株
乙 部 計 二十一萬八千二百十枚
短 期 計 四十枚
累 計 一萬九千八百七十三枚
二千七百六十枚
四十九萬九千四百九十枚

大阪株式

大阪延取引

安東株式

前場無活氣

京取 商内頗る閑散

株は昨後場大阪の軟報に小安く打止めた氣先を今朝大阪の變らぬ移りに人氣引立たず氣迷氣分濃厚にて硬軟共に活氣乏しく商内捗々しからず近來の閑散を示し相場は保合に大引した即ち寄付は南能く買り金莠金龍等賣物へ塚野大島櫻谷鮎中津留等の買にて四十六圓十錢と十錢安に始めしも跡小刻みに四十錢迄昂け引錢と押し大引五十錢と返して三十錢方引返した相場は大阪の不變と共に硬軟双方の自重となり立會亦緊張味を欠き甚んで閑賣せり

京城株式取引市場仲買店 源 南商店 明治町三丁目 電話長一八〇九七六五 市場構内一六三一

仁取 活氣に乘源く何れも出來不申

新株安取株は京取の無小往來に過ぎない商状に見受けた

大新 株は昨小安き氣先今朝大阪は變らぬ入電乍ら二百の賣物あり新田一手に買應じ入十一圓二十錢と四十錢高に始め跡白井の賣りにマバラ買にて三十錢と昂げ大引出來ず結局五十錢方小高く引けた

京信 現は四十錢と保合

穀信昂騰

穀信は今週マバラ賣りに中津留買にて十二圓六十錢と昂け大引出來ず結局六十錢七十錢と昂げ大引出來ず結局六十錢高來迄は田中の買に一氣十三圓二十錢と上乘せ新高値を示し小堅く大引せり

後場小强し

京取 商内依然閑散

株は前場無活氣に保合つた氣先大阪の高報を入れたる共人氣引立たず寄り付撞下の猛烈買に櫻谷等買際つて池田、趙、田中、坂田、川崎等之れに賣りて四十六圓四十錢と十錢安に始めしも跡ヂリく高く八十錢迄昂け大引更に七圓トタと賣いて閑散乍らも五十錢方昂騰し稍小强し大引した

仁取は新新共に出來ず安取は十九圓七十錢の一本

大新 新株は大阪高に刺戟され中買いて八十錢高に一圓十錢と引三十錢と昂げ

京信 新は今週二十二圓二十錢と寄り二圓トタと引一圓方昂騰

穀信 週は十二圓三十錢と小甘く引にて今週共に二十圓二十錢と一本に引

安取小踶り

安取株は引續く京取の不勢に人氣乘らず今朝も短期は遂に出來ずなりしが東地場の割合踶り安き所より週間の有力者の觀測談を掲げるのも強ち徒勞ではあるまい左の其の談話を示した

株界小言

◆目下の相場は何と云つても大阪以外に何等格別の材料はない從つて日先は大阪次第に引づられて行くより外仕方がない此際大阪方面の有力なる觀測談を掲げるのも強ち徒勞ではあるまい左の其談話を掲げて見よう

◆財界各方面の事情を綜合すれば日先稍少し高いものであらうイヤ高くなるのが當然だ其の高いことが果して株界金融の形勢を良化せしめて立直りを促進し得るかは大なる疑問だ、ナゼならば現時に於ける事業界の状態如何に思ひを馳せたならば誰だつて株を買ふ氣にはなれぬからだ、事業界にはマダ整理が完全に行はれてゐない、と同時に株界の整理もマダ完了して居らぬから、高ければ整理的に賣られもするし、又實際に高くなり得ざる素質の株が多い筈だ

◆事業界が振はぬから此の方面に要するだけの資金は剩つて居るのが當然で、金が剩れば金利も安くなるから之れが非常な强味であるかの如く言囃して居る者もあるがよい、果して安い利子で借りたりなどする資金をタネとし商利で…

北島仲買店 仁川米豆取引所仲買人 電話三一八番 三七六番 本店電話一七一番 二七二番

米況（廿二日）

仁川期米

前場小競合ひ

昨後場時價の止め高に二十圓六十錢と跳返し手堅く打止めしが今朝大阪二十五圓十錢と四十折納三丁高を入れたる爲め茲許入氣も更に沸騰して前場は二十一圓二十錢と待ちの賣唱へと大阪二節の安移りを早耳せる買物に二十一圓と十錢と十丁安に寄付きたり

▲第二節 當出來ず大阪二節八十七錢の手堅き移りに先五十錢より七十錢と反撥せしも戻り待ちの賣物旺盛に怒ち十二錢と叩かれて引

▲第三節 當出來ず大阪六節九十錢の高移りに先五十五錢より七十七錢と高くなり當出來ず大阪七節二十六錢の高移りに安値みの前物を呼びて先二十一圓丁度より更に二十五錢と反撥せしも戻りは賣物優勢にて忽ち二十圓八十錢と叩かれ九十九錢の安鄰に先九十五錢より六十五錢と伸び、

▲第五節 當出來ず大阪十二節安十十錢の安移り、第六節 大阪止め五十五圓十十八錢と叩かれ、の安移りに先六十八錢より三十五錢と盛ろく叩かれ日先の手詰に四十錢と小戻して大引せり

解合談進捗

取引所に於ては停止中の中限に對し明二十三日より立會を開始すべく追證納入の督促を各仲買店に通告し一面解合の交渉を進めて居るが双方利害關係の甚しき爲め其の調停困難の模樣であ、當該關係者は未解決の儘立會を開始されては先限の調停安の際…

擬師山を見ず

本年一月の紙上に下半期に入りせば昨年の凶作を度外視した玄人泣せの相場を出すであらうと豫言したが、昨今餘りに豫言が的中し過ぎて却て期米の落剝に同情を催ずる、相場學の憲法に山川草木皆軟色を帶ぶる時は馬鹿に成つて買ひ向へと有るとか云ふが、最近私の試算した場に水雷の時と云ふ卦が出た、之を簡知に約言すると電を逐ふ猶師山を見ずとか云ふ諺と同樣の意味に成る此上摘は天下萬人の見込が眼に向した上に株中に陷入すると或は前途を失ふ樣な苦境に陷らぬとも限らぬ、相場師たるもの此際チト活眼を開いて傾聽する要はない乎。

大正十一年九月廿二日 岡村介石

中限の解決待

中限の立會停止にて先限も自然仕手の氣迷ひらしく中限の解決如何を見るまでは迂濶に手出し成り難しとして居るが然し解合談も双方主張價段の開は漸次接近して來た模樣であるから茲一兩日中には多分圓滿に解決するであらうと觀測せられて居る

坂倉仲買店 仁川米豆取引所仲買人 電話 六〇番 三五〇番

米材料貧弱

仕入の一變と共に日先底入れの觀はあるが强氣の材料としては正米との採算上十圓乃至二十圓方は掛けて居るみの農家や思惑の手持米は秋日和の順調に連れて漸次賣ぶみの採算上十圓乃至二十圓方の掛けて居る思惑の手持米は秋日和の日の狀態では實に心細からざるを得ない眼先五十丁乃至百丁内外の跳返しは賣方の利喰ひや値頃思ひの新規買で相場を作るであらうが正米崩れの本舞臺は愈々之れからであるとすれば定期も向ほ今日以上の悲境は免かれなからうといふ弱氣もある

差引殘高

後場浮動持合

▲第一節 大阪後場の不勢移りに先二十圓大ドタと四十一丁の下放れに寄付たり
▲第二節 大阪の小戾し勢と一節の買過ぎに先二十圓五十錢と上放れに始め五錢と揚げ三十九錢と押し四十五錢引
▲第三節 先四十四錢より五十五錢と返し四十九錢引
▲第四節 先四十九錢より五錢と押し五十錢引
▲第五節 先五十錢の一本値に引

米界閒餘

中限の立會停止に就いて强氣の側のいふ處によると若しても分解合でも成立して中限の蓋でも開けたら未だ相場の上足は譜合ひだ妙に先限は買方の用意も… で少々脱線し過ぎて居る氣味があるかも知れないと▲處が弱氣は之れが解合ひなら灰汁拔け相場と云ふて多少の戾しは免れないかも知れんが何しろ部分解合ひでは買方が大勢に逆行して居る丈步が悪るいし正米が今日の情態では中限の蓋が開いたら亦新規の賣物が出て來ないにも限らぬので迂濶には買へないと云ふ▲何にしても中限の蓋を開けて見んと分らぬ事だが或弱氣屋が先限に押目買ひの態度を採つて居る處を見ると早くも其れを氣構へて一仕事しようとの魂膽ではなからうかとも見做されて居るから打算してや先限の二十圓臺は何の道にも乘つて自分の値で首を縮める樣賣方も多少注意を拂ふ必要がありはせぬか

京城穀物

正米現物

人氣は依然軟弱なるも上品の賣物薄にて人により物により唱へは區々一定せず買入側は合格品三等角チにて二十七圓二三十錢見當なるも此邊賣物なく相場としては矢張二十圓六七十錢より丸キ今摺上物三十圓摺みの處にて地摺玄米は殆良都二十五圓神力二十六圓六十錢在來種二十五圓九十錢處を持合ひ掛米の下足支へと共に此邊一寸落付模樣なり

原田株式店 安東取引所仲買人 電話 安東 市場 七四番 六二番 四三番 四〇〇番

延

相場の機變に連れて活氣を添へたるも當市場も今朝は期米の小高下に硬軟共聊か意氣を殺がれたる報合ひにて十一月中限二十一圓四十六錢より六十五錢を高値に五十八錢と小往來に打止めたり

前場歩み 十一月中限二一、四六
五六 五五 五六 六五 五九 五
八▲出來高千二百石

十月中限二十三圓五十錢より四十錢同末限二十二圓二十五錢より一圓八十錢十一月中限二十一圓四十五錢より二十錢

仁川正米

各地の正米安を受けたる地場正米は三等合格二十六圓四五十錢より二三十錢見當を唱ふるも買人なく殆ど無取引の姿なり

仁川米豆取引所仲買人 高田常雄商店 仁川海岸三丁目一番地 電話二〇番 一一九番

釜山正米

群山正米

內地期米幾分引返しを見たるも依然手持筋の投物續出して人氣尚弱く結局二十五圓六十錢同神力二十五圓二十錢處にて二千五百の商內ありたり

晴

大豆は正米安と物薄にて又々一圓方暴落し十三圓處にて一千三百石十叺の商内ありたり（二十二日）

東京期米

大阪期米

兵庫期米

下關期米

大阪三品

仁川米豆取引所仲買人 カネフク 中村仲買店 電話 五十五番

演藝案内

黄金館

松竹キネマ特約 毎日晝夜
當る二十三日より寫眞差替
秘大猛虎 四卷
活劇 死？死？ 全七卷
喜劇 氣儘な妻 全六卷

大正館

松竹キネマ株式會社朝鮮特約店
當る九月廿一日より特別大公開
白菊金五郎 全五卷
雪の夜語 全六卷
紐育の丑滿時 全八卷

京龍座

新派 鳶士の赤心 大合同
本朝廿四孝
左甚五郎

中央館

當る九月廿日より新映畫提供
拳骨仇討 全五卷
激流 全五卷
肉彈 全三卷
秋の聲

紐育の丑滿時 期待以上の大好評 初日滿員 忽ち滿員
雪の夜語
白菊金五郎
大正館

浪花館

現代浪曲の代表者 松平呑洲 今村北斗里 木村重右衛門 大橋八造
京山南洲 京山圓玉
番判員

喜樂館

鼠小僧次郎吉 全七卷
ロツキーのルス
處女訓導 全七卷

京城劇場

弘法大師感應錄 桃中軒立雲 教正師

急告 開館と同時に晝夜共滿員 ◎押すな押すなの大盛況 ◎總出の大入滿員整理

御希望により新派番組は最終へ廻し升 壽樂館

中風病 るいれき 療癧專門藥院

京日案内

ツヨール 治淋新藥 勞川橋樂浪堂

鎭南浦支局設置記念號

鎭南浦は平安南道の西南端大同江の下流右岸にありまして西鮮唯一の貿易港であります大同江を隔てゝ黄海道に相對し港内の水は深く優に一萬噸以上の船を呑吐する良港でありまして鐵道は平壤に至つて中央線に接續する様になつてゐます。氣候も非常に好くどんな寒い歳でも氷點下十四度より降つた事はないさうであります、此の地は昔は甑南浦と申しまして人口も少く荒寥たる小村でありましたが明治二十七年日淸戰爭の始まりましたとき陸軍兵站線の起點となり又艦隊は之の港を碇泊所に充てられました其結果當港の價値は内外に認められました。平和克復の後は移住者が次第に多くなりまして三十七年には各國通商港となり税關を置かれまして各國居留地が開かれました、越へて三十一年には居留民總代役場を置かれました。韓國政府時代は開港場取締りの爲め三和郡廳を此の地に移し此れを監理所と改め後三和府と改稱されました卅七年日露戰爭の時各地より移住するもの頗る多く商況は益々殷盛を極め四十三年日韓併合と同時に鎭南浦と改稱されたのであります。人口も昨年末までに二萬二千其中内地人戸數四千八百戸あります、水陸共に交通の便が開けましたので農業水産金融商工業等著しく發達しまして官公署學校及び其他の團體を合せて七十四となりました、輸移出入品の主なるものは米、粟、黍、小麥、小麥粉食鹽、砂糖、淸酒、苛性曹達、硬化加里其の他化學藥品、石油、機械油揮油、玄米、中白米、精米、粉米、大麥、小麥、大豆、小豆、荏胡麻子椒子等でありまして今や昔の落莫たる寒村は遙かに仁川を凌ぐ大貿易港と化しました此の趨勢に鑑みまして今回鎭南浦支局を設置しました、從來は此の地方は平壤支局の管轄内として通信其他一切の事務は平壤支局が取扱つてゐましたが時勢の進運に伴ひ確乎とした支局の必要を感じまして茲に其の人物の詮衡中でありましたが今回愈々畑本樹平をして鎭南浦支局の事務を取扱はせる事としました。申すまでもなく鎭南浦支局の使命は此の地の農商工業其外地方の開發の爲めに努力することでありますが之れとても地方有志の御後援に待つ處極めて大であります、鎭南浦支局が所期の目的を達し得ると否とは一に懸かつて有志諸君の御同情の有無に依つて決せられるのでございます、本社が抜擢して鎭南浦支局を預けた人でありますが併し人は全能のものではありませんから若し地方開發上缺點がございましたらどうか御指導を願ひたいのであります鎭南浦支局設置に就きまして有志諸君にお願ひ申上げる次第でございます。

鎭南浦汽船會社 鎭南浦三和町 長電話二五五番

海陸運送 南浦組 鎭南浦三和町 電一三六番

西鮮漁業株式會社 鎭南浦三和町 電三二八番

魚市場 水產會社 鎭南浦三和町 長電二二五番

貿易商 宮本浩輔商店 鎭南浦三和町 長電二〇五番

貿易商 富浦商店 鎭南浦三和町 長電一一二番

貿易商 櫻井秀之助商店 鎭南浦三和町 長電三七番

石炭コークス 河村商會出張所 鎭南浦三和町 長電二四二番

生果商 勸果園販賣所 鎭南浦明峽町 電一六番

河添鐵工所 鎭南浦三和町 電一二六番

請負業 奥松太郎 鎭南浦明峽町 電三四六番

山田醫院 鎭南浦三和町 電四〇二番

松林醫院 鎭南浦三和町 電五八番

鎭南浦商工學校職員一同

稅關長 釜瀨富太

鎭南浦分監職員一同

朝鮮鐵山株式會社 朝鮮支店 鎭南浦三和町 長電一五二番

鎭南浦府立病院職員一同

滿洲製粉株式會社 鎭南浦支店 鎭南浦港町 長電四八番

鎭南浦金融組合 電四三三番

久原鑛業株式會社 鎭南浦久原製錬所 鎭南浦大頭里 長電三四番

府尹 澤永彦四郎

土木請負業 五嶋榮藏 鎭南浦明峽町 長電五〇番

鎭南浦電氣株式會社 長電一〇番

海運業 青木組 鎭南浦三和町 長電五三四番

銃砲火薬 各種肥料 片倉殖產株式會社 出張所 鎭南浦三和町 電四二四番

鹽煙草販賣 平壤支局專賣局 鎭南浦出張所 電四一五番

鎭南浦公立尋常高等小學校職員一同

中國領事館

鎭南浦警察署長 佐土原岩熊

運搬業 結城運送店 鎭南浦漢頭里 電一六九番

郵便局長 中村三之助

鎭南浦穀物市場 鎭南浦三和町

加藤精米所 鎭南浦旭町 長電二一番

米雜穀 南藤馬商店 鎭南浦三和町 長電四三〇番

岡部呉服店 鎭南浦明峽町 長電一〇四番

鎭南浦女學校職員一同

南浦活版所 鎭南浦三和町 電二二番

南浦材木商會 鎭南浦明峽町 長電一五七番

鎭南浦和敬會

鎭南浦 柳町料理屋組合

貿易 精米 新井新藏 鎭南浦朝日町 長電四七番

富田合資會社 鎭南浦三和町 長電一四〇番

朝鮮商工株式會社 鎭南浦三和町 長電一〇七番

西崎鑛業所 鎭南浦龍井町 長電三四五番

運送業 林運送店 鎭南浦漢頭里 電四二七番

石炭薪炭 服部商店 鎭南浦三和町 電三〇番

野口商店 鎭南浦龍井町 電二三番

度量衡 修理精米 和田末樹商店 鎭南浦三和町 電三二七番

ハイカラ床 鎭南浦龍井町

高岡精肉店 鎭南浦三和町 電二三番

齋藤古物店 鎭南浦三和町

請負業 美嶋商店 鎭南浦三和町

河東田洋品店 鎭南浦三和町 電四五〇番

酒商 松浦商店 鎭南浦三和町 電三一番

活版印刷 相良豐盛舍 鎭南浦龍井町 長電二〇四番

書籍材料 文房具 志水商店

菓子商 加納軒 鎭南浦龍井町 電三一七番

新炭鹽 打商 磯岡彌五郎商店 鎭南浦三和町 電一五〇番

雜貨商 奥田倉次郎 鎭南浦龍井町

御料理 奴 鎭南浦龍井町 電四二番

小川旅館 鎭南浦三和町 電六三番

金物 田邊商店 鎭南浦三和町 電一八番

日用雜貨 三原商店 鎭南浦龍井町 電一〇一番

山田履物店 鎭南浦龍井町

輸入品 鈴木商店 鎭南浦三和町 長電二一番

紙文房具 富田商店 鎭南浦三和町 長電三六番

生魚商 鎌田魚店 鎭南浦三和町 電一〇二番

陶器 岡本商店 鎭南浦三和町 電一七一番

陶器雜貨 原田仲次郎商店 鎭南浦三和町 電一六二番

鎭南浦大頭里 特產華果園

堂岡勸吉高田永山木平
安部 田橋邊島岡村 田
林金果 珍大鮮仙誠
果玉 農果初玉果果農
園園園園園園園園園園

山田信託所 鎭南浦龍井町

塚本呉服店 鎭南浦三和町 長電話一〇八番

鎭南浦信託株式會社

生魚商 小島魚店 鎭南浦龍井町 電話三七番

久保組 鎭南浦明峽町 電話四二番

委託賣買 魯起元 鎭南浦龍井町 長電話二六一番

呉服西洋雜貨商 巴商會 鎭南浦三和町 電話二四番

石炭商 牧野商店 鎭南浦漢頭里 長電三二一番

料理屋組合 玉屋 大愛 朝日館

御料理 河内屋 鎭南浦三和町 電話四〇一番

有田自轉車店 鎭南浦三和町 電三二番

株式會社 朝鮮銀行鎭南浦支店

株式會社 朝鮮殖產銀行鎭南浦支店

株式會社 大同銀行鎭南浦支店

鎭南浦倉庫會社 鎭南浦港町 電一七番

高本齒科院 鎭南浦龍井町 電四〇六番

貿易 大津幾三郎商店 鎭南浦後浦里 長電四五番

米穀 柳原商店 鎭南浦二和町 電二四一番

鎭南浦公立普通學校職員一同

鎭南浦雜貨商組合

海陸運送 大和組 鎭南浦龍井町 長電二四一番

旅館 浪花館 鎭南浦三和町 長電一四二番

松岡洋品店 鎭南浦明峽町 電二三一番

和洋雜貨 鬼頭商店 鎭南浦三和町 長電一四〇番

和洋雜貨 小西商店 鎭南浦三和町 電一〇五番

陶器 太田商店 鎭南浦三和町 長電二六番

雜貨 大西商店 鎭南浦三和町 長電二一八番

菓子商 平尾商店 鎭南浦三和町 電二七番

石油 金物 船具 菱五商會 鎭南浦三和町 電四〇番

水產業 重技大漁組 鎭南浦三和町 長電二〇番

運搬業 伊丹商店 鎭南浦三和町 長電五〇番

和洋雜貨 延田洋品店 鎭南浦三和町 電二〇〇番

海陸運送 朝日組 鎭南浦三和町 長電一五番

委託賣買 中藤商店 鎭南浦三和町 長電六一番

酒醬油 植田幸右衛門商店

丸五運送店 鎭南浦三和町 長電三三番

國定教科書 總督府出版 教科用圖書 學校文房具 羽川ヨシ商店 鎭南浦龍井町

醤油味噌 藤本醸造所 鎭南浦明峽町 電一八番

雜貨商 福島商店 鎭南浦旭町 電三〇一番

鎭南浦第二公立普通學校職員一同

水野立仙

銃砲火薬 加藤義一商店 鎭南浦三和町 長電三九番

鎭南浦消防組長 湯川寅吉

朝日旅館 鎭南浦三和町 長電一九番

池田菓子店 鎭南浦三和町 電一一〇番

金物船具 釘本出張所 鎭南浦三和町 長電六三番